

●住民アンケート調査

『笑顔いっぱい 幸せいっぱい 光り輝く 滑川』の実現に向けた、持続可能なまちづくりに関するアンケートについて

目次⇒P1～122

●防災指針

滑川市地域防災計画（一部抜粋） 避難に関する資料

市指定緊急避難場場所、一般避難所、福祉避難所及び
要配慮者利用施設並びに情報伝達（経路）

P123～130

●その他

- ・滑川市立地適正化計画策定委員会設置要綱
- ・滑川市立地適正化計画策定委員会委員名簿

（令和6（2024）年度及び7（2025）年度）

市民アンケート調査

目次

1 調査概要	1
(1) 調査目的	1
(2) 調査対象	1
(3) 調査方法	1
(4) 配布・回収状況	1
(5) その他	1
2 あなたご自身について	2
2-1 Q1 回答者の属性	2
(1) 性別	2
(2) 年齢	3
(3) 住まいの地区	4
(4) 現在の住まいでの在住期間	5
(5) 職業	6
(6) 勤務地・通学地など日常的な活動の場所	7
(7) 勤務地・通学地など日常的な活動の場所までの主な移動手段	8
3 「まち」について現在思われることについて	9
3-1 Q2-1 住み良さについて	9
3-2 Q2-2 定住意向について	11
3-3 Q2-3 住み続けていくために特に必要なものについて	13
4 あなたの日常生活・行動について	17
4-1 Q3-1 日用品の買い物について	17
4-2 Q3-2 日用品の買い物での主な交通手段について	19
4-3 Q3-3 日用品以外の買い物について	21
4-4 Q3-4 日用品以外の買い物での主な交通手段について	23
4-5 Q3-5 かかりつけの医療施設・病院について	25
4-6 Q3-6 かかりつけの医療施設・病院に行くときの主な交通手段について	29
5 滑川市の拠点整備について	31
5-1 Q4-1 市の拠点として整備していくべき地区について	31
5-2 Q4-2 整備・誘導していくべき都市機能（施設）について	33
(1) あいの風とやま鉄道滑川駅～滑川ショッピングセンターエール～市民交流プラザ・駅前中央公園周辺	33
(2) 富山地方鉄道中滑川駅～中滑川複合施設メリカ～滑川市役所周辺	34
(3) あいの風とやま鉄道滑川駅南口～スポーツ・健康の森公園周辺	35
(4) 滑川ショッピングセンターパスタ～稲泉交差点周辺	36
(5) プラント3滑川店～上小泉交差点周辺	37
(6) 神家町～橋場町～瀬羽町周辺	38
(7) その他	39

6 「新たな視点」で取り組むまちづくりについて	40
6-1 Q5-1 不都合が生じると思われる状況について	40
6-2 Q5-2 持続可能で安全・安心して暮らせるまちづくりに必要な「新たな視点」について	43
6-3 Q5-3 今後のライフスタイルに必要な支援について	45
7 防災まちづくりについて	47
7-1 Q6-1 特に必要と思われる防災対策について	47
7-2 Q6-2 災害のおそれがある地域の住居や都市機能の立地のあり方について	49
8 調査結果まとめ	51
8-1 「まち」について現在思われることについて	51
8-2 あなたの日常生活・行動について	51
8-3 滑川市の拠点整備について	52
8-4 「新たな視点」で取り組むまちづくりについて	52
8-5 防災まちづくりについて	52
9 参考資料	53
9-1 Q7 滑川市のまちづくりについての意見・要望について（自由回答）	53
9-2 各設問の自由回答	95
(1) Q1-(5) 職業 12) その他	95
(2) Q1-(6) 勤務地・通学地など日常的な活動の場所 7) その他	95
(3) Q1-(7) 勤務地・通学地など日常的な活動の場所までの主な移動手段 13) その他	96
(4) Q2-3 住み続けていくために特に必要なものについて 19) その他	96
(5) Q3-1 日用品の買い物について 9) その他	97
(6) Q3-2 日用品の買い物での主な交通手段について 13) その他	97
(7) Q3-3 日用品以外の買い物について 9) その他	97
(8) Q3-4 日用品以外の買い物での主な交通手段について 13) その他	97
(9) Q3-5 かかりつけの医療施設・病院について 21) その他	98
(10) Q3-6 かかりつけの医療施設・病院に行くときの主な交通手段について 13) その他	98
(11) Q4-1 市の拠点として整備していくべき地区について 7) その他	99
(12) Q4-2 整備・誘導していくべき都市機能（施設）について	101
(13) Q5-1 不都合が生じると思われる状況について 10) その他	104
(14) Q5-2 持続可能で安全・安心して暮らせるまちづくりに必要な「新たな視点」について 4) その他	104
(15) Q5-3 今後のライフスタイルに必要な支援について 7) その他	107
(16) Q6-1 特に必要と思われる防災対策について 10) その他	108
9-3 アンケート調査票	109

1 調査概要

(1) 調査目的

「滑川市立地適正化計画」の策定にあたり、店舗や病院など生活に必要なサービスの利用状況や、将来のまちづくりに関する市民の意向を調査し、本計画策定に係る基礎資料とします。

(2) 調査対象

- ・市内に居住する高校生以上の方

(3) 調査方法

- ・郵送による配布・回収（Webでも回答可）
- ・令和6年12月1日～12月26日に実施

(4) 配布・回収状況

配布数：2,000通 回収数：891通（紙：595通、Web：296通） 回収率：44.6%

(5) その他

- ・パーセンテージについては、小数点第1位または2位を四捨五入しているため、構成比の合計は必ずしも100%（100.0%）に一致しません。
- ・複数回答の設問は、回答者数を母数（100.0%）としているため、選択項目の回答数の割合は、合計すると100.0%を超えます。

2 あなたご自身について

2-1 Q1 回答者の属性

下記の(1)～(6)の項目について、当てはまる番号を1つだけ選んで○をつけてください。また、(7)の項目については、当てはまる番号をすべて選んで○をつけてください。

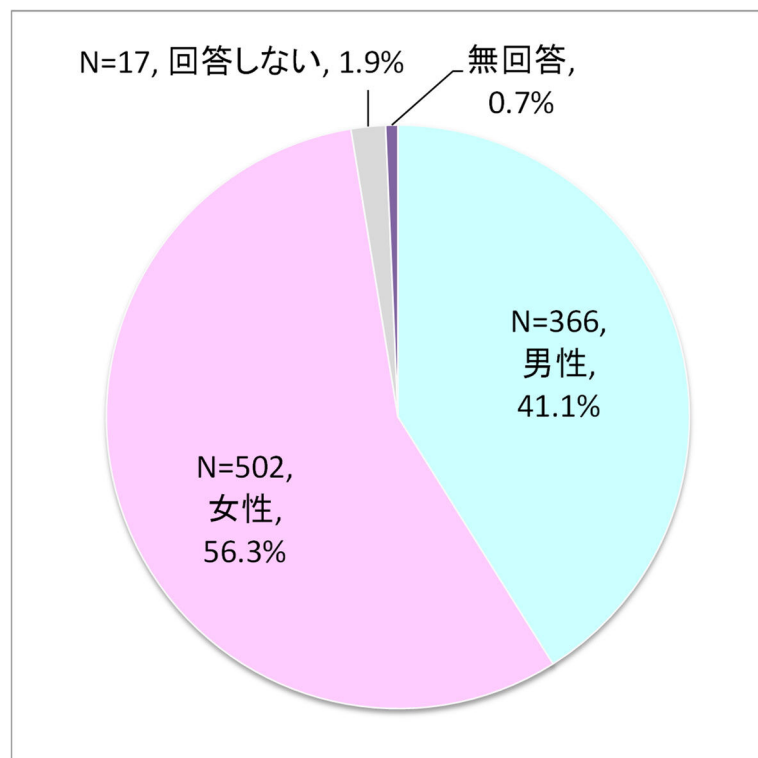
(1) 性別

性別は、「女性」が56.3%、「男性」が41.1%と、女性が多くなっています。

表. 性別

No	回答の内容	回答数	回答率
1	男性	366	41.1%
2	女性	502	56.3%
3	回答しない	17	1.9%
	無回答	6	0.7%
	合計	891	100.0%

図. 性別



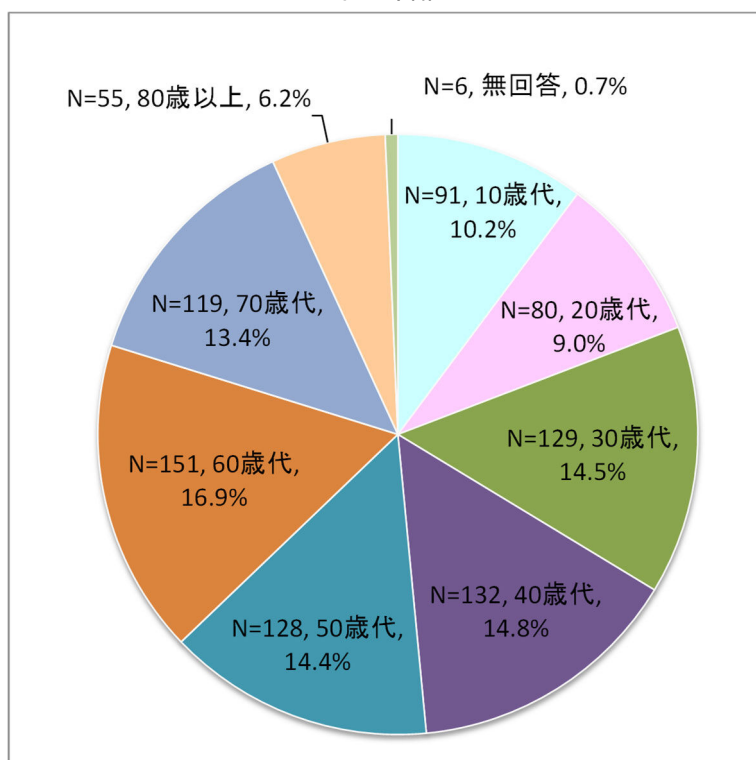
(2) 年齢

年齢は、「60歳代」が16.9%と最も高く、次いで「40歳代」が14.8%、「30歳代」が14.5%となっています。

表. 年齢

No	回答の内容	回答数	回答率
1	10歳代	91	10.2%
2	20歳代	80	9.0%
3	30歳代	129	14.5%
4	40歳代	132	14.8%
5	50歳代	128	14.4%
6	60歳代	151	16.9%
7	70歳代	119	13.4%
8	80歳以上	55	6.2%
無回答		6	0.7%
合計		891	100.0%

図. 年齢



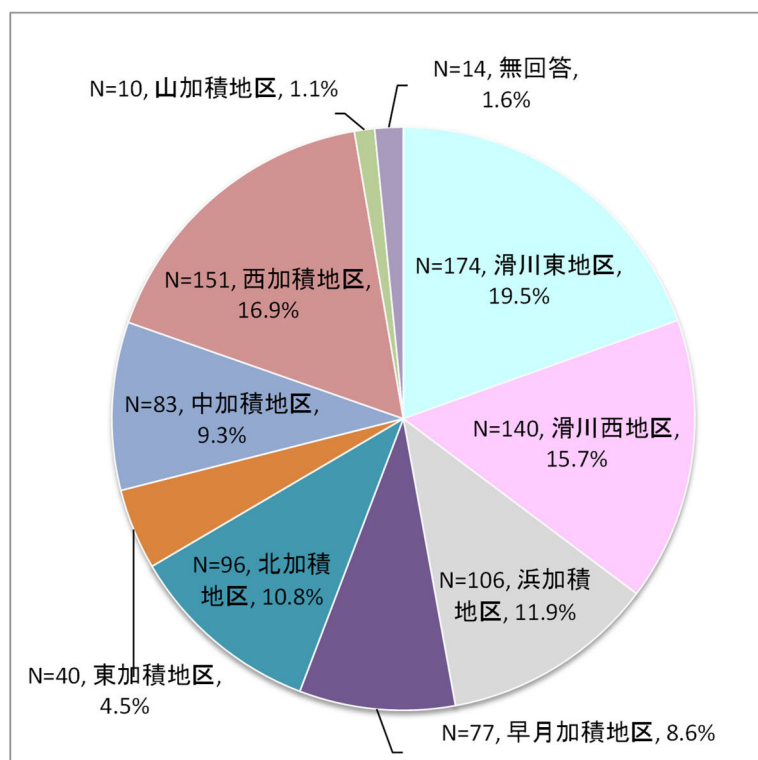
(3) 住まいの地区

住まいの地区は、「滑川東地区」が19.5%と最も高く、次いで「西加積地区」が16.9%、「滑川西地区」が15.7%となっています。

表. 住まいの地区

No	回答の内容	回答数	回答率
1	滑川東地区	174	19.5%
2	滑川西地区	140	15.7%
3	浜加積地区	106	11.9%
4	早月加積地区	77	8.6%
5	北加積地区	96	10.8%
6	東加積地区	40	4.5%
7	中加積地区	83	9.3%
8	西加積地区	151	16.9%
9	山加積地区	10	1.1%
	無回答	14	1.6%
	合計	891	100.0%

図. 住まいの地区



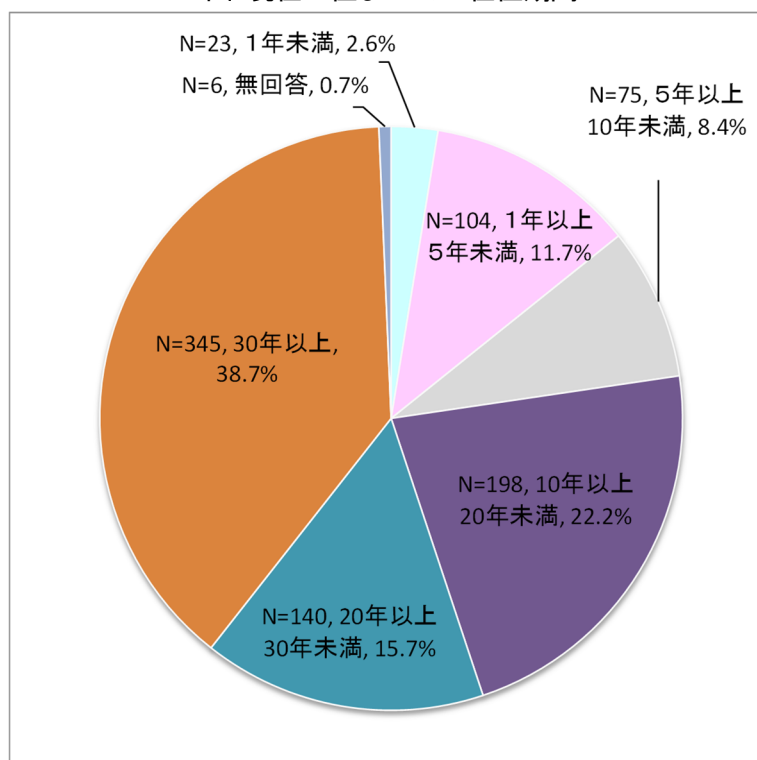
(4) 現在の住まいでの在住期間

現在の住まいでの在住期間は、「30年以上」が38.7%と最も高く、次いで「10年以上20年未満」が22.2%、「20年以上30年未満」が15.7%となっています。

表. 現在の住まいでの在住期間

No	回答の内容	回答数	回答率
1	1年未満	23	2.6%
2	1年以上5年未満	104	11.7%
3	5年以上10年未満	75	8.4%
4	10年以上20年未満	198	22.2%
5	20年以上30年未満	140	15.7%
6	30年以上	345	38.7%
	無回答	6	0.7%
	合計	891	100.0%

図. 現在の住まいでの在住期間



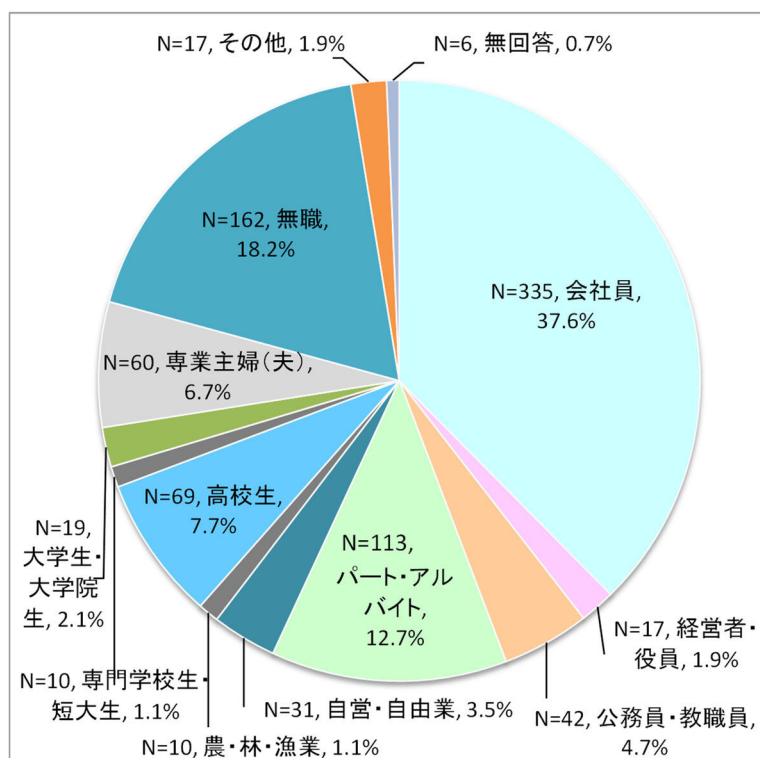
(5) 職業

職業は、「会社員」が 37.6%と最も高く、次いで「無職」が 18.2%、「パート・アルバイト」が 12.7%となっています。

表. 職業

No	回答の内容	回答数	回答率
1	会社員	335	37.6%
2	経営者・役員	17	1.9%
3	公務員・教職員	42	4.7%
4	パート・アルバイト	113	12.7%
5	自営・自由業	31	3.5%
6	農・林・漁業	10	1.1%
7	高校生	69	7.7%
8	専門学校生・短大生	10	1.1%
9	大学生・大学院生	19	2.1%
10	専業主婦(夫)	60	6.7%
11	無職	162	18.2%
12	その他	17	1.9%
	無回答	6	0.7%
	合計	891	100.0%

図. 職業



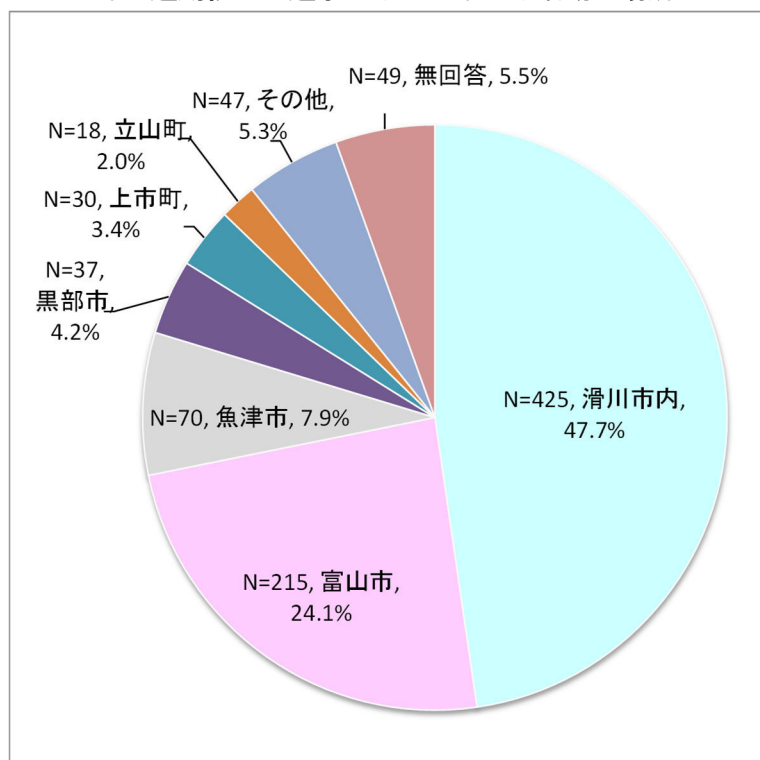
(6) 勤務地・通学地など日常的な活動の場所

勤務地・通学地など日常的な活動の場所は、「滑川市内」が47.7%と最も高く、次いで「富山市」が24.1%、「魚津市」が7.9%となっています。

表. 勤務地・通学地など日常的な活動の場所

No	回答の内容	回答数	回答率
1	滑川市内	425	47.7%
2	富山市	215	24.1%
3	魚津市	70	7.9%
4	黒部市	37	4.2%
5	上市町	30	3.4%
6	立山町	18	2.0%
7	その他	47	5.3%
	無回答	49	5.5%
	合計	891	100.0%

図. 通勤地・通学地など日常的な活動の場所



(7) 勤務地・通学地など日常的な活動の場所までの主な移動手段

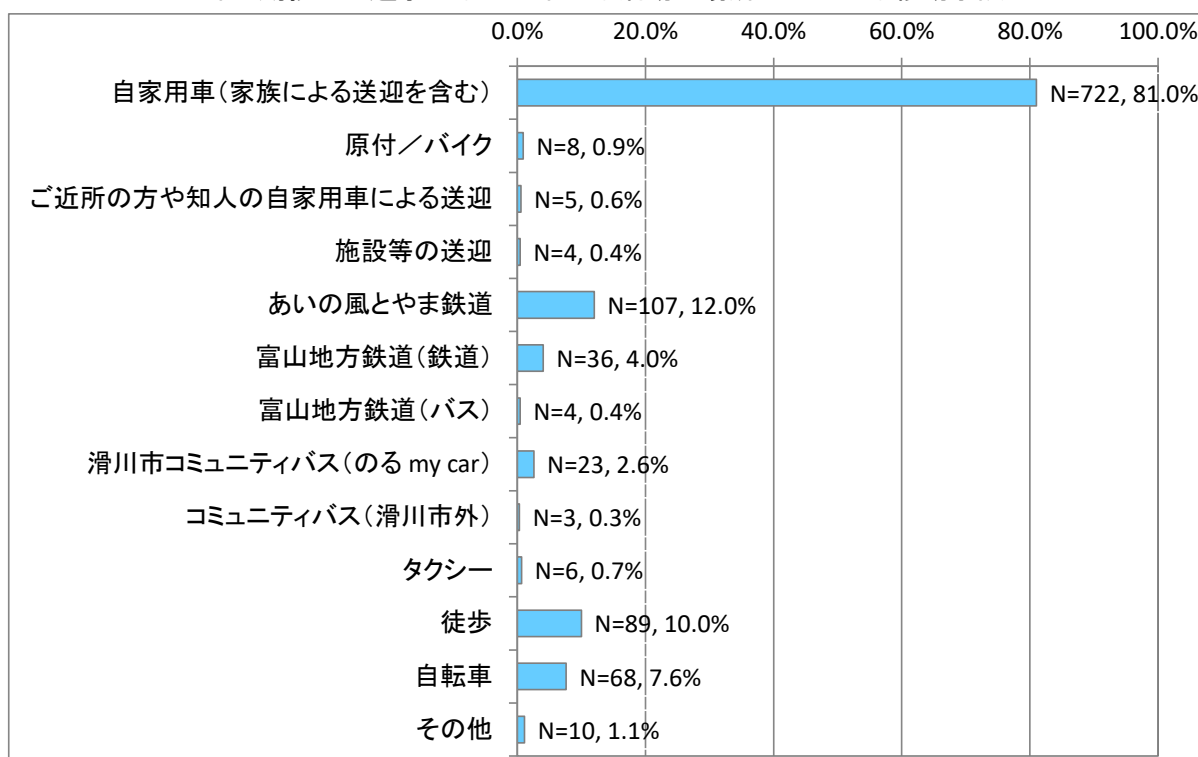
勤務地・通学地など日常的な活動の場所までの主な移動手段は、「自家用車(家族による送迎を含む)」が81.0%と最も高く、次いで「あいの風とやま鉄道」が12.0%、「徒歩」が10.0%となっています。

表. 勤務地・通学地など日常的な活動の場所までの主な移動手段

No	回答の内容	回答数	回答率
1	自家用車(家族による送迎を含む)	722	81.0%
2	原付／バイク	8	0.9%
3	ご近所の方や知人の自家用車による送迎	5	0.6%
4	施設等の送迎	4	0.4%
5	あいの風とやま鉄道	107	12.0%
6	富山地方鉄道(鉄道)	36	4.0%
7	富山地方鉄道(バス)	4	0.4%
8	滑川市コミュニティバス(のる my car)	23	2.6%
9	コミュニティバス(滑川市外)	3	0.3%
10	タクシー	6	0.7%
11	徒歩	89	10.0%
12	自転車	68	7.6%
13	その他	10	1.1%

※回答率(%)は、回答者数の合計891人を分母とし算出。

図. 勤務地・通学地など日常的な活動の場所までの主な移動手段



3 「まち」について現在思われることについて

3-1 Q2-1 住み良さについて

滑川市はあなたにとって住み良いまちですか。 (1つ)

住み良さについては、「まあまあ住み良い」が56.4%と最も高く、次いで「住み良い」が23.2%、「なんとも言えない」が6.3%と続いています。

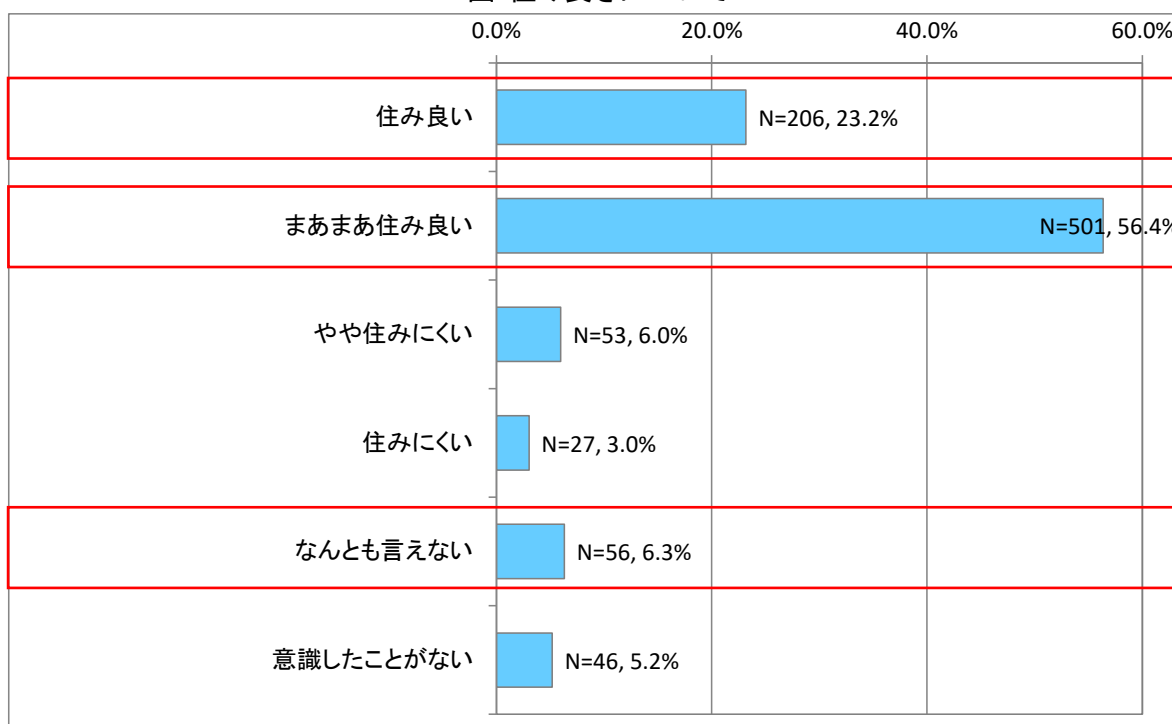
「住み良い」と「まあまあ住み良い」の合計は約9割を占めており、住み良いまちと感じている回答者が多くなっています。

表. 住み良さについて

	回答の内容	回答数	回答率
1	住み良い	206	23.2%
2	まあまあ住み良い	501	56.4%
3	やや住みにくい	53	6.0%
4	住みにくい	27	3.0%
5	なんとも言えない	56	6.3%
6	意識したことがない	46	5.2%

※回答率(%)は、回答者数の合計889人を分母とし算出。

図. 住み良さについて



■クロス集計 Q2-1×性別、年齢、居住地域

性別	・男女ともに「まあまあ住み良い」が最も高い
年齢	・すべての年代で「まあまあ住み良い」が最も高い
居住地域	・山加積地区では、「住み良い」が最も高い ・それ以外の地区では、「まあまあ住み良い」が最も高い

表. 住み良さについて (クロス)

			1	2	3	4	5	6
			住み良い	まあまあ住み良い	やや住みにくい	住みにくい	なんとも言えない	意識したことがない
単位: %		回答数						
合計			23.2%	56.4%	6.0%	3.0%	6.3%	5.2%
性別	男性	365	25.2%	54.8%	5.5%	3.8%	5.2%	5.5%
	女性	502	21.9%	57.8%	6.4%	2.4%	7.2%	4.4%
年齢	10歳代	91	18.7%	62.6%	7.7%	3.3%	4.4%	3.3%
	20歳代	80	18.8%	56.3%	8.8%	5.0%	6.3%	5.0%
	30歳代	129	24.8%	50.4%	6.2%	4.7%	7.8%	6.2%
	40歳代	132	19.7%	65.2%	5.3%	2.3%	3.8%	3.8%
	50歳代	128	32.0%	50.8%	5.5%	2.3%	3.9%	5.5%
	60歳代	150	26.0%	53.3%	4.7%	2.7%	8.0%	5.3%
	70歳代	119	21.8%	58.8%	5.9%	1.7%	6.7%	5.0%
	80歳以上	55	16.4%	52.7%	5.5%	3.6%	12.7%	9.1%
居住地域	滑川東地区	174	26.4%	50.6%	7.5%	2.3%	6.3%	6.9%
	滑川西地区	139	25.2%	54.7%	2.9%	2.9%	9.4%	5.0%
	浜加積地区	106	18.9%	56.6%	8.5%	4.7%	5.7%	5.7%
	早月加積地区	77	14.3%	61.0%	2.6%	2.6%	10.4%	9.1%
	北加積地区	96	27.1%	56.3%	7.3%	3.1%	4.2%	2.1%
	東加積地区	40	32.5%	42.5%	10.0%	2.5%	7.5%	5.0%
	中加積地区	83	18.1%	60.2%	6.0%	3.6%	6.0%	6.0%
	西加積地区	151	19.9%	64.2%	5.3%	3.3%	4.0%	3.3%
	山加積地区	10	60.0%	40.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

3-2 Q2-2 定住意向について

今後も滑川市に住み続けたいですか。(1つ)

定住意向については、「ずっと住み続けたい」が39.7%と最も高く、次いで「当分住み続けたい」が32.4%、「なんとも言えない」が12.5%と続いています。

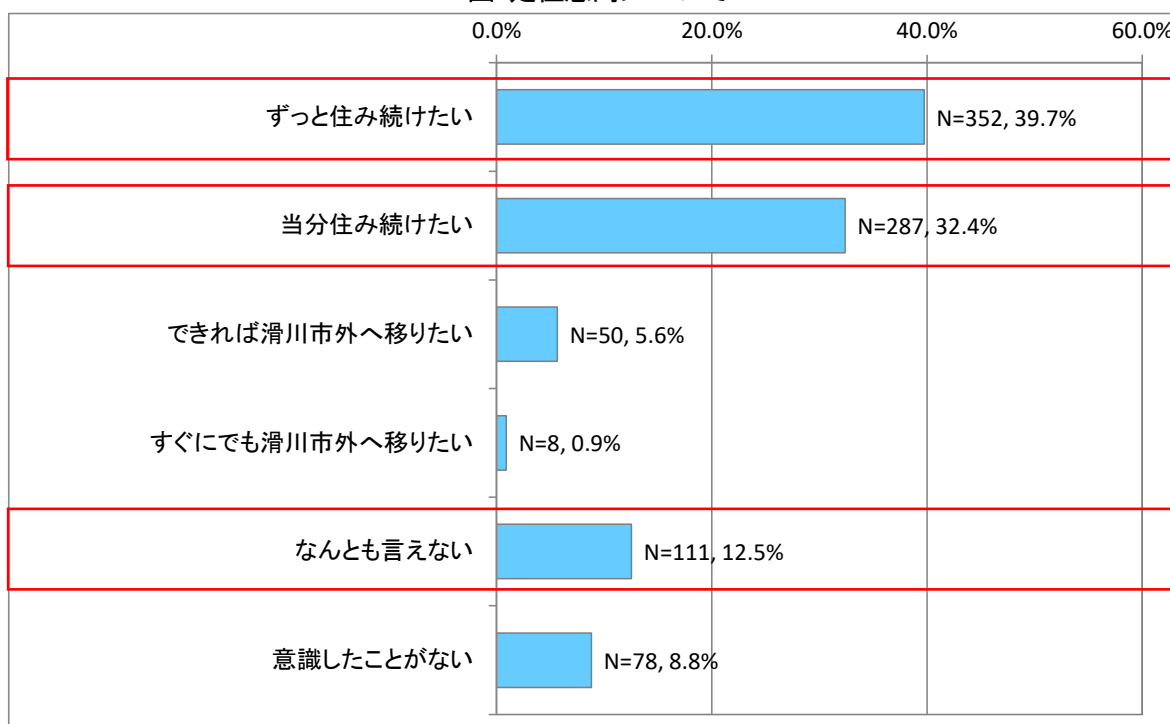
「ずっと住み続けたい」と「当分住み続けたい」の合計は約7割を占めており、定住意向の強い回答者が多くなっています。

表. 定住意向について

	回答の内容	回答数	回答率
1	ずっと住み続けたい	352	39.7%
2	当分住み続けたい	287	32.4%
3	できれば滑川市外へ移りたい	50	5.6%
4	すぐにでも滑川市外へ移りたい	8	0.9%
5	なんとも言えない	111	12.5%
6	意識したことがない	78	8.8%

※回答率(%)は、回答者数の合計886人を分母とし算出。

図. 定住意向について



■クロス集計 Q2-2×性別、年齢、居住地域

性別	・男女ともに「ずっと住み続けたい」が最も高い
年齢	・10歳代～30歳代では、「当分住み続けたい」が最も高い ・40歳代～80歳以上では、「ずっと住み続けたい」が最も高い
居住地域	・浜加積地区、山加積地区では、「当分住み続けたい」が最も高い ・それ以外の地区では、「ずっと住み続けたい」が最も高い

表. 定住意向について（クロス）

			1	2	3	4	5	6
		回答数	ずっと住み続けたい	当分住み続けたい	できれば滑川市外へ移りたい	すぐにでも滑川市外へ移りたい	なんとも言えない	意識したことがない
		単位：%						
合計			39.7%	32.4%	5.6%	0.9%	12.5%	8.8%
性別	男性	365	44.7%	30.7%	5.8%	1.4%	9.6%	7.9%
	女性	499	37.3%	33.5%	5.6%	0.6%	13.6%	9.4%
年齢	10歳代	91	4.4%	40.7%	13.2%	2.2%	26.4%	13.2%
	20歳代	80	18.8%	45.0%	11.3%	1.3%	17.5%	6.3%
	30歳代	128	27.3%	47.7%	7.0%	1.6%	7.8%	8.6%
	40歳代	132	41.7%	39.4%	3.0%	0.0%	7.6%	8.3%
	50歳代	127	48.8%	25.2%	5.5%	1.6%	9.4%	9.4%
	60歳代	150	49.3%	27.3%	4.0%	0.0%	12.0%	7.3%
	70歳代	118	58.5%	18.6%	2.5%	0.0%	11.0%	9.3%
	80歳以上	55	67.3%	7.3%	0.0%	1.8%	14.5%	9.1%
居住地域	滑川東地区	173	39.3%	30.6%	5.2%	1.2%	13.3%	10.4%
	滑川西地区	138	38.4%	33.3%	3.6%	0.7%	13.8%	10.1%
	浜加積地区	106	32.1%	37.7%	5.7%	0.9%	15.1%	8.5%
	早月加積地区	77	36.4%	22.1%	10.4%	1.3%	14.3%	15.6%
	北加積地区	96	41.7%	33.3%	7.3%	1.0%	10.4%	6.3%
	東加積地区	40	40.0%	32.5%	5.0%	0.0%	10.0%	12.5%
	中加積地区	83	47.0%	28.9%	2.4%	1.2%	12.0%	8.4%
	西加積地区	150	44.7%	35.3%	6.0%	0.7%	9.3%	4.0%
	山加積地区	10	30.0%	40.0%	10.0%	0.0%	20.0%	0.0%

3-3 Q2-3 住み続けていくために特に必要なものについて

あなたがこれからも滑川市に住み続けていくために、特に必要だと思うものは何ですか。
(3つまで)

住み続けていくために特に必要なものについては、「充実した医療・福祉環境」が49.8%と最も高く、次いで「買い物などの日常生活の利便性」が48.3%、「中心市街地、商店街の活性化」が28.4%と続いています。

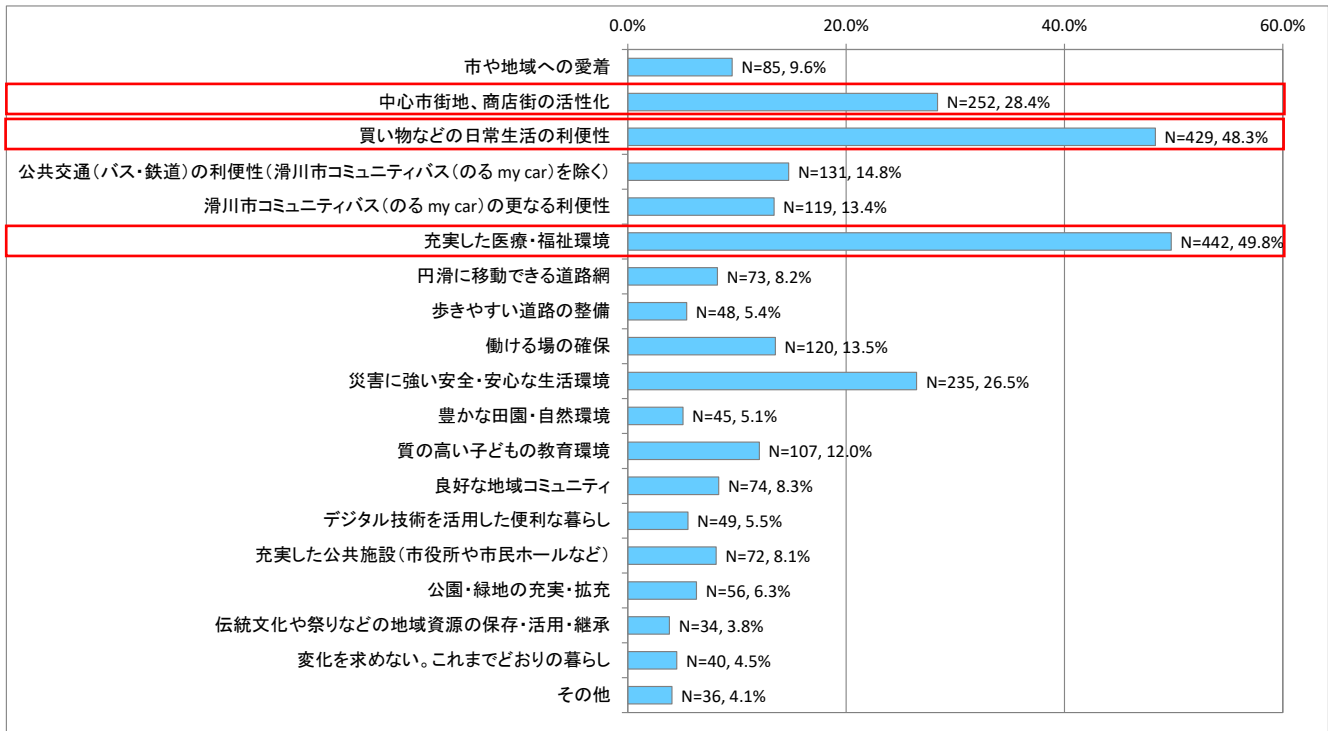
医療・福祉環境の充実や日常生活の利便性向上、中心市街地・商店街の活性化などが求められています。

表. 住み続けていくために特に必要なものについて

	回答の内容	回答数	回答率
1	市や地域への愛着	85	9.6%
2	中心市街地、商店街の活性化	252	28.4%
3	買い物などの日常生活の利便性	429	48.3%
4	公共交通(バス・鉄道)の利便性(滑川市コミュニティバス(のる my car)を除く)	131	14.8%
5	滑川市コミュニティバス(のる my car)の更なる利便性	119	13.4%
6	充実した医療・福祉環境	442	49.8%
7	円滑に移動できる道路網	73	8.2%
8	歩きやすい道路の整備	48	5.4%
9	働ける場の確保	120	13.5%
10	災害に強い安全・安心な生活環境	235	26.5%
11	豊かな田園・自然環境	45	5.1%
12	質の高い子どもの教育環境	107	12.0%
13	良好な地域コミュニティ	74	8.3%
14	デジタル技術を活用した便利な暮らし	49	5.5%
15	充実した公共施設(市役所や市民ホールなど)	72	8.1%
16	公園・緑地の充実・拡充	56	6.3%
17	伝統文化や祭りなどの地域資源の保存・活用・継承	34	3.8%
18	変化を求めない。これまでどおりの暮らし	40	4.5%
19	その他	36	4.1%

※回答率(%)は、回答者数の合計888人を分母とし算出。

図. 住み続けていくために特に必要なものについて



■クロス集計 Q2-3×性別、年齢、居住地域

性別	・男女ともに「充実した医療・福祉環境」が最も高い
年齢	・10歳代では、「中心市街地、商店街の活性化」が最も高い ・20歳代、40歳代、50歳代では、「買い物などの日常生活の利便性」が最も高い ・30歳代、60歳代、70歳代、80歳以上では、「充実した医療・福祉環境」が最も高い
居住地域	・滑川東地区、滑川西地区、北加積地区、中加積地区、西加積地区では、「充実した医療・福祉環境」が最も高い ・浜加積地区、早月加積地区、東加積地区、山加積地区では、「買い物などの日常生活の利便性」が最も高い

表. 住み続けていくために特に必要なものについて（その1）（クロス）

単位：%		回答数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
			市や地域への愛着	中心市街地、商店街の活性化	買い物などの日常生活の利便性	公共交通（バス・鉄道）の利便性（滑川市コミュニティバスを除く）	更なる利便性 滑川市コミュニティバス（のるmycar）の	充実した医療・福祉環境	円滑に移動できる道路網	歩きやすい道路の整備	働ける場の確保	災害に強い安全・安心な生活環境
合計			9.6%	28.4%	48.3%	14.8%	13.4%	49.8%	8.2%	5.4%	13.5%	26.5%
性別	男性	365	11.2%	34.2%	44.4%	13.7%	11.2%	44.9%	8.8%	5.5%	15.6%	25.8%
	女性	501	8.8%	24.2%	51.9%	15.0%	15.0%	53.5%	8.0%	5.2%	11.8%	27.3%
年齢	10歳代	91	8.8%	53.8%	51.6%	26.4%	12.1%	26.4%	11.0%	5.5%	18.7%	9.9%
	20歳代	80	7.5%	42.5%	45.0%	15.0%	7.5%	32.5%	6.3%	3.8%	13.8%	26.3%
	30歳代	129	10.1%	33.3%	42.6%	9.3%	4.7%	52.7%	4.7%	5.4%	20.9%	20.9%
	40歳代	132	8.3%	18.9%	55.3%	13.6%	9.8%	52.3%	8.3%	7.6%	18.2%	30.3%
	50歳代	128	8.6%	25.8%	53.9%	23.4%	21.1%	50.8%	11.7%	2.3%	13.3%	21.9%
	60歳代	149	10.7%	20.8%	51.0%	12.8%	13.4%	61.7%	10.7%	2.0%	10.1%	32.2%
	70歳代	119	11.8%	22.7%	42.0%	9.2%	19.3%	53.8%	4.2%	10.1%	3.4%	35.3%
	80歳以上	55	10.9%	14.5%	36.4%	7.3%	23.6%	56.4%	7.3%	7.3%	7.3%	36.4%
居住地域	滑川東地区	174	11.5%	34.5%	46.0%	15.5%	6.3%	46.6%	6.3%	5.2%	9.2%	29.9%
	滑川西地区	139	10.1%	30.9%	43.2%	12.9%	12.9%	43.9%	8.6%	8.6%	18.7%	33.8%
	浜加積地区	106	4.7%	20.8%	57.5%	9.4%	15.1%	55.7%	6.6%	3.8%	15.1%	26.4%
	早月加積地区	77	13.0%	35.1%	51.9%	13.0%	14.3%	45.5%	9.1%	3.9%	9.1%	23.4%
	北加積地区	96	7.3%	33.3%	40.6%	16.7%	15.6%	60.4%	5.2%	5.2%	11.5%	19.8%
	東加積地区	40	7.5%	15.0%	55.0%	10.0%	32.5%	50.0%	0.0%	5.0%	22.5%	10.0%
	中加積地区	83	12.0%	19.3%	41.0%	22.9%	16.9%	47.0%	10.8%	6.0%	15.7%	19.3%
	西加積地区	150	9.3%	25.3%	50.7%	16.7%	13.3%	53.3%	12.7%	4.7%	12.7%	30.0%
山加積地区	10	10.0%	30.0%	90.0%	10.0%	10.0%	20.0%	10.0%	0.0%	20.0%	30.0%	

表. 住み続けていくために特に必要なものについて（その2）（クロス）

単位：%		回答数	11	12	13	14	15	16	17	18	19
			豊かな田園・自然環境	質の高い子どもの教育環境	良好な地域コミュニティ	デジタル技術を活用した便利な暮らし	充実した公共施設（市役所や市民ホールなど）	公園・緑地の充実・拡充	伝統文化や祭りなどの地域資源の保存・活用・継承	変化を求めない。これまでどおりの暮らし	その他
合計			5.1%	12.0%	8.3%	5.5%	8.1%	6.3%	3.8%	4.5%	4.1%
性別	男性	365	4.9%	9.9%	8.5%	9.0%	9.6%	6.3%	3.0%	5.2%	3.6%
	女性	501	5.2%	13.6%	8.4%	3.0%	7.2%	6.4%	4.2%	3.8%	4.0%
年齢	10歳代	91	4.4%	8.8%	1.1%	5.5%	6.6%	3.3%	7.7%	0.0%	5.5%
	20歳代	80	6.3%	26.3%	6.3%	3.8%	5.0%	6.3%	5.0%	5.0%	7.5%
	30歳代	129	3.9%	26.4%	5.4%	9.3%	10.1%	10.1%	1.6%	2.3%	6.2%
	40歳代	132	5.3%	17.4%	7.6%	9.8%	6.8%	5.3%	0.8%	2.3%	6.1%
	50歳代	128	3.9%	5.5%	10.2%	1.6%	8.6%	8.6%	5.5%	2.3%	2.3%
	60歳代	149	4.7%	4.7%	11.4%	6.7%	8.1%	7.4%	2.7%	6.7%	0.0%
	70歳代	119	6.7%	4.2%	14.3%	2.5%	10.1%	0.8%	4.2%	8.4%	3.4%
	80歳以上	55	7.3%	3.6%	7.3%	1.8%	9.1%	9.1%	5.5%	12.7%	3.6%
居住地	滑川東地区	174	5.7%	16.1%	6.9%	8.0%	8.6%	6.9%	4.0%	3.4%	5.7%
	滑川西地区	139	4.3%	11.5%	7.2%	7.2%	8.6%	7.2%	2.9%	3.6%	3.6%
	浜加積地区	106	2.8%	11.3%	8.5%	4.7%	9.4%	7.5%	5.7%	8.5%	0.9%
	早月加積地区	77	3.9%	7.8%	9.1%	2.6%	7.8%	5.2%	5.2%	2.6%	2.6%
	北加積地区	96	3.1%	14.6%	6.3%	2.1%	11.5%	6.3%	3.1%	1.0%	7.3%
	東加積地区	40	15.0%	12.5%	5.0%	5.0%	5.0%	5.0%	2.5%	5.0%	5.0%
	中加積地区	83	6.0%	13.3%	13.3%	3.6%	9.6%	6.0%	3.6%	8.4%	2.4%
	西加積地区	150	5.3%	8.0%	9.3%	6.7%	4.7%	6.0%	3.3%	4.0%	4.0%
	山加積地区	10	10.0%	30.0%	10.0%	10.0%	0.0%	0.0%	0.0%	10.0%	0.0%

4 あなたの日常生活・行動について

4-1 Q3-1 日用品の買い物について

生鮮食料品や日用雑貨品について、主にどこで買い物をされていますか。(2つまで)

日用品の買い物については、「滑川市内」が91.8%と最も高く、次いで、「魚津市」が19.2%、「富山市（水橋地区以外）」が14.7%と続いています。

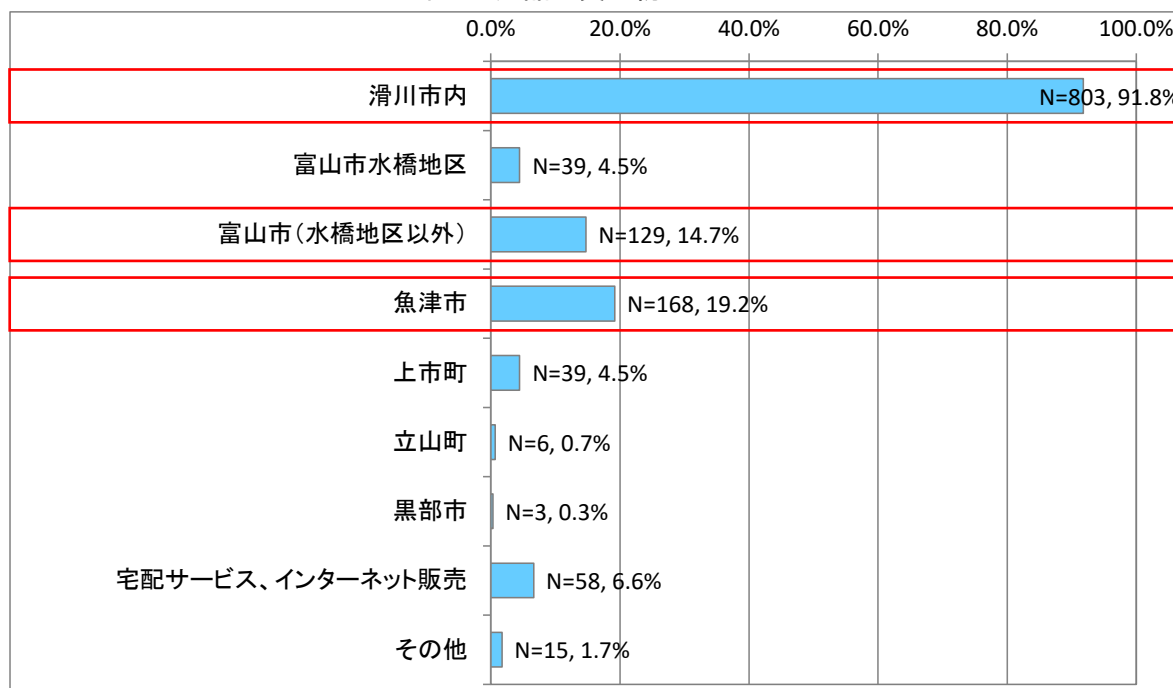
滑川市内で買い物を済ませる回答者が大半ですが、商業施設が集積し、幹線道路・鉄道網によって移動しやすい魚津市や富山市（水橋地区以外）で買い物する回答者も見られます。

表. 日用品の買い物について

	回答の内容	回答数	回答率
1	滑川市内	803	91.8%
2	富山市水橋地区	39	4.5%
3	富山市(水橋地区以外)	129	14.7%
4	魚津市	168	19.2%
5	上市町	39	4.5%
6	立山町	6	0.7%
7	黒部市	3	0.3%
8	宅配サービス、インターネット販売	58	6.6%
9	その他	15	1.7%

※回答率(%)は、回答者数の合計875人を分母とし算出。

図. 日用品の買い物について



■クロス集計 Q3-1×性別、年齢、居住地域

性別	・男女ともに「滑川市内」が最も高い
年齢	・すべての年代で「滑川市内」が最も高い
居住地域	・すべての地区で「滑川市内」が最も高い

表. 日用品の買い物について (クロス)

			1	2	3	4	5	6	7	8	9
			滑川市内	富山市水橋地区	富山市（水橋地区以外）	魚津市	上市町	立山町	黒部市	宅配サービス、インターネット販売	その他
単位：%		回答数									
合計			91.8%	4.5%	14.7%	19.2%	4.5%	0.7%	0.3%	6.6%	1.7%
性別	男性	360	91.4%	3.3%	13.9%	18.9%	3.9%	1.1%	0.0%	6.7%	2.2%
	女性	493	92.1%	5.3%	15.2%	19.3%	4.9%	0.4%	0.6%	6.7%	1.2%
年齢	10歳代	90	85.6%	3.3%	16.7%	21.1%	3.3%	0.0%	1.1%	4.4%	3.3%
	20歳代	79	83.5%	3.8%	29.1%	17.7%	1.3%	1.3%	0.0%	5.1%	5.1%
	30歳代	129	90.7%	1.6%	17.1%	21.7%	3.1%	0.8%	0.0%	8.5%	0.8%
	40歳代	131	94.7%	5.3%	13.7%	22.1%	6.9%	0.0%	0.0%	9.2%	0.8%
	50歳代	125	94.4%	3.2%	13.6%	17.6%	6.4%	0.0%	1.6%	4.8%	1.6%
	60歳代	149	92.6%	5.4%	16.1%	17.4%	4.7%	2.0%	0.0%	6.0%	1.3%
	70歳代	114	94.7%	6.1%	8.8%	16.7%	5.3%	0.9%	0.0%	7.9%	0.9%
	80歳以上	53	94.3%	9.4%	0.0%	17.0%	1.9%	0.0%	0.0%	3.8%	1.9%
居住地域	滑川東地区	173	93.1%	5.8%	19.1%	13.9%	1.2%	0.6%	0.0%	8.7%	1.7%
	滑川西地区	137	90.5%	8.8%	19.0%	11.7%	1.5%	0.7%	0.0%	7.3%	0.7%
	浜加積地区	104	88.5%	0.0%	14.4%	34.6%	1.9%	0.0%	0.0%	9.6%	2.9%
	早月加積地区	77	85.7%	0.0%	6.5%	51.9%	0.0%	0.0%	1.3%	3.9%	1.3%
	北加積地区	92	93.5%	5.4%	14.1%	21.7%	3.3%	1.1%	0.0%	4.3%	1.1%
	東加積地区	39	87.2%	2.6%	12.8%	15.4%	10.3%	0.0%	2.6%	5.1%	5.1%
	中加積地区	82	90.2%	3.7%	9.8%	7.3%	18.3%	1.2%	1.2%	6.1%	1.2%
	西加積地区	148	97.3%	5.4%	15.5%	10.8%	2.7%	1.4%	0.0%	4.1%	2.0%
	山加積地区	10	90.0%	0.0%	0.0%	0.0%	70.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

4-2 Q3-2 日用品の買い物での主な交通手段について

生鮮食料品や日用雑貨品の買い物の際に、主に利用される交通手段を教えてください。
(複数の交通手段を乗り継ぎされる方は全て選択)

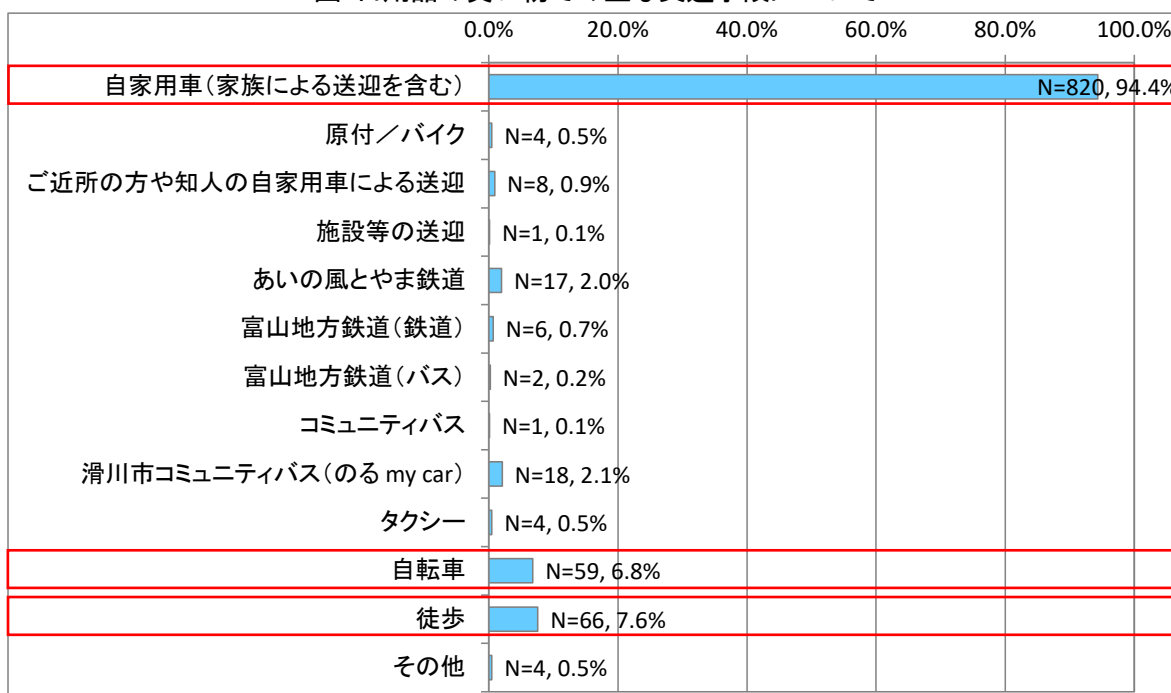
日用品の買い物（宅配サービス、インターネット販売を除く）での主な交通手段については、「自家用車（家族による送迎を含む）」が94.4%と最も高く、次いで、「徒歩」が7.6%、「自転車」が6.8%と続いています。自家用車（家族による送迎を含む）での買い物が大半です。

表. 日用品の買い物での主な交通手段について

	回答の内容	回答数	回答率
1	自家用車(家族による送迎を含む)	820	94.4%
2	原付／バイク	4	0.5%
3	ご近所の方や知人の自家用車による送迎	8	0.9%
4	施設等の送迎	1	0.1%
5	あいの風とやま鉄道	17	2.0%
6	富山地方鉄道(鉄道)	6	0.7%
7	富山地方鉄道(バス)	2	0.2%
8	コミュニティバス	1	0.1%
9	滑川市コミュニティバス(のる my car)	18	2.1%
10	タクシー	4	0.5%
11	自転車	59	6.8%
12	徒歩	66	7.6%
13	その他	4	0.5%

※回答率(%)は、回答者数の合計869人を分母とし算出。

図. 日用品の買い物での主な交通手段について



■クロス集計 Q3-2×性別、年齢、居住地域

性別	・男女ともに「自家用車（家族による送迎を含む）」が最も高い
年齢	・すべての年代で「自家用車（家族による送迎を含む）」が最も高い
居住地域	・すべての地区で「自家用車（家族による送迎を含む）」が最も高い

表. 日用品の買い物での主な交通手段について（クロス）

単位：%	回答数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	
		自家用車（家族による送迎を含む）	原付／バイク	ご近所の方や知人の自家用車による送迎	施設等の送迎	あいの風とやま鉄道	富山地方鉄道（鉄道）	富山地方鉄道（バス）	コミュニティバス	滑川市コミュニティバス（のる my car）	タクシー	自転車	徒歩	その他	
合計		94.4%	0.5%	0.9%	0.1%	2.0%	0.7%	0.2%	0.1%	2.1%	0.5%	6.8%	7.6%	0.5%	
性別	男性	359	94.4%	1.1%	0.6%	0.3%	1.1%	0.3%	0.0%	0.0%	0.3%	0.0%	9.7%	6.7%	0.8%
	女性	488	94.3%	0.0%	1.0%	0.0%	2.7%	1.0%	0.4%	0.2%	3.5%	0.8%	4.7%	8.2%	0.2%
年齢	10歳代	90	80.0%	0.0%	1.1%	0.0%	7.8%	3.3%	0.0%	0.0%	3.3%	0.0%	32.2%	22.2%	0.0%
	20歳代	78	91.0%	1.3%	5.1%	0.0%	6.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	5.1%	12.8%	1.3%
	30歳代	128	96.1%	0.8%	1.6%	0.0%	1.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.8%	0.0%	3.9%	6.3%	0.0%
	40歳代	130	99.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.8%	0.0%	0.8%	1.5%	0.0%
	50歳代	124	99.2%	0.8%	0.0%	0.0%	0.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	2.4%	1.6%	0.8%
	60歳代	148	99.3%	0.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	3.4%	4.7%	0.0%
	70歳代	113	92.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.9%	0.0%	1.8%	0.9%	6.2%	0.9%	6.2%	8.8%	0.9%
	80歳以上	53	84.9%	0.0%	1.9%	1.9%	1.9%	5.7%	0.0%	0.0%	11.3%	5.7%	9.4%	11.3%	1.9%
居住地域	滑川東地区	172	90.7%	1.2%	1.7%	0.0%	0.6%	0.0%	0.0%	0.0%	1.7%	0.0%	12.2%	14.0%	0.6%
	滑川西地区	136	88.2%	0.0%	1.5%	0.0%	2.9%	2.2%	1.5%	0.7%	2.9%	1.5%	11.8%	11.8%	0.0%
	浜加積地区	102	98.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.0%	1.0%	0.0%	0.0%	1.0%	0.0%	2.0%	2.0%	0.0%
	早月加積地区	77	94.8%	0.0%	1.3%	0.0%	6.5%	0.0%	0.0%	0.0%	2.6%	0.0%	6.5%	1.3%	1.3%
	北加積地区	92	97.8%	0.0%	2.2%	0.0%	1.1%	0.0%	0.0%	0.0%	2.2%	1.1%	4.3%	6.5%	0.0%
	東加積地区	39	94.9%	5.1%	0.0%	2.6%	7.7%	2.6%	0.0%	0.0%	5.1%	0.0%	2.6%	7.7%	2.6%
	中加積地区	81	97.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	2.5%	1.2%	4.9%	1.2%	1.2%
	山加積地区	10	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

4-3 Q3-3 日用品以外の買い物について

家具や家電製品、好みの洋服などについて、主にどこで買い物をされていますか。

(2つまで)

日用品以外の買い物については、「富山市(水橋地区以外)」が58.5%と最も高く、次いで、「滑川市内」が34.2%、「魚津市」が30.1%と続いています。

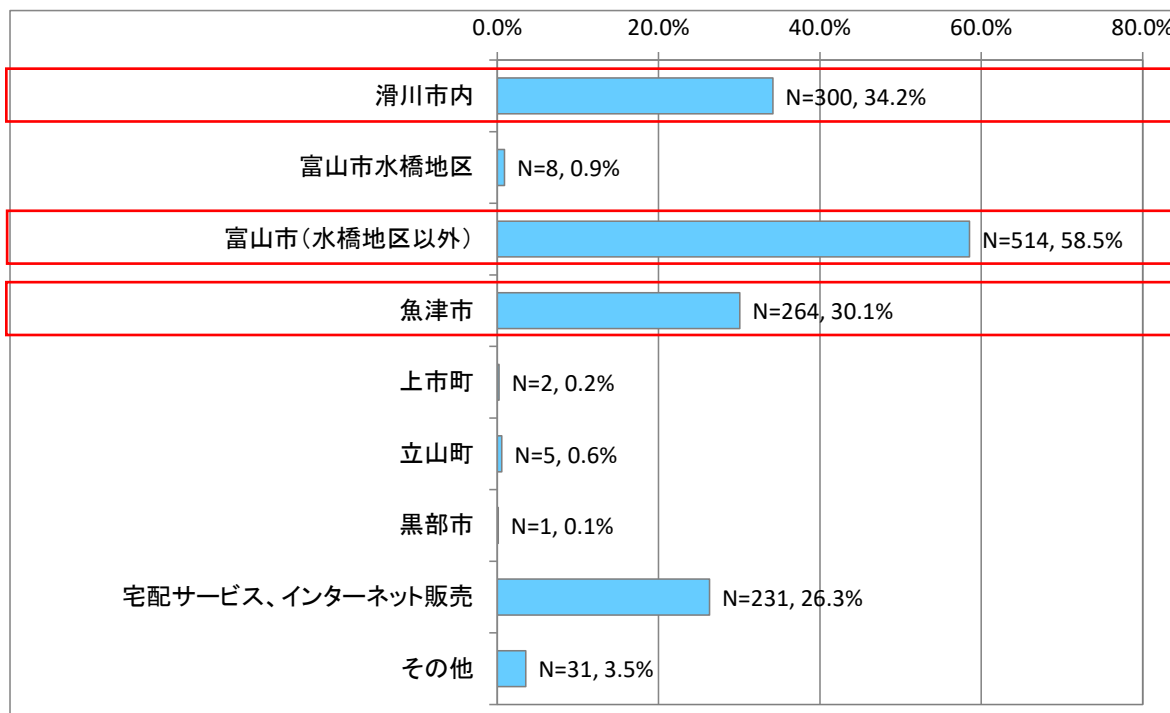
商業施設が集積し、幹線道路・鉄道網によって移動しやすい富山市(水橋地区以外)で買い物する回答者が多くなっています。

表. 日用品以外の買い物について

	回答の内容	回答数	回答率
1	滑川市内	300	34.2%
2	富山市水橋地区	8	0.9%
3	富山市(水橋地区以外)	514	58.5%
4	魚津市	264	30.1%
5	上市町	2	0.2%
6	立山町	5	0.6%
7	黒部市	1	0.1%
8	宅配サービス、インターネット販売	231	26.3%
9	その他	31	3.5%

※回答率(%)は、回答者数の合計878人を分母とし算出。

図. 日用品以外の買い物について



■クロス集計 Q3-3×性別、年齢、居住地域

性別	・男女ともに「富山市（水橋地区以外）」が最も高い
年齢	・10歳代～60歳代では、「富山市（水橋地区以外）」が最も高い ・70歳代、80歳以上では、「滑川市内」が最も高い
居住地域	・早月加積地区では、「魚津市」が最も高い ・それ以外の地区では、「富山市（水橋地区以外）」が最も高い

表. 日用品以外の買い物について（クロス）

	回答数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
		滑川市内	富山市水橋地区	富山市（水橋地区以外）	魚津市	上市町	立山町	黒部市	宅配サービス、インターネット販売	その他	
単位：%											
合計		34.2%	0.9%	58.5%	30.1%	0.2%	0.6%	0.1%	26.3%	3.5%	
性別	男性	361	36.0%	0.6%	53.7%	39.1%	0.0%	1.1%	0.0%	21.9%	3.0%
	女性	495	33.1%	1.2%	62.2%	23.4%	0.4%	0.2%	0.0%	29.1%	3.8%
年齢	10歳代	91	14.3%	1.1%	70.3%	34.1%	0.0%	1.1%	0.0%	30.8%	4.4%
	20歳代	79	19.0%	1.3%	65.8%	15.2%	0.0%	1.3%	0.0%	43.0%	2.5%
	30歳代	129	21.7%	0.8%	66.7%	24.8%	0.0%	0.8%	0.8%	39.5%	3.1%
	40歳代	131	15.3%	0.8%	65.6%	32.8%	0.0%	0.8%	0.0%	43.5%	2.3%
	50歳代	126	31.7%	0.0%	65.9%	27.8%	0.0%	0.8%	0.0%	21.4%	7.1%
	60歳代	149	41.6%	0.7%	57.0%	34.9%	0.0%	0.0%	0.0%	18.1%	4.0%
	70歳代	114	72.8%	1.8%	33.3%	39.5%	0.0%	0.0%	0.0%	2.6%	0.9%
	80歳以上	54	64.8%	1.9%	33.3%	24.1%	3.7%	0.0%	0.0%	5.6%	3.7%
居住地域	滑川東地区	173	35.8%	0.6%	59.0%	21.4%	0.0%	1.2%	0.6%	33.5%	5.2%
	滑川西地区	138	31.9%	0.0%	65.2%	19.6%	0.0%	0.0%	0.0%	28.3%	0.7%
	浜加積地区	105	37.1%	1.0%	49.5%	43.8%	0.0%	0.0%	0.0%	24.8%	5.7%
	早月加積地区	77	29.9%	1.3%	42.9%	63.6%	0.0%	0.0%	0.0%	23.4%	1.3%
	北加積地区	93	33.3%	1.1%	55.9%	35.5%	0.0%	0.0%	0.0%	26.9%	2.2%
	東加積地区	39	30.8%	2.6%	51.3%	30.8%	0.0%	0.0%	0.0%	28.2%	7.7%
	中加積地区	82	31.7%	0.0%	69.5%	19.5%	2.4%	2.4%	0.0%	17.1%	4.9%
	西加積地区	148	35.8%	2.0%	63.5%	24.3%	0.0%	0.0%	0.0%	23.0%	3.4%
	山加積地区	10	10.0%	0.0%	80.0%	50.0%	0.0%	10.0%	0.0%	30.0%	0.0%

4-4 Q3-4 日用品以外の買い物での主な交通手段について

家具や家電製品、好みの洋服などの買い物の際に、主に利用される交通手段を教えてください。(複数の交通手段を乗り継ぎされる方は全て選択)

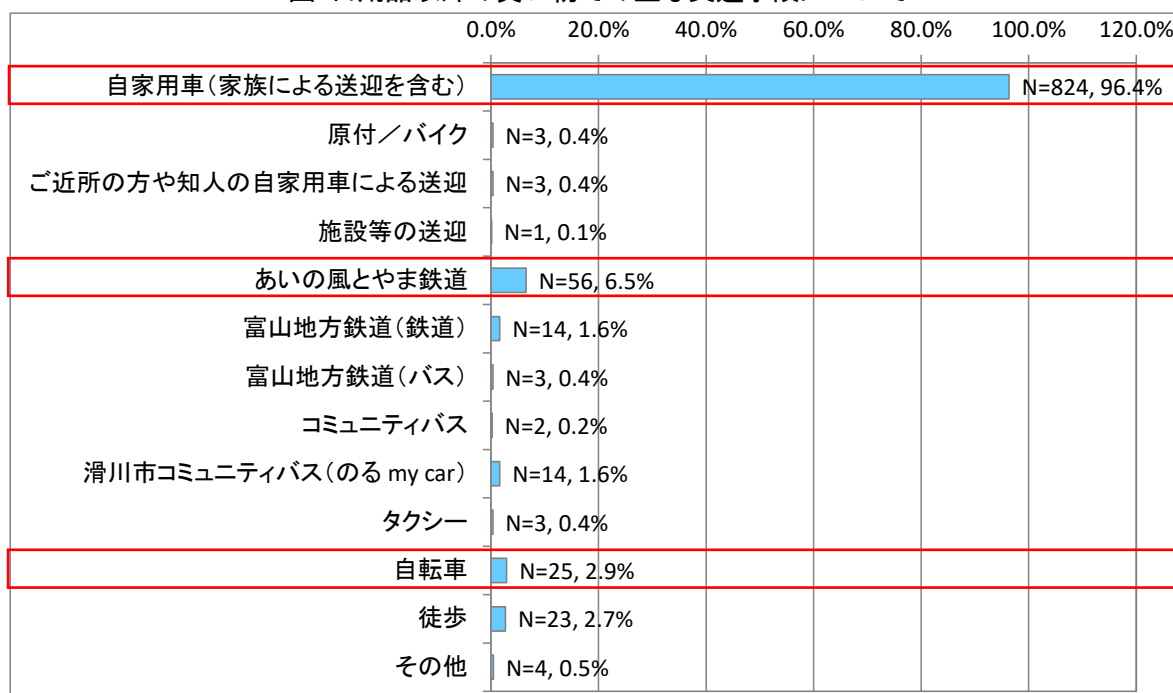
日用品以外の買い物（宅配サービス、インターネット販売を除く）での主な交通手段については、「自家用車（家族による送迎を含む）」が96.4%と最も高く、次いで、「あいの風とやま鉄道」が6.5%、「自転車」が2.9%と続いています。自家用車（家族による送迎を含む）での買い物が大半です。

表. 日用品以外の買い物での主な交通手段について

	回答の内容	回答数	回答率
1	自家用車(家族による送迎を含む)	824	96.4%
2	原付／バイク	3	0.4%
3	ご近所の方や知人の自家用車による送迎	3	0.4%
4	施設等の送迎	1	0.1%
5	あいの風とやま鉄道	56	6.5%
6	富山地方鉄道(鉄道)	14	1.6%
7	富山地方鉄道(バス)	3	0.4%
8	コミュニティバス	2	0.2%
9	滑川市コミュニティバス(のる my car)	14	1.6%
10	タクシー	3	0.4%
11	自転車	25	2.9%
12	徒歩	23	2.7%
13	その他	4	0.5%

※回答率（%）は、回答者数の合計 855 人を分母とし算出。

図. 日用品以外の買い物での主な交通手段について



■クロス集計 Q3-4×性別、年齢、居住地域

性別	・男女ともに「自家用車（家族による送迎を含む）」が最も高い
年齢	・すべての年代で「自家用車（家族による送迎を含む）」が最も高い
居住地域	・すべての地区で「自家用車（家族による送迎を含む）」が最も高い

表. 日用品以外の買い物での主な交通手段について（クロス）

		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	
		自家用車（家族による送迎を含む）	原付／バイク	ご近所の方や知人の自家用車による送迎	施設等の送迎	あいの風とやま鉄道	富山地方鉄道（鉄道）	富山地方鉄道（バス）	コミュニティバス	滑川市コミュニティバス（のる my car）	タクシー	自転車	徒歩	その他	
単位：%		回数													
合計		348	96.4%	0.4%	0.4%	0.1%	6.5%	1.6%	0.4%	0.2%	1.6%	0.4%	2.9%	2.7%	0.5%
性別	男性	348	96.8%	0.9%	0.0%	0.0%	4.3%	1.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	3.7%	2.0%	0.9%
	女性	485	95.9%	0.0%	0.6%	0.2%	8.0%	1.4%	0.6%	0.4%	2.9%	0.6%	2.3%	3.3%	0.2%
年齢	10歳代	88	92.0%	0.0%	0.0%	1.1%	28.4%	8.0%	2.3%	1.1%	1.1%	0.0%	9.1%	4.5%	1.1%
	20歳代	75	93.3%	1.3%	0.0%	0.0%	9.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	2.7%	5.3%	0.0%
	30歳代	125	96.0%	0.0%	0.8%	0.0%	4.8%	0.8%	0.0%	0.0%	1.6%	0.0%	3.2%	1.6%	0.8%
	40歳代	127	98.4%	0.0%	0.0%	0.0%	3.9%	0.8%	0.0%	0.8%	0.8%	0.0%	0.8%	0.0%	0.0%
	50歳代	124	100.0%	0.8%	0.0%	0.0%	3.2%	0.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.8%
	60歳代	145	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.4%	0.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.4%	1.4%	0.0%
	70歳代	113	97.3%	0.0%	1.8%	0.0%	3.5%	0.9%	0.9%	0.0%	5.3%	0.9%	2.7%	6.2%	0.0%
	80歳以上	53	83.0%	1.9%	0.0%	0.0%	3.8%	3.8%	0.0%	0.0%	7.5%	3.8%	9.4%	7.5%	1.9%
居住地域	滑川東地区	166	92.2%	0.6%	0.6%	0.6%	10.8%	0.0%	0.0%	0.6%	1.2%	0.6%	5.4%	4.8%	1.2%
	滑川西地区	133	94.7%	0.0%	0.8%	0.0%	5.3%	2.3%	0.0%	0.0%	3.0%	0.8%	6.0%	3.8%	0.0%
	浜加積地区	101	98.0%	0.0%	0.0%	0.0%	5.9%	1.0%	1.0%	0.0%	1.0%	0.0%	1.0%	1.0%	1.0%
	早月加積地区	77	98.7%	0.0%	1.3%	0.0%	6.5%	0.0%	0.0%	1.3%	0.0%	0.0%	2.6%	0.0%	0.0%
	北加積地区	92	97.8%	1.1%	0.0%	0.0%	3.3%	2.2%	1.1%	0.0%	1.1%	0.0%	1.1%	4.3%	0.0%
	東加積地区	36	94.4%	2.8%	0.0%	0.0%	13.9%	0.0%	0.0%	0.0%	2.8%	0.0%	0.0%	2.8%	2.8%
	中加積地区	81	98.8%	0.0%	0.0%	0.0%	6.2%	4.9%	1.2%	0.0%	2.5%	1.2%	2.5%	2.5%	0.0%
	西加積地区	146	98.6%	0.0%	0.0%	0.0%	2.7%	2.1%	0.0%	0.0%	1.4%	0.0%	1.4%	1.4%	0.0%
	山加積地区	10	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

4-5 Q3-5 かかりつけの医療施設・病院について

かかりつけの医療施設・病院を教えてください。(複数選択可)

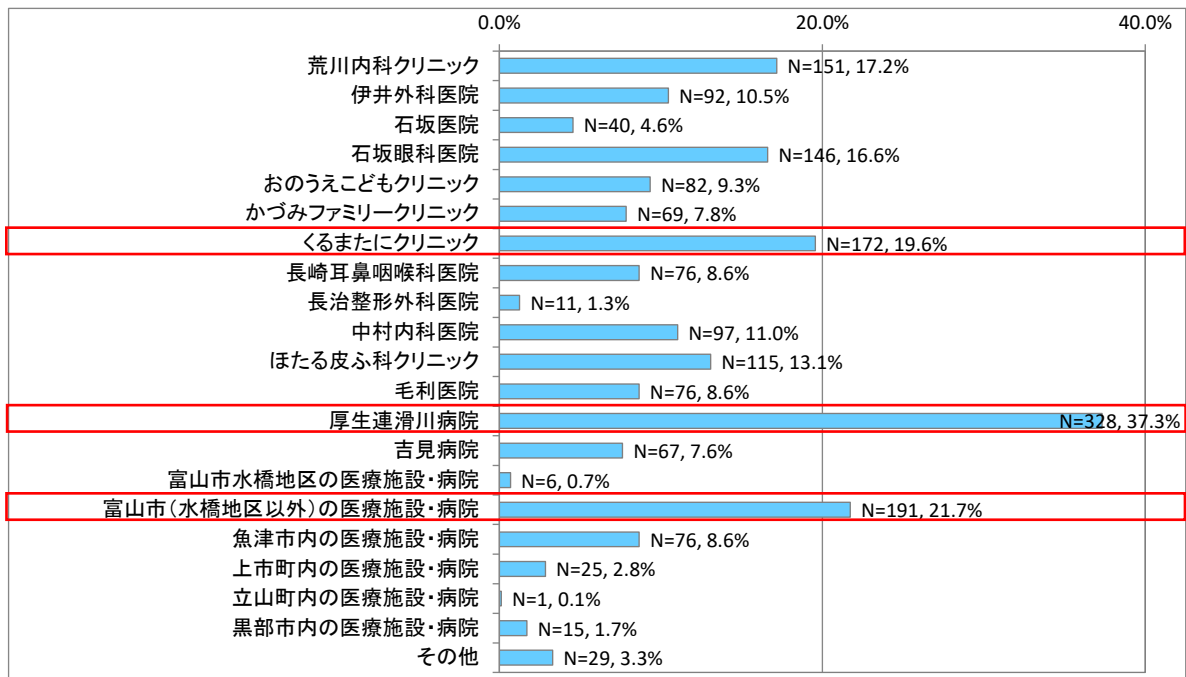
かかりつけの医療施設・病院については、「厚生連滑川病院」が 37.3%と最も高く、次いで、「富山市（水橋地区以外）の医療施設・病院」が 21.7%、「くるまたにクリニック」が 19.6%と続いています。

表. かかりつけの医療施設・病院について

	回答の内容	回答数	回答率
1	荒川内科クリニック	151	17.2%
2	伊井外科医院	92	10.5%
3	石坂医院	40	4.6%
4	石坂眼科医院	146	16.6%
5	おのうえこどもクリニック	82	9.3%
6	かづみファミリークリニック	69	7.8%
7	くるまたにクリニック	172	19.6%
8	長崎耳鼻咽喉科医院	76	8.6%
9	長治整形外科医院	11	1.3%
10	中村内科医院	97	11.0%
11	ほたる皮ふ科クリニック	115	13.1%
12	毛利医院	76	8.6%
13	厚生連滑川病院	328	37.3%
14	吉見病院	67	7.6%
15	富山市水橋地区の医療施設・病院	6	0.7%
16	富山市(水橋地区以外)の医療施設・病院	191	21.7%
17	魚津市内の医療施設・病院	76	8.6%
18	上市町内の医療施設・病院	25	2.8%
19	立山町内の医療施設・病院	1	0.1%
20	黒部市内の医療施設・病院	15	1.7%
21	その他	29	3.3%

※回答率(%)は、回答者数の合計 879 人を分母とし算出。

図. かかりつけの医療施設・病院について



■クロス集計 Q3-5×性別、年齢、居住地域

性別	・男女ともに「厚生連滑川病院」が最も高い
年齢	<ul style="list-style-type: none"> ・10歳代では、「くるまたにクリニック」が最も高い ・20歳代では、「荒川内科クリニック」、「くるまたにクリニック」、「富山市（水橋地区以外）の医療施設・病院」が最も高い ・30歳代では、「おのうえこどもクリニック」と「厚生連滑川病院」が最も高い ・40歳代～80歳以上では、「厚生連滑川病院」が最も高い
居住地域	<ul style="list-style-type: none"> ・滑川東地区、滑川西地区、浜加積地区、早月加積地区、北加積地区、東加積地区、西加積地区では、「厚生連滑川病院」が最も高い ・中加積地区では、「かづみファミリークリニック」が最も高い ・山加積地区では、「荒川内科クリニック」、「かづみファミリークリニック」、「富山市（水橋地区以外）の医療施設・病院」が最も高い

表. かかりつけの医療施設・病院について（その1）（クロス）

		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	
		荒川内科クリニック	伊井外科医院	石坂医院	石坂眼科医院	おのうえこどもクリニック	かづみファミリークリニック	くるまたにクリニック	長崎耳鼻咽喉科医院	長治整形外科医院	中村内科医院	
単位：%		回答数										
合計		17.2%	10.5%	4.6%	16.6%	9.3%	7.8%	19.6%	8.6%	1.3%	11.0%	
性別	男性	362	17.7%	9.9%	5.2%	13.5%	8.3%	7.5%	21.0%	7.7%	1.1%	12.4%
	女性	495	16.8%	10.9%	3.8%	19.2%	10.3%	8.3%	18.0%	9.7%	1.4%	9.9%
年齢	10歳代	91	17.6%	7.7%	2.2%	22.0%	11.0%	12.1%	29.7%	18.7%	2.2%	7.7%
	20歳代	79	22.8%	1.3%	3.8%	11.4%	12.7%	5.1%	22.8%	12.7%	1.3%	5.1%
	30歳代	128	14.1%	7.0%	1.6%	18.8%	28.9%	9.4%	22.7%	13.3%	0.0%	10.2%
	40歳代	129	14.7%	12.4%	5.4%	18.6%	14.0%	8.5%	27.1%	11.6%	0.0%	13.2%
	50歳代	126	17.5%	11.1%	2.4%	14.3%	5.6%	7.1%	16.7%	4.8%	1.6%	10.3%
	60歳代	150	16.7%	12.7%	3.3%	9.3%	0.0%	8.0%	14.0%	2.7%	1.3%	12.7%
	70歳代	116	19.0%	13.8%	9.5%	23.3%	0.0%	3.4%	8.6%	3.4%	0.9%	14.7%
	80歳以上	55	14.5%	18.2%	10.9%	16.4%	0.0%	10.9%	16.4%	5.5%	5.5%	10.9%
居住地域	滑川東地区	171	24.0%	9.4%	0.6%	14.6%	7.0%	5.3%	17.5%	8.8%	0.6%	14.6%
	滑川西地区	136	18.4%	25.0%	0.0%	22.1%	11.0%	1.5%	22.1%	12.5%	1.5%	6.6%
	浜加積地区	106	14.2%	4.7%	5.7%	12.3%	6.6%	0.9%	17.0%	6.6%	0.0%	24.5%
	早月加積地区	77	15.6%	6.5%	18.2%	20.8%	10.4%	1.3%	15.6%	10.4%	3.9%	19.5%
	北加積地区	94	10.6%	4.3%	7.4%	12.8%	11.7%	4.3%	23.4%	2.1%	0.0%	6.4%
	東加積地区	40	10.0%	0.0%	17.5%	17.5%	5.0%	2.5%	25.0%	7.5%	0.0%	7.5%
	中加積地区	83	10.8%	8.4%	1.2%	16.9%	6.0%	41.0%	13.3%	8.4%	1.2%	2.4%
	西加積地区	149	19.5%	11.4%	1.3%	17.4%	14.1%	10.1%	24.2%	10.7%	2.7%	5.4%
	山加積地区	10	20.0%	0.0%	10.0%	0.0%	0.0%	20.0%	0.0%	10.0%	0.0%	10.0%

表. かかりつけの医療施設・病院について（その2）（クロス）

単位：%		回答数	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
			ほたる皮ふ科クリニック	毛利医院	厚生連滑川病院	吉見病院	富山市水橋地区の医療施設・病院	富山市（水橋地区以外）の医療施設・病院	魚津市内の医療施設・病院	上市町内の医療施設・病院	立山町内の医療施設・病院	黒部市内の医療施設・病院	その他
合計			13.1%	8.6%	37.3%	7.6%	0.7%	21.7%	8.6%	2.8%	0.1%	1.7%	3.3%
性別	男性	362	10.8%	7.5%	41.4%	4.1%	0.0%	17.4%	9.4%	2.8%	0.0%	1.7%	3.3%
	女性	495	15.2%	9.7%	34.5%	9.9%	1.2%	24.6%	8.5%	3.0%	0.2%	1.8%	3.4%
年齢	10歳代	91	17.6%	12.1%	18.7%	8.8%	1.1%	12.1%	6.6%	1.1%	0.0%	1.1%	0.0%
	20歳代	79	13.9%	3.8%	17.7%	3.8%	0.0%	22.8%	7.6%	0.0%	0.0%	7.6%	5.1%
	30歳代	128	19.5%	7.0%	28.9%	4.7%	0.8%	21.1%	10.9%	3.1%	0.0%	1.6%	4.7%
	40歳代	129	19.4%	8.5%	34.1%	15.5%	1.6%	28.7%	8.5%	3.9%	0.8%	2.3%	0.8%
	50歳代	126	11.1%	10.3%	28.6%	7.9%	0.0%	27.0%	7.1%	5.6%	0.0%	0.8%	6.3%
	60歳代	150	6.0%	8.7%	48.0%	6.7%	0.0%	23.3%	10.0%	3.3%	0.0%	1.3%	3.3%
	70歳代	116	9.5%	11.2%	58.6%	6.9%	1.7%	19.0%	7.8%	2.6%	0.0%	0.0%	3.4%
	80歳以上	55	7.3%	5.5%	69.1%	3.6%	0.0%	12.7%	10.9%	0.0%	0.0%	0.0%	1.8%
居住地	滑川東地区	171	10.5%	15.8%	43.9%	7.6%	0.6%	25.1%	8.2%	1.2%	0.6%	0.6%	1.8%
	滑川西地区	136	15.4%	5.9%	35.3%	5.1%	1.5%	22.8%	6.6%	0.7%	0.0%	1.5%	5.9%
	浜加積地区	106	8.5%	6.6%	36.8%	5.7%	0.9%	18.9%	9.4%	0.9%	0.0%	1.9%	2.8%
	早月加積地区	77	18.2%	3.9%	33.8%	1.3%	0.0%	15.6%	24.7%	0.0%	0.0%	3.9%	2.6%
	北加積地区	94	14.9%	9.6%	38.3%	8.5%	0.0%	21.3%	6.4%	3.2%	0.0%	3.2%	5.3%
	東加積地区	40	5.0%	2.5%	40.0%	5.0%	0.0%	15.0%	2.5%	7.5%	0.0%	2.5%	5.0%
	中加積地区	83	16.9%	8.4%	36.1%	9.6%	2.4%	21.7%	6.0%	8.4%	0.0%	2.4%	3.6%
	西加積地区	149	14.8%	9.4%	34.2%	12.8%	0.0%	26.2%	7.4%	4.7%	0.0%	0.7%	2.0%
	山加積地区	10	0.0%	0.0%	10.0%	10.0%	0.0%	20.0%	0.0%	10.0%	0.0%	0.0%	0.0%

4-6 Q3-6 かかりつけの医療施設・病院に行くときの主な交通手段について

Q3-5で回答いただいた、かかりつけの医療施設・病院に行かれるときに、主に利用される交通手段を教えてください。(複数の交通手段を乗り継ぎされる方は全て選択)

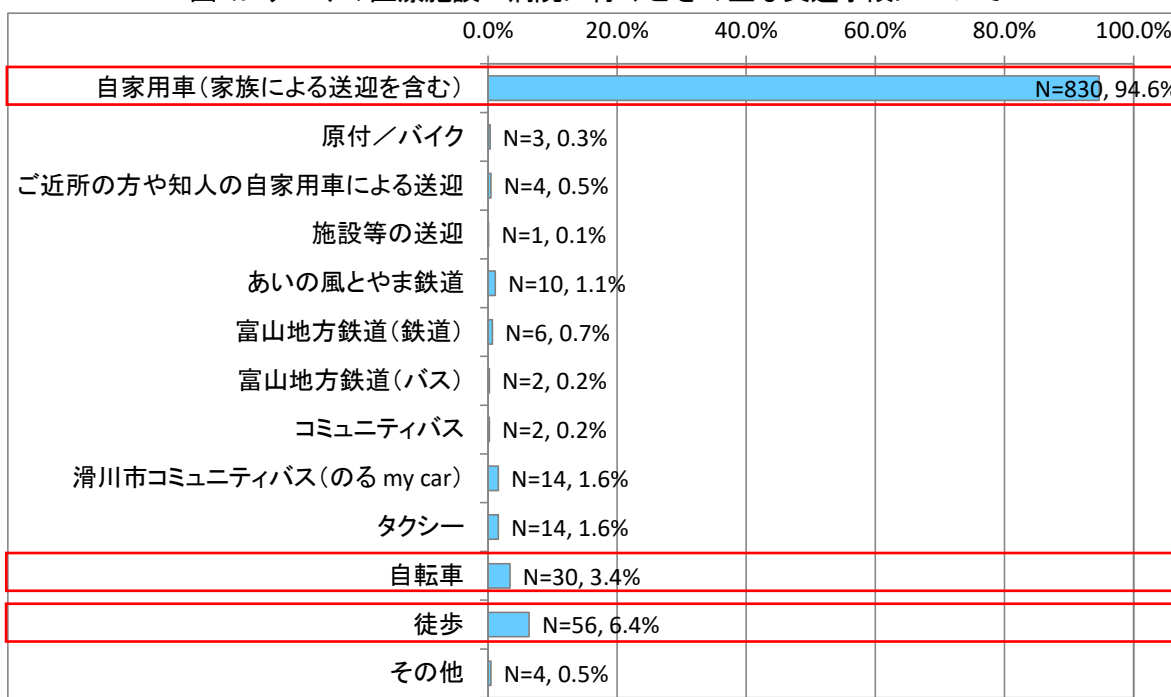
かかりつけの医療施設・病院に行くときの主な交通手段については、「自家用車(家族による送迎を含む)」が94.6%と最も高く、次いで、「徒歩」が6.4%、「自転車」が3.4%と続いています。自家用車(家族による送迎を含む)での利用が大半です。

表. かりつけの医療施設・病院に行くときの主な交通手段について

	回答の内容	回答数	回答率
1	自家用車(家族による送迎を含む)	830	94.6%
2	原付/バイク	3	0.3%
3	ご近所の方や知人の自家用車による送迎	4	0.5%
4	施設等の送迎	1	0.1%
5	あいの風とやま鉄道	10	1.1%
6	富山地方鉄道(鉄道)	6	0.7%
7	富山地方鉄道(バス)	2	0.2%
8	コミュニティバス	2	0.2%
9	滑川市コミュニティバス(のる my car)	14	1.6%
10	タクシー	14	1.6%
11	自転車	30	3.4%
12	徒歩	56	6.4%
13	その他	4	0.5%

※回答率(%)は、回答者数の合計877人を分母とし算出。

図. かりつけの医療施設・病院に行くときの主な交通手段について



■クロス集計 Q3-6×性別、年齢、居住地域

性別	・男女ともに「自家用車（家族による送迎を含む）」が最も高い
年齢	・すべての年代で「自家用車（家族による送迎を含む）」が最も高い
居住地域	・すべての地区で「自家用車（家族による送迎を含む）」が最も高い

表. かりつけの医療施設・病院に行くときの主な交通手段について（クロス）

単位：%		回答数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
			自家用車（家族による送迎を含む）	原付／バイク	ご近所の方や知人の自家用車による送迎	施設等の送迎	あいの風とやま鉄道	富山地方鉄道（鉄道）	富山地方鉄道（バス）	コミュニティバス	滑川市コミュニティバス（のるるmy car）	タクシー	自転車	徒歩	その他
合計			94.6%	0.3%	0.5%	0.1%	1.1%	0.7%	0.2%	0.2%	1.6%	1.6%	3.4%	6.4%	0.5%
性別	男性	361	95.3%	0.8%	0.0%	0.0%	0.6%	0.6%	0.0%	0.0%	0.3%	0.3%	4.2%	5.8%	0.8%
	女性	494	94.5%	0.0%	0.8%	0.2%	1.6%	0.6%	0.4%	0.4%	2.6%	2.6%	2.6%	6.3%	0.2%
年齢	10歳代	91	94.5%	0.0%	2.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.1%	0.0%	5.5%	5.5%	0.0%
	20歳代	79	94.9%	0.0%	1.3%	0.0%	2.5%	0.0%	0.0%	0.0%	1.3%	1.3%	1.3%	7.6%	0.0%
	30歳代	128	94.5%	0.0%	0.8%	0.0%	1.6%	2.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	3.9%	3.1%	0.8%
	40歳代	129	98.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.8%	0.8%	0.0%	0.8%	0.8%	0.0%	0.8%	4.7%	0.0%
	50歳代	125	99.2%	0.8%	0.0%	0.0%	0.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.8%	0.0%	1.6%	0.8%
	60歳代	150	95.3%	0.7%	0.0%	0.7%	0.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	2.0%	6.7%	0.7%
	70歳代	115	92.2%	0.0%	0.0%	0.0%	2.6%	1.7%	1.7%	0.9%	4.3%	7.0%	5.2%	11.3%	0.0%
	80歳以上	55	80.0%	1.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	10.9%	7.3%	14.5%	16.4%	1.8%
居住地域	滑川東地区	170	85.9%	0.6%	1.2%	0.0%	1.8%	1.8%	0.0%	0.0%	0.6%	1.2%	10.6%	20.6%	1.2%
	滑川西地区	136	91.2%	0.0%	0.7%	0.0%	0.7%	0.7%	1.5%	0.7%	2.9%	3.7%	5.1%	5.9%	0.0%
	浜加積地区	105	99.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.0%	1.0%	1.0%	1.0%	0.0%
	早月加積地区	77	98.7%	0.0%	1.3%	0.0%	2.6%	1.3%	0.0%	1.3%	1.3%	0.0%	1.3%	0.0%	0.0%
	北加積地区	94	97.9%	1.1%	0.0%	0.0%	1.1%	0.0%	0.0%	0.0%	2.1%	2.1%	1.1%	5.3%	0.0%
	東加積地区	40	97.5%	2.5%	0.0%	0.0%	2.5%	0.0%	0.0%	0.0%	2.5%	0.0%	0.0%	2.5%	2.5%
	中加積地区	83	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.2%	0.0%	0.0%	0.0%	2.4%	2.4%	0.0%	1.2%	0.0%
	西加積地区	149	97.3%	0.0%	0.0%	0.7%	0.7%	0.7%	0.0%	0.0%	1.3%	0.7%	0.7%	2.0%	0.7%
山加積地区	10	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	

5 滑川市の拠点整備について

5-1 Q4-1 市の拠点として整備していくべき地区について

現在、そして将来に向かって、市の拠点として整備していくべき地区はここだ、と思われる**選択肢を2つまでお選びください。**

市の拠点として整備していくべき地区については、「あいの風とやま鉄道滑川駅～滑川ショッピングセンターエール～市民交流プラザ・駅前中央公園周辺」が51.2%と最も高く、次いで、「プラント3滑川店～上小泉交差点周辺」が37.8%、「富山地方鉄道中滑川駅～中滑川複合施設メリカ～滑川市役所周辺」が25.1%と続いています。

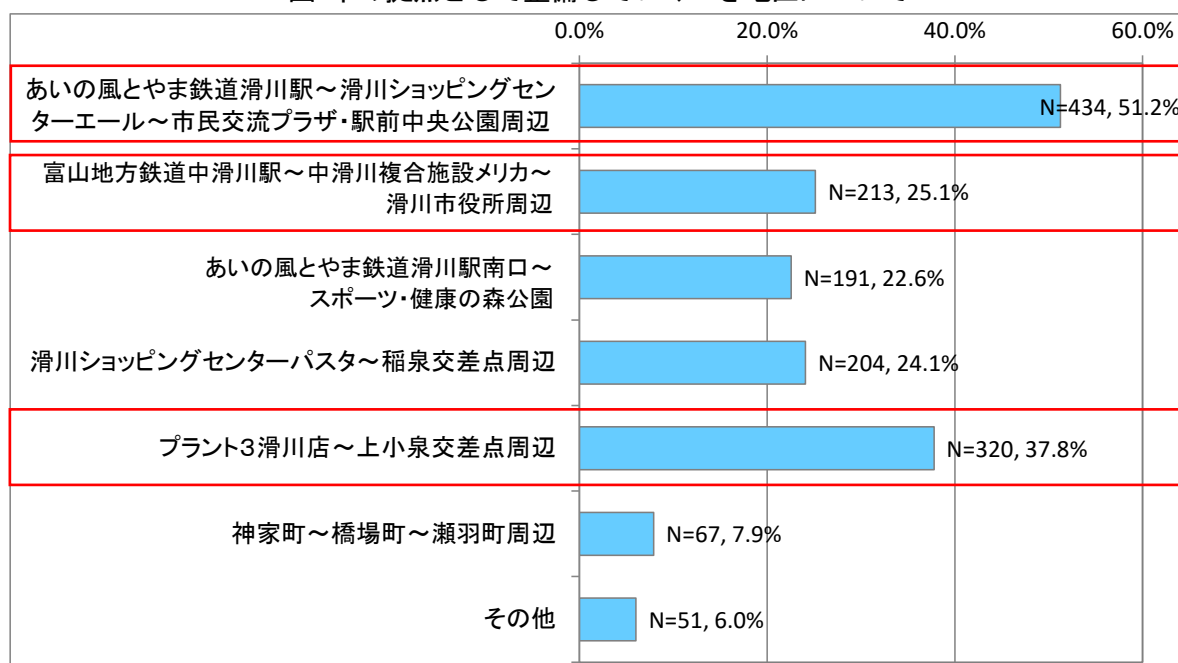
「あいの風とやま鉄道滑川駅～滑川ショッピングセンターエール～市民交流プラザ・駅前中央公園周辺」を市の拠点として捉える回答者が多くなっています。

表. 市の拠点として整備していくべき地区について

	回答の内容	回答数	回答率
1	あいの風とやま鉄道滑川駅～滑川ショッピングセンターエール～市民交流プラザ・駅前中央公園周辺	434	51.2%
2	富山地方鉄道中滑川駅～中滑川複合施設メリカ～滑川市役所周辺	213	25.1%
3	あいの風とやま鉄道滑川駅南口～スポーツ・健康の森公園周辺	191	22.6%
4	滑川ショッピングセンターパスタ～稲泉交差点周辺	204	24.1%
5	プラント3滑川店～上小泉交差点周辺	320	37.8%
6	神家町～橋場町～瀬羽町周辺	67	7.9%
7	その他	51	6.0%

※回答率（%）は、回答者数の合計 847 人を分母とし算出。

図. 市の拠点として整備していくべき地区について



■クロス集計 Q4-1×性別、年齢、居住地域

性別	・男女ともに「あいの風とやま鉄道滑川駅～滑川ショッピングセンターエール～市民交流プラザ・駅前中央公園周辺」が最も高い
年齢	・すべての年代で「あいの風とやま鉄道滑川駅～滑川ショッピングセンターエール～市民交流プラザ・駅前中央公園周辺」が最も高い
居住地域	<ul style="list-style-type: none"> ・滑川東地区、滑川西地区、浜加積地区、早月加積地区、北加積地区では、「あいの風とやま鉄道滑川駅～滑川ショッピングセンターエール～市民交流プラザ・駅前中央公園周辺」が最も高い ・中加積地区、西加積地区では、「プラント3滑川店～上小泉交差点周辺」が最も高い ・東加積地区、山加積地区では、「滑川ショッピングセンターパスタ～稲泉交差点周辺」と「プラント3滑川店～上小泉交差点周辺」が最も高い

表. 市の拠点として整備していくべき地区について (クロス)

			1	2	3	4	5	6	7
単位: %		回数	あいの風とやま鉄道滑川駅～滑川ショッピングセンターエール～市民交流プラザ・駅前中央公園周辺	川富山市役所周辺 富山地方鉄道滑川駅～中滑川複合施設メリカス滑	森公園周辺 あいの風とやま鉄道滑川駅南口～スポーツ・健康の	滑川ショッピングセンターパスタ～稲泉交差点周辺	プラント3滑川店～上小泉交差点周辺	神家町～橋場町～瀬羽町周辺	その他
合計			51.2%	25.1%	22.6%	24.1%	37.8%	7.9%	6.0%
性別	男性	355	49.6%	23.4%	24.2%	22.3%	45.1%	7.6%	3.9%
	女性	470	51.7%	26.8%	21.3%	25.5%	32.1%	8.1%	7.7%
年齢	10歳代	89	67.4%	23.6%	16.9%	19.1%	32.6%	4.5%	4.5%
	20歳代	78	53.8%	20.5%	24.4%	28.2%	33.3%	6.4%	6.4%
	30歳代	126	47.6%	20.6%	19.0%	28.6%	46.8%	7.9%	3.2%
	40歳代	128	53.1%	23.4%	20.3%	22.7%	37.5%	5.5%	7.8%
	50歳代	126	49.2%	24.6%	23.8%	27.8%	37.3%	11.1%	4.8%
	60歳代	146	46.6%	30.8%	28.1%	17.8%	38.4%	6.8%	8.9%
	70歳代	102	51.0%	25.5%	24.5%	24.5%	35.3%	11.8%	5.9%
	80歳以上	47	40.4%	36.2%	21.3%	27.7%	38.3%	10.6%	4.3%
居住地域	滑川東地区	171	63.7%	29.2%	26.3%	15.8%	22.2%	13.5%	3.5%
	滑川西地区	134	47.0%	39.6%	13.4%	17.9%	36.6%	14.2%	6.0%
	浜加積地区	100	60.0%	14.0%	41.0%	25.0%	21.0%	4.0%	12.0%
	早月加積地区	73	58.9%	16.4%	38.4%	30.1%	24.7%	1.4%	5.5%
	北加積地区	91	48.4%	15.4%	25.3%	33.0%	37.4%	4.4%	8.8%
	東加積地区	38	36.8%	10.5%	15.8%	42.1%	42.1%	13.2%	7.9%
	中加積地区	77	46.8%	23.4%	14.3%	23.4%	63.6%	5.2%	3.9%
	西加積地区	142	39.4%	28.9%	12.0%	23.2%	61.3%	4.9%	3.5%
	山加積地区	9	11.1%	11.1%	0.0%	66.7%	66.7%	0.0%	11.1%

5-2 Q4-2 整備・誘導していくべき都市機能（施設）について

どういった都市機能（施設）を整備・誘導していくべきだと思いますか？2つまでお選びください。

(1) あいの風とやま鉄道滑川駅～滑川ショッピングセンターエール～市民交流プラザ・駅前中央公園周辺

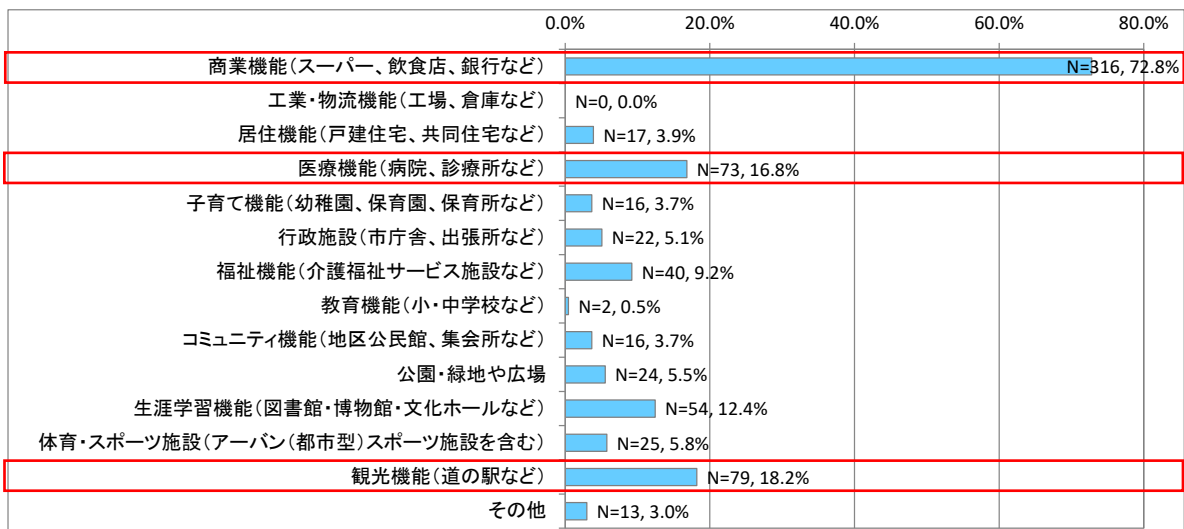
あいの風とやま鉄道滑川駅～滑川ショッピングセンターエール～市民交流プラザ・駅前中央公園周辺では、「商業機能（スーパー、飲食店、銀行など）」が72.8%と最も高く、次いで、「観光機能（道の駅など）」が18.2%、「医療機能（病院、診療所など）」が16.8%と続いています。商業機能、観光機能、医療機能を主とした整備・誘導が求められています。

表. 整備・誘導していくべき都市機能（施設）について

	回答の内容	回答数	回答率
1	商業機能(スーパー、飲食店、銀行など)	316	72.8%
2	工業・物流機能(工場、倉庫など)	0	0.0%
3	居住機能(戸建住宅、共同住宅など)	17	3.9%
4	医療機能(病院、診療所など)	73	16.8%
5	子育て機能(幼稚園、保育園、保育所など)	16	3.7%
6	行政施設(市庁舎、出張所など)	22	5.1%
7	福祉機能(介護福祉サービス施設など)	40	9.2%
8	教育機能(小・中学校など)	2	0.5%
9	コミュニティ機能(地区公民館、集会所など)	16	3.7%
10	公園・緑地や広場	24	5.5%
11	生涯学習機能(図書館・博物館・文化ホールなど)	54	12.4%
12	体育・スポーツ施設(アーバン(都市型)スポーツ施設を含む)	25	5.8%
13	観光機能(道の駅など)	79	18.2%
14	その他	13	3.0%

※回答率（%）は、回答者数の合計434人を分母とし算出。

図. 整備・誘導していくべき都市機能（施設）について



(2) 富山地方鉄道中滑川駅～中滑川複合施設メリカ～滑川市役所周辺

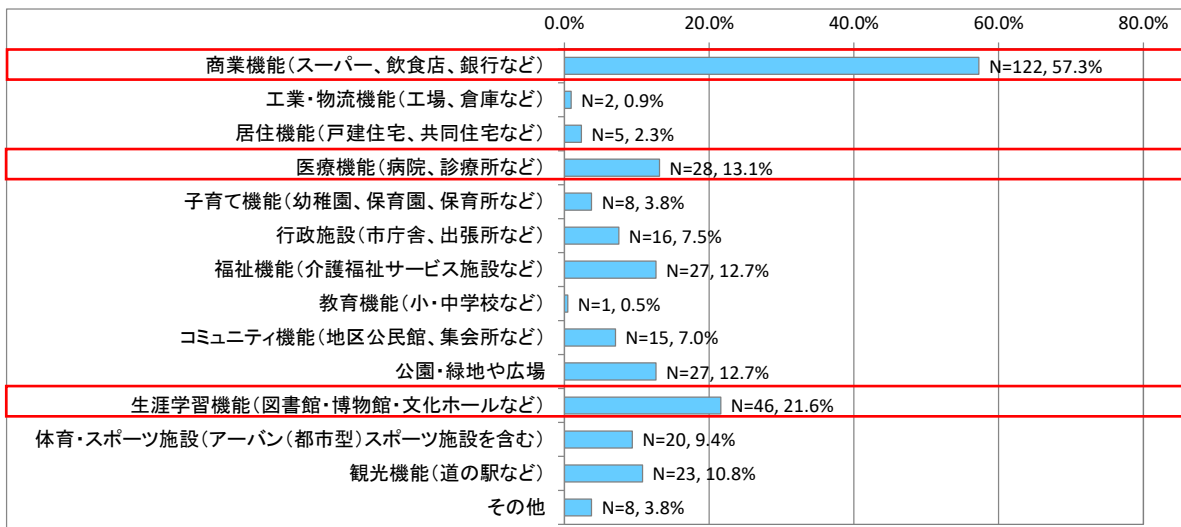
富山地方鉄道中滑川駅～中滑川複合施設メリカ～滑川市役所周辺では、「商業機能（スーパー、飲食店、銀行など）」が 57.3%と最も高く、次いで、「生涯学習機能（図書館・博物館・文化ホールなど）」が 21.6%、「医療機能（病院、診療所など）」が 13.1%と続いています。商業機能、生涯学習機能、医療機能を主とした整備・誘導が求められています。

表. 整備・誘導していくべき都市機能（施設）について

	回答の内容	回答数	回答率
1	商業機能(スーパー、飲食店、銀行など)	122	57.3%
2	工業・物流機能(工場、倉庫など)	2	0.9%
3	居住機能(戸建住宅、共同住宅など)	5	2.3%
4	医療機能(病院、診療所など)	28	13.1%
5	子育て機能(幼稚園、保育園、保育所など)	8	3.8%
6	行政施設(市庁舎、出張所など)	16	7.5%
7	福祉機能(介護福祉サービス施設など)	27	12.7%
8	教育機能(小・中学校など)	1	0.5%
9	コミュニティ機能(地区公民館、集会所など)	15	7.0%
10	公園・緑地や広場	27	12.7%
11	生涯学習機能(図書館・博物館・文化ホールなど)	46	21.6%
12	体育・スポーツ施設(アーバン(都市型)スポーツ施設を含む)	20	9.4%
13	観光機能(道の駅など)	23	10.8%
14	その他	8	3.8%

※回答率（%）は、回答者数の合計 213 人を分母とし算出。

図. 整備・誘導していくべき都市機能（施設）について



(3) あいの風とやま鉄道滑川駅南口～スポーツ・健康の森公園周辺

あいの風とやま鉄道滑川駅南口～スポーツ・健康の森公園周辺では、「商業機能（スーパー、飲食店、銀行など）」が 36.9%と最も高く、次いで、「体育・スポーツ施設（アーバン（都市型）スポーツ施設を含む）」が 32.6%、「生涯学習機能（図書館・博物館・文化ホールなど）」が 17.1%と続いています。

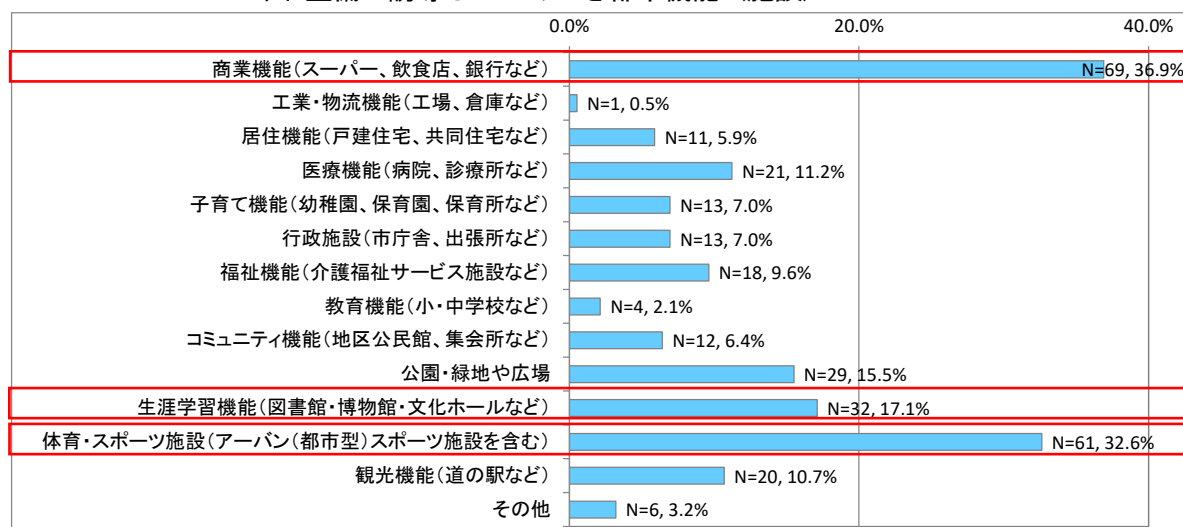
商業機能、体育・スポーツ施設、生涯学習機能を主とした整備・誘導が求められています。

表. 整備・誘導していくべき都市機能（施設）について

	回答の内容	回答数	回答率
1	商業機能(スーパー、飲食店、銀行など)	69	36.9%
2	工業・物流機能(工場、倉庫など)	1	0.5%
3	居住機能(戸建住宅、共同住宅など)	11	5.9%
4	医療機能(病院、診療所など)	21	11.2%
5	子育て機能(幼稚園、保育園、保育所など)	13	7.0%
6	行政施設(市庁舎、出張所など)	13	7.0%
7	福祉機能(介護福祉サービス施設など)	18	9.6%
8	教育機能(小・中学校など)	4	2.1%
9	コミュニティ機能(地区公民館、集会所など)	12	6.4%
10	公園・緑地や広場	29	15.5%
11	生涯学習機能(図書館・博物館・文化ホールなど)	32	17.1%
12	体育・スポーツ施設(アーバン(都市型)スポーツ施設を含む)	61	32.6%
13	観光機能(道の駅など)	20	10.7%
14	その他	6	3.2%

※回答率（%）は、回答者数の合計 187 人を分母とし算出。

図. 整備・誘導していくべき都市機能（施設）について



(4) 滑川ショッピングセンターパスタ～稲泉交差点周辺

滑川ショッピングセンターパスタ～稲泉交差点周辺では、「商業機能（スーパー、飲食店、銀行など）」が67.7%と最も高く、次いで、「医療機能（病院、診療所など）」が18.4%、「観光機能（道の駅など）」が14.9%と続いています。

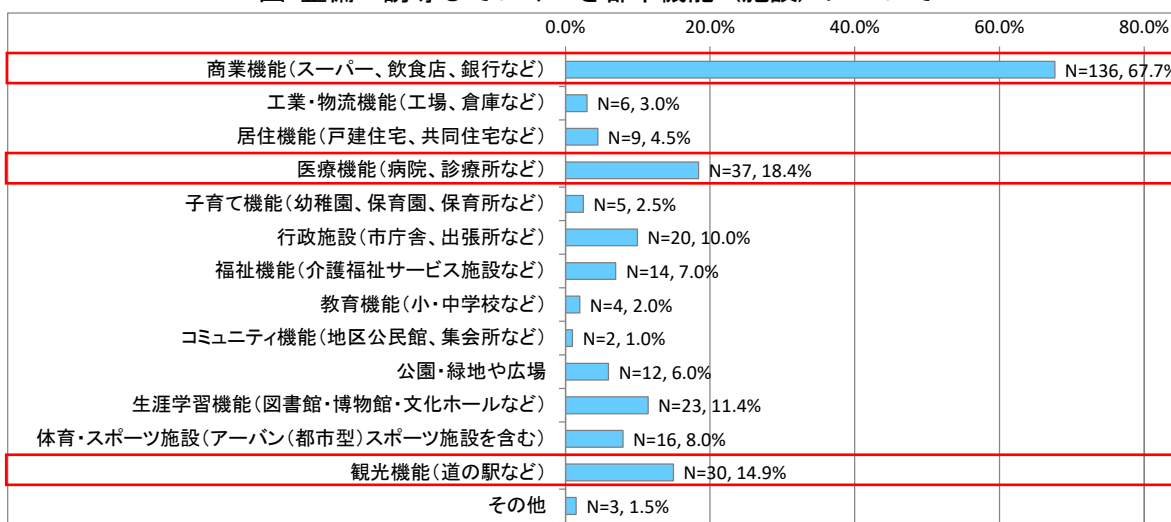
商業機能、医療機能、観光機能を主とした整備・誘導が求められています。

表. 整備・誘導していくべき都市機能（施設）について

	回答の内容	回答数	回答率
1	商業機能(スーパー、飲食店、銀行など)	136	67.7%
2	工業・物流機能(工場、倉庫など)	6	3.0%
3	居住機能(戸建住宅、共同住宅など)	9	4.5%
4	医療機能(病院、診療所など)	37	18.4%
5	子育て機能(幼稚園、保育園、保育所など)	5	2.5%
6	行政施設(市庁舎、出張所など)	20	10.0%
7	福祉機能(介護福祉サービス施設など)	14	7.0%
8	教育機能(小・中学校など)	4	2.0%
9	コミュニティ機能(地区公民館、集会所など)	2	1.0%
10	公園・緑地や広場	12	6.0%
11	生涯学習機能(図書館・博物館・文化ホールなど)	23	11.4%
12	体育・スポーツ施設(アーバン(都市型)スポーツ施設を含む)	16	8.0%
13	観光機能(道の駅など)	30	14.9%
14	その他	3	1.5%

※回答率（%）は、回答者数の合計201人を分母とし算出。

図. 整備・誘導していくべき都市機能（施設）について



(5) プラント3滑川店～上小泉交差点周辺

プラント3滑川店～上小泉交差点周辺では、「商業機能（スーパー、飲食店、銀行など）」が63.2%と最も高く、次いで、「医療機能（病院、診療所など）」が20.6%、「観光機能（道の駅など）」が16.2%と続いています。

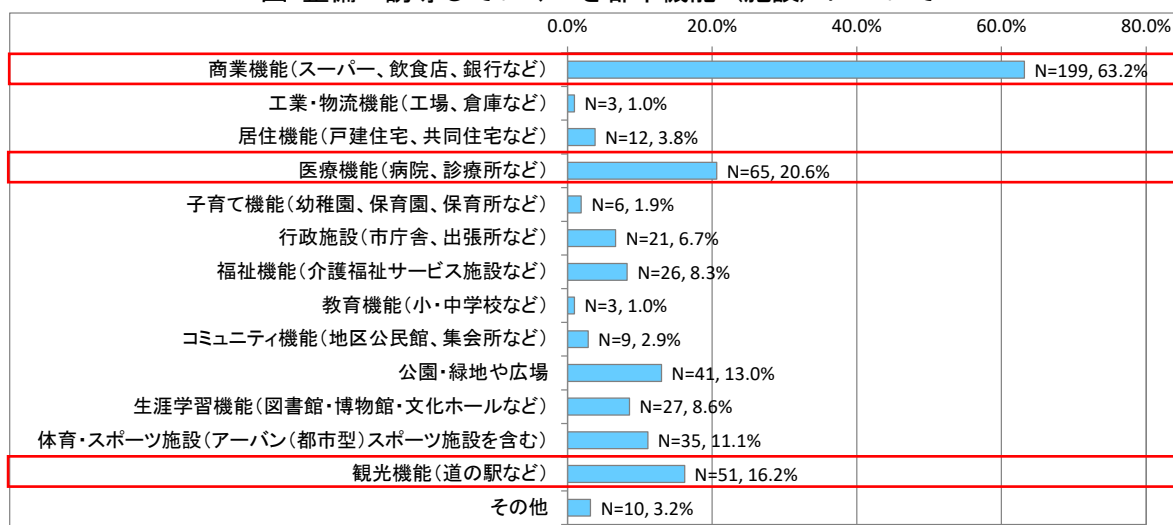
商業機能、医療機能、観光機能を主とした整備・誘導が求められています。

表. 整備・誘導していくべき都市機能（施設）について

	回答の内容	回答数	回答率
1	商業機能(スーパー、飲食店、銀行など)	199	63.2%
2	工業・物流機能(工場、倉庫など)	3	1.0%
3	居住機能(戸建住宅、共同住宅など)	12	3.8%
4	医療機能(病院、診療所など)	65	20.6%
5	子育て機能(幼稚園、保育園、保育所など)	6	1.9%
6	行政施設(市庁舎、出張所など)	21	6.7%
7	福祉機能(介護福祉サービス施設など)	26	8.3%
8	教育機能(小・中学校など)	3	1.0%
9	コミュニティ機能(地区公民館、集会所など)	9	2.9%
10	公園・緑地や広場	41	13.0%
11	生涯学習機能(図書館・博物館・文化ホールなど)	27	8.6%
12	体育・スポーツ施設(アーバン(都市型)スポーツ施設を含む)	35	11.1%
13	観光機能(道の駅など)	51	16.2%
14	その他	10	3.2%

※回答率（%）は、回答者数の合計315人を分母とし算出。

図. 整備・誘導していくべき都市機能（施設）について



(6) 神家町～橋場町～瀬羽町周辺

神家町～橋場町～瀬羽町周辺では、「観光機能（道の駅など）」が47.1%と最も高く、次いで、「商業機能（スーパー、飲食店、銀行など）」が29.4%、「公園・緑地や広場」が16.2%と続いています。

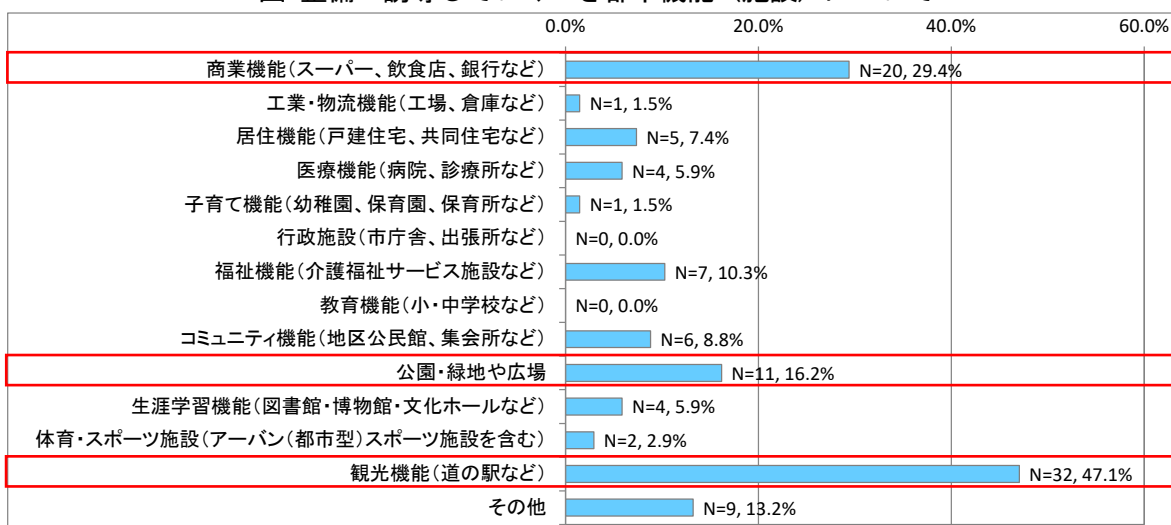
観光機能、商業機能、公園・緑地や広場を主とした整備・誘導が求められています。

表. 整備・誘導していくべき都市機能（施設）について

	回答の内容	回答数	回答率
1	商業機能(スーパー、飲食店、銀行など)	20	29.4%
2	工業・物流機能(工場、倉庫など)	1	1.5%
3	居住機能(戸建住宅、共同住宅など)	5	7.4%
4	医療機能(病院、診療所など)	4	5.9%
5	子育て機能(幼稚園、保育園、保育所など)	1	1.5%
6	行政施設(市庁舎、出張所など)	0	0.0%
7	福祉機能(介護福祉サービス施設など)	7	10.3%
8	教育機能(小・中学校など)	0	0.0%
9	コミュニティ機能(地区公民館、集会所など)	6	8.8%
10	公園・緑地や広場	11	16.2%
11	生涯学習機能(図書館・博物館・文化ホールなど)	4	5.9%
12	体育・スポーツ施設(アーバン(都市型)スポーツ施設を含む)	2	2.9%
13	観光機能(道の駅など)	32	47.1%
14	その他	9	13.2%

※回答率(%)は、回答者数の合計68人を分母とし算出。

図. 整備・誘導していくべき都市機能（施設）について



(7) その他

その他では、「商業機能（スーパー、飲食店、銀行など）」が44.4%と最も高く、次いで、「観光機能（道の駅など）」が37.8%、「その他」が26.7%と続いています。

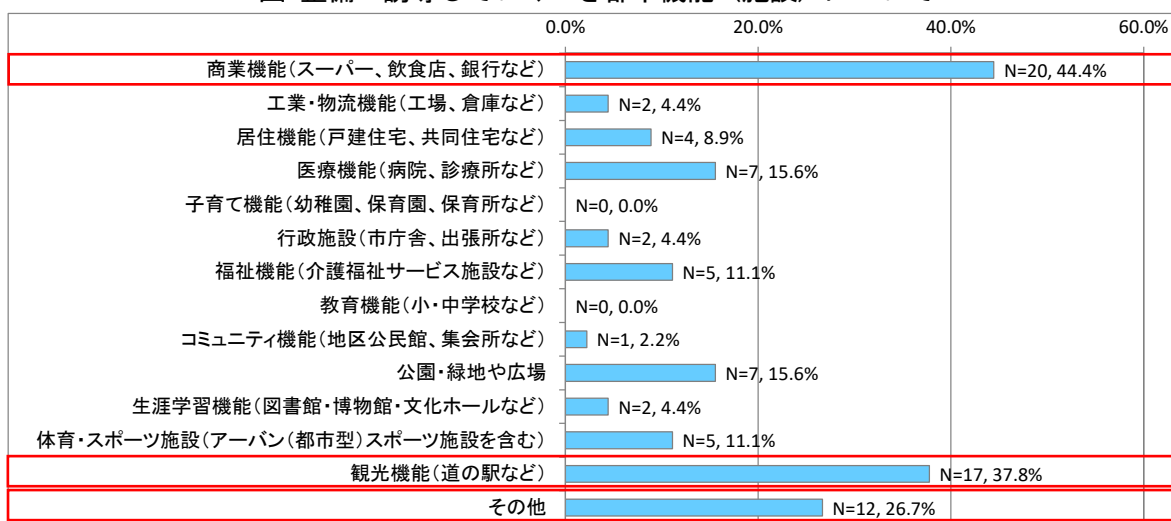
商業機能、観光機能を主とした整備・誘導が求められています。

表. 整備・誘導していきべき都市機能（施設）について

	回答の内容	回答数	回答率
1	商業機能(スーパー、飲食店、銀行など)	20	44.4%
2	工業・物流機能(工場、倉庫など)	2	4.4%
3	居住機能(戸建住宅、共同住宅など)	4	8.9%
4	医療機能(病院、診療所など)	7	15.6%
5	子育て機能(幼稚園、保育園、保育所など)	0	0.0%
6	行政施設(市庁舎、出張所など)	2	4.4%
7	福祉機能(介護福祉サービス施設など)	5	11.1%
8	教育機能(小・中学校など)	0	0.0%
9	コミュニティ機能(地区公民館、集会所など)	1	2.2%
10	公園・緑地や広場	7	15.6%
11	生涯学習機能(図書館・博物館・文化ホールなど)	2	4.4%
12	体育・スポーツ施設(アーバン(都市型)スポーツ施設を含む)	5	11.1%
13	観光機能(道の駅など)	17	37.8%
14	その他	12	26.7%

※回答率（%）は、回答者数の合計45人を分母とし算出。

図. 整備・誘導していきべき都市機能（施設）について



6 「新たな視点」で取り組むまちづくりについて

6-1 Q5-1 不都合が生じると思われる状況について

今後は、人口が減少する可能性が大きいとされています。日常生活を送る上で、こんなことがあったとしたら、不都合が生じると思われる状況を**2つまでお選びください。**

不都合が生じると思われる状況については、「買い物や飲食をする場所がなくなる。(売上減少により、店舗が閉店する。)」が50.1%と最も高く、次いで、「かかりつけの医療施設や病院がなくなる。」が42.7%、「空き家や空き地が増加し、防犯・防災上の問題発生や景観の悪化につながる。」が24.0%と続いています。

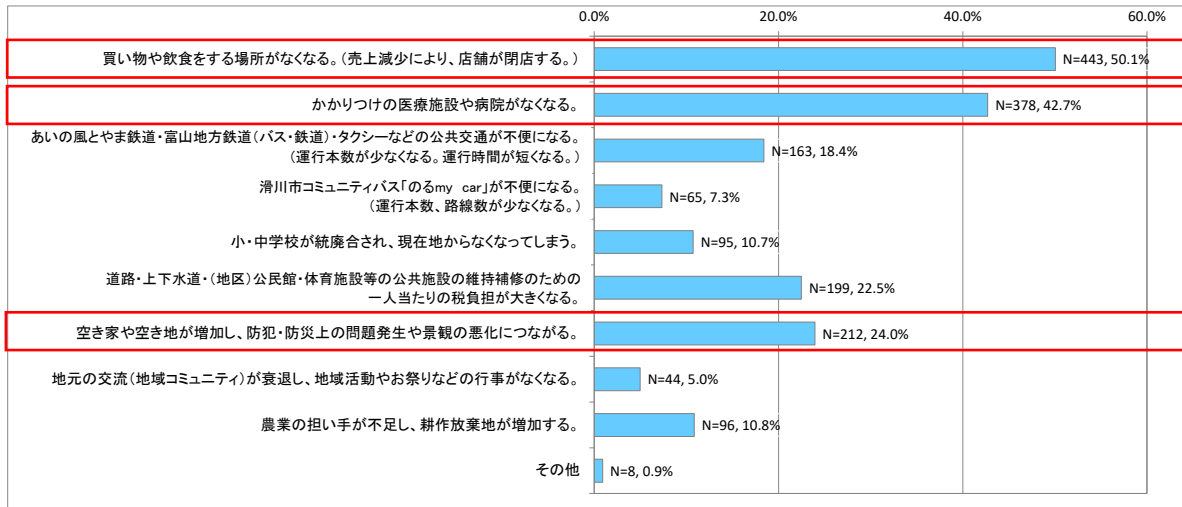
人口減少が進行することにより、買い物や飲食をする場所や医療施設が減少することや、空き家や空き地が増加するなどが懸念されています。

表. 不都合が生じると思われる状況について

	回答の内容	回答数	回答率
1	買い物や飲食をする場所がなくなる。(売上減少により、店舗が閉店する。)	443	50.1%
2	かかりつけの医療施設や病院がなくなる。	378	42.7%
3	あいの風とやま鉄道・富山地方鉄道(バス・鉄道)・タクシーなどの公共交通が不便になる。(運行本数が少なくなる。運行時間が短くなる。)	163	18.4%
4	滑川市コミュニティバス「のる my car」が不便になる。(運行本数、路線数が少なくなる。)	65	7.3%
5	小・中学校が統廃合され、現在地からなくなってしまふ。	95	10.7%
6	道路・上下水道・(地区)公民館・体育施設等の公共施設の維持補修のための一人当りの税負担が大きくなる。	199	22.5%
7	空き家や空き地が増加し、防犯・防災上の問題発生や景観の悪化につながる。	212	24.0%
8	地元の交流(地域コミュニティ)が衰退し、地域活動やお祭りなどの行事がなくなる。	44	5.0%
9	農業の担い手が不足し、耕作放棄地が増加する。	96	10.8%
10	その他	8	0.9%

※回答率(%)は、回答者数の合計885人を分母とし算出。

図. 不都合が生じると思われる状況について



■クロス集計 Q5-1×性別、年齢、居住地域

性別	・男女ともに「買い物や飲食をする場所がなくなる。(売上減少により、店舗が閉店する。)」が最も高い
年齢	・10歳代、20歳代、30歳代、50歳代では、「買い物や飲食をする場所がなくなる。(売上減少により、店舗が閉店する。)」が最も高い ・40歳代、60歳代、70歳代、80歳以上では、「かかりつけの医療施設や病院がなくなる。」が最も高い
居住地域	・滑川東地区、滑川西地区、北加積地区、中加積地区、西加積地区、山加積地区では、「買い物や飲食をする場所がなくなる。(売上減少により、店舗が閉店する。)」が最も高い ・早月加積地区、東加積地区では、「買い物や飲食をする場所がなくなる。(売上減少により、店舗が閉店する。)」と「かかりつけの医療施設や病院がなくなる。」が最も高い ・浜加積地区では、「かかりつけの医療施設や病院がなくなる。」が最も高い

表. 不都合が生じると思われる状況について (クロス)

		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	
単位: %		より、買い物や飲食をする場所がなくなる。(売上減少により、店舗が閉店する。)	かかりつけの医療施設や病院がなくなる。	道の風とやま鉄道・富山地方鉄道(バス・鉄)の運行本数が少なくなる。運行時間が短くなる。(運	不便になる。(運行本数、路線数が少なくなる。)	滑川市コミュニティバス「my car」が	ま・小・中学校が統廃合され、現在地からなくなっ	く共施設。の維持補修のため一人当りの税負担が大きい	や景観の悪化が増加し、防犯・防災上の問題発生	動やお祭りなどの行事がなくなる。地域活	農業の担い手が不足し、耕作放棄地が増加する。	その他
合計		50.1%	42.7%	18.4%	7.3%	10.7%	22.5%	24.0%	5.0%	10.8%	0.9%	
性別	男性	365	51.5%	38.6%	18.1%	4.7%	9.9%	26.3%	24.4%	7.1%	11.0%	0.5%
	女性	498	50.2%	45.6%	18.1%	9.4%	11.0%	19.7%	23.5%	3.6%	10.4%	1.2%
年齢	10歳代	91	62.6%	27.5%	45.1%	6.6%	8.8%	12.1%	12.1%	7.7%	3.3%	1.1%
	20歳代	80	57.5%	32.5%	28.8%	6.3%	13.8%	30.0%	15.0%	5.0%	2.5%	2.5%
	30歳代	128	60.2%	47.7%	16.4%	3.9%	18.8%	21.9%	12.5%	0.8%	7.8%	0.0%
	40歳代	132	42.4%	49.2%	14.4%	5.3%	12.9%	28.8%	21.2%	4.5%	10.6%	1.5%
	50歳代	127	57.5%	38.6%	19.7%	12.6%	11.0%	21.3%	22.8%	4.7%	6.3%	0.0%
	60歳代	151	46.4%	48.3%	8.6%	7.3%	4.0%	23.8%	33.8%	4.6%	19.9%	0.0%
	70歳代	116	35.3%	44.0%	13.8%	8.6%	6.9%	19.0%	39.7%	9.5%	14.7%	2.6%
	80歳以上	55	41.8%	49.1%	7.3%	9.1%	9.1%	18.2%	32.7%	3.6%	18.2%	0.0%
居住地域	滑川東地区	172	60.5%	43.0%	22.1%	2.9%	9.9%	16.9%	28.5%	2.9%	5.2%	1.7%
	滑川西地区	140	59.3%	40.0%	17.1%	6.4%	7.9%	25.0%	22.1%	8.6%	5.0%	0.7%
	浜加積地区	106	44.3%	55.7%	12.3%	5.7%	10.4%	33.0%	18.9%	3.8%	13.2%	0.9%
	早月加積地区	77	37.7%	37.7%	24.7%	7.8%	14.3%	20.8%	22.1%	5.2%	19.5%	0.0%
	北加積地区	96	49.0%	39.6%	16.7%	8.3%	9.4%	16.7%	29.2%	4.2%	15.6%	1.0%
	東加積地区	40	32.5%	32.5%	10.0%	27.5%	20.0%	12.5%	20.0%	5.0%	22.5%	2.5%
	中加積地区	81	49.4%	38.3%	22.2%	6.2%	12.3%	21.0%	19.8%	4.9%	11.1%	1.2%
	西加積地区	150	47.3%	46.0%	19.3%	9.3%	10.0%	24.7%	25.3%	4.7%	9.3%	0.0%
山加積地区	10	60.0%	40.0%	0.0%	0.0%	0.0%	40.0%	20.0%	10.0%	20.0%	0.0%	

6-2 Q5-2 持続可能で安全・安心して暮らせるまちづくりに必要な「新たな視点」について

人口が減少する可能性が大きいとされている中でも、持続可能で、安全・安心して暮らせるまちづくりを進めるために必要な「新たな視点」はどういったものだと思いますか？**最もあてはまると思われるものを1つお選びください。**

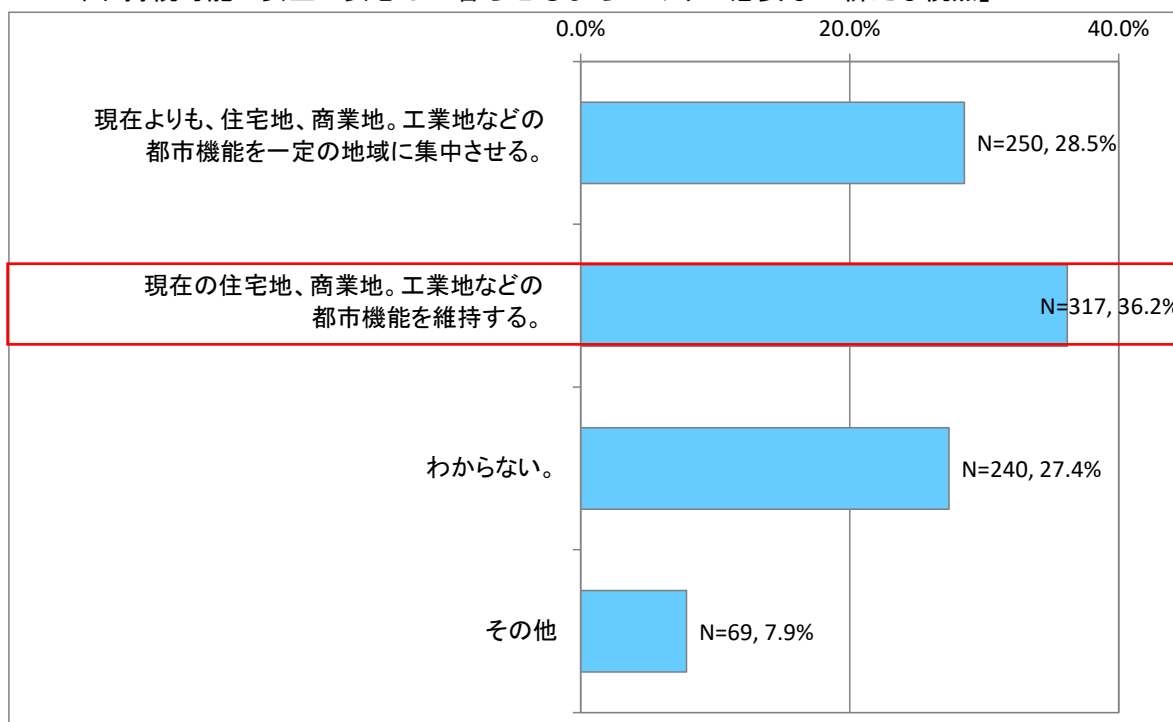
持続可能で安全・安心して暮らせるまちづくりに必要な「新たな視点」については、「現在の住宅地、商業地、工業地などの都市規模を維持する。」が36.2%、「現在よりも、住宅地、商業地、工業地などの都市機能を一定の地域に集中させる。」が28.5%と、“現在の都市規模の維持”が上回っていますが、「わからない。」も27.4%と多く、意見が分かれています。

表. 持続可能で安全・安心して暮らせるまちづくりに必要な「新たな視点」について

	回答の内容	回答数	回答率
1	現在よりも、住宅地、商業地、工業地などの都市機能を一定の地域に集中させる。	250	28.5%
2	現在の住宅地、商業地、工業地などの都市規模を維持する。	317	36.2%
3	わからない。	240	27.4%
4	その他	69	7.9%

※回答率（%）は、回答者数の合計876人を分母とし算出。

図. 持続可能で安全・安心して暮らせるまちづくりに必要な「新たな視点」について



■クロス集計 Q5-2×性別、年齢、居住地域

性別	<ul style="list-style-type: none"> ・男性では、「現在よりも、住宅地、商業地、工業地などの都市機能を一定の地域に集中させる。」、女性では、「現在の住宅地、商業地、工業地などの都市規模を維持する。」が最も高い
年齢	<ul style="list-style-type: none"> ・10歳代、20歳代、60歳代、70歳代、80歳以上では、「現在の住宅地、商業地、工業地などの都市規模を維持する。」が最も高い ・30歳代では、「現在よりも、住宅地、商業地、工業地などの都市機能を一定の地域に集中させる。」と「現在の住宅地、商業地、工業地などの都市規模を維持する。」が最も高い ・40歳代では、「現在よりも、住宅地、商業地、工業地などの都市機能を一定の地域に集中させる。」が最も高い
居住地域	<ul style="list-style-type: none"> ・滑川東地区、滑川西地区、浜加積地区、早月加積地区、東加積地区、中加積地区、西加積地区では、「現在の住宅地、商業地、工業地などの都市規模を維持する。」が最も高い ・北加積地区、山加積地区では、「現在よりも、住宅地、商業地、工業地などの都市機能を一定の地域に集中させる。」が最も高い

表. 持続可能で安全・安心して暮らせるまちづくりに必要な「新たな視点」について（クロス）

		1	2	3	4	
		現在よりも、住宅地、商業地、工業地などの都市機能に集中させる。	現在の住宅地、商業地、工業地などの都市規模を維持する。	わからない。	その他	
単位：%						
回答数						
合計		28.5%	36.2%	27.4%	7.9%	
性別	男性	362	36.7%	31.5%	24.0%	7.7%
	女性	492	22.6%	39.8%	29.7%	7.9%
年齢	10歳代	90	27.8%	35.6%	33.3%	3.3%
	20歳代	80	28.8%	42.5%	22.5%	6.3%
	30歳代	128	32.8%	32.8%	26.6%	7.8%
	40歳代	132	32.6%	25.8%	26.5%	15.2%
	50歳代	127	31.5%	31.5%	27.6%	9.4%
	60歳代	147	26.5%	36.7%	28.6%	8.2%
	70歳代	113	22.1%	48.7%	26.5%	2.7%
	80歳以上	54	18.5%	46.3%	29.6%	5.6%
居住地域	滑川東地区	171	33.3%	35.7%	22.8%	8.2%
	滑川西地区	139	28.8%	37.4%	27.3%	6.5%
	浜加積地区	103	24.3%	37.9%	29.1%	8.7%
	早月加積地区	74	31.1%	35.1%	29.7%	4.1%
	北加積地区	96	33.3%	32.3%	22.9%	11.5%
	東加積地区	40	22.5%	35.0%	27.5%	15.0%
	中加積地区	81	21.0%	39.5%	30.9%	8.6%
	西加積地区	149	25.5%	37.6%	31.5%	5.4%
山加積地区	10	50.0%	20.0%	30.0%	0.0%	

6-3 Q5-3 今後のライフスタイルに必要な支援について

今後、あなたのライフスタイル（生活の様式・仕方）や健康状態の変化により、現在のお住まいに住み続けられない場合に備えて、どのような支援が必要だと思われますか？**必要と思われる支援の選択肢を2つまでお選びください。**

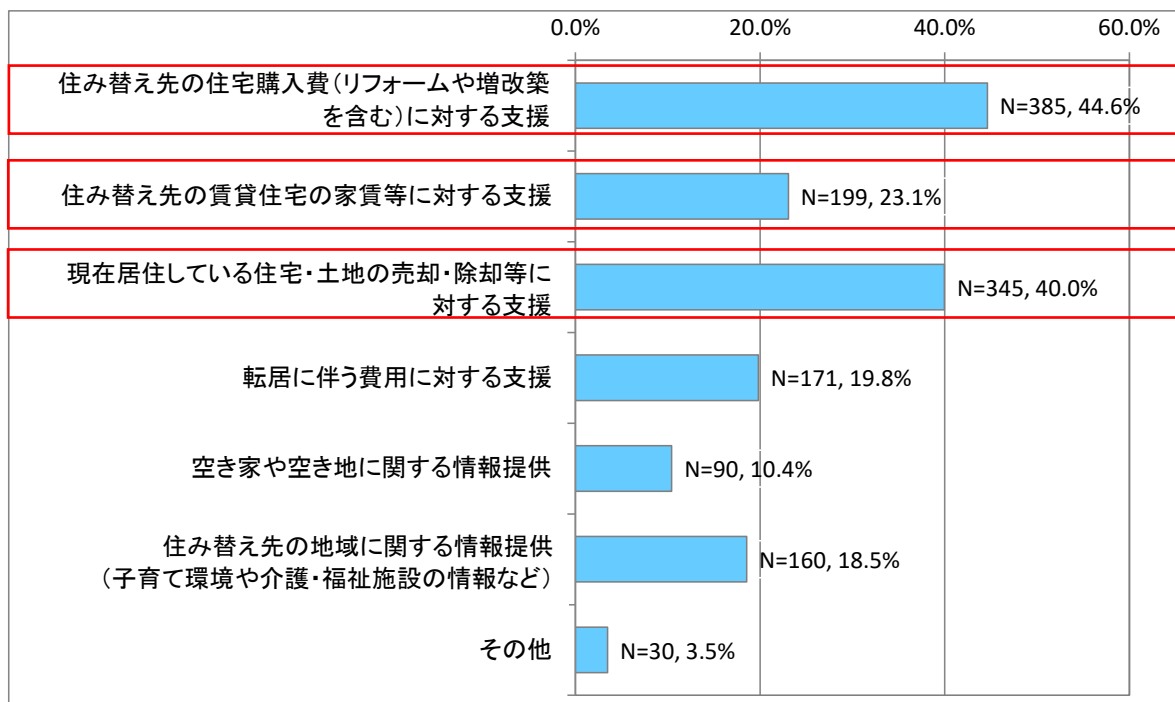
今後のライフスタイルに必要な支援については、「住み替え先の住宅購入費（リフォームや増改築を含む）に対する支援」が44.6%と最も高く、次いで、「現在居住している住宅・土地の売却・除却等に対する支援」が40.0%、「住み替え先の賃貸住宅の家賃等に対する支援」が23.1%と続いています。

表. 今後のライフスタイルに必要な支援について

	回答の内容	回答数	回答率
1	住み替え先の住宅購入費(リフォームや増改築を含む)に対する支援	385	44.6%
2	住み替え先の賃貸住宅の家賃等に対する支援	199	23.1%
3	現在居住している住宅・土地の売却・除却等に対する支援	345	40.0%
4	転居に伴う費用に対する支援	171	19.8%
5	空き家や空き地に関する情報提供	90	10.4%
6	住み替え先の地域に関する情報提供(子育て環境や介護・福祉施設の 情報など)	160	18.5%
7	その他	30	3.5%

※回答率(%)は、回答者数の合計863人を分母とし算出。

図. 今後のライフスタイルに必要な支援について



■クロス集計 Q5-3×性別、年齢、居住地域

性別	・男女ともに「住み替え先の住宅購入費（リフォームや増改築を含む）に対する支援」が最も高い
年齢	・10歳代～40歳代では、「住み替え先の住宅購入費（リフォームや増改築を含む）に対する支援」が最も高い ・50歳代～80歳以上では、「現在居住している住宅・土地の売却・除却等に対する支援」が最も高い
居住地域	・滑川東地区、滑川西地区、早月加積地区、中加積地区、西加積地区、山加積地区では、「住み替え先の住宅購入費（リフォームや増改築を含む）に対する支援」が最も高い ・北加積地区、東加積地区では、「現在居住している住宅・土地の売却・除却等に対する支援」が最も高い ・浜加積地区では、「住み替え先の住宅購入費（リフォームや増改築を含む）に対する支援」と「現在居住している住宅・土地の売却・除却等に対する支援」が最も高い

表. 今後のライフスタイルに必要な支援について（クロス）

		1	2	3	4	5	6	7
		住み替え先の住宅購入費（リフォームや増改築を含む）に対する支援	住み替え先の賃貸住宅の家賃等に対する支援	現在居住している住宅・土地の売却・除却等に対する支援	転居に伴う費用に対する支援	空き家や空き地に関する情報提供	住み替え先の地域に関する情報提供（子育て環境や介護・福祉施設の施設情報など）	その他
単位：%		回答数						
合計		44.6%	23.1%	40.0%	19.8%	10.4%	18.5%	3.5%
性別	男性	357 45.9%	22.1%	36.1%	21.0%	11.8%	17.1%	3.1%
	女性	484 43.0%	23.6%	42.8%	19.0%	9.5%	19.4%	3.7%
年齢	10歳代	91 41.8%	31.9%	24.2%	20.9%	16.5%	17.6%	1.1%
	20歳代	79 59.5%	29.1%	24.1%	25.3%	6.3%	13.9%	3.8%
	30歳代	127 59.1%	26.0%	35.4%	26.8%	11.8%	9.4%	0.8%
	40歳代	131 47.3%	32.8%	42.0%	16.8%	8.4%	14.5%	4.6%
	50歳代	127 44.1%	23.6%	45.7%	18.1%	4.7%	21.3%	5.5%
	60歳代	147 34.7%	13.6%	45.6%	19.7%	10.9%	26.5%	3.4%
	70歳代	107 37.4%	12.1%	50.5%	12.1%	15.0%	21.5%	5.6%
	80歳以上	49 26.5%	16.3%	42.9%	20.4%	10.2%	24.5%	2.0%
居住地域	滑川東地区	172 47.1%	22.1%	40.7%	20.9%	10.5%	18.6%	3.5%
	滑川西地区	135 45.2%	28.9%	35.6%	20.0%	9.6%	11.9%	1.5%
	浜加積地区	103 40.8%	19.4%	40.8%	21.4%	6.8%	23.3%	7.8%
	早月加積地区	74 52.7%	21.6%	45.9%	12.2%	10.8%	17.6%	0.0%
	北加積地区	92 34.8%	19.6%	45.7%	18.5%	15.2%	20.7%	4.3%
	東加積地区	40 37.5%	25.0%	42.5%	22.5%	7.5%	17.5%	2.5%
	中加積地区	82 46.3%	24.4%	35.4%	19.5%	9.8%	18.3%	6.1%
	西加積地区	144 46.5%	22.9%	36.8%	21.5%	9.7%	22.9%	2.1%
山加積地区	10 50.0%	40.0%	40.0%	10.0%	30.0%	0.0%	0.0%	

7 防災まちづくりについて

7-1 Q6-1 特に必要と思われる防災対策について

現在お住まいの地域の防災対策について、今後、特に必要だと思われる取組は何ですか？
必要と思われる取組の選択肢を2つまでお選びください。

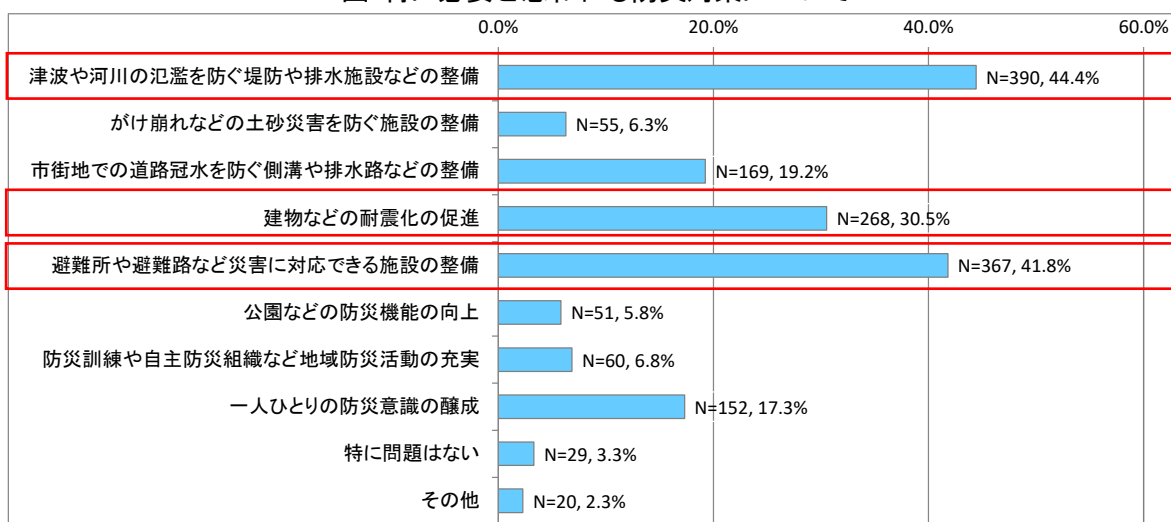
特に必要と思われる防災対策については、「津波や河川の氾濫を防ぐ堤防や排水施設などの整備」が44.4%と最も高く、次いで、「避難所や避難路など災害に対応できる施設の整備」が41.8%、「建物などの耐震化の促進」が30.5%と続いており、水害対策、避難対策、建物などの耐震化が求められています。

表. 特に必要と思われる防災対策について

	回答の内容	回答数	回答率
1	津波や河川の氾濫を防ぐ堤防や排水施設などの整備	390	44.4%
2	がけ崩れなどの土砂災害を防ぐ施設の整備	55	6.3%
3	市街地での道路冠水を防ぐ側溝や排水路などの整備	169	19.2%
4	建物などの耐震化の促進	268	30.5%
5	避難所や避難路など災害に対応できる施設の整備	367	41.8%
6	公園などの防災機能の向上	51	5.8%
7	防災訓練や自主防災組織など地域防災活動の充実	60	6.8%
8	一人ひとりの防災意識の醸成	152	17.3%
9	特に問題はない	29	3.3%
10	その他	20	2.3%

※回答率(%)は、回答者数の合計878人を分母とし算出。

図. 特に必要と思われる防災対策について



■クロス集計 Q6-1×性別、年齢、居住地域

性別	・男女ともに「津波や河川の氾濫を防ぐ堤防や排水施設などの整備」が最も高い
年齢	・10歳代～40歳代では、「津波や河川の氾濫を防ぐ堤防や排水施設などの整備」が最も高い ・50歳代～70歳代では、「避難所や避難路など災害に対応できる施設の整備」が最も高い ・80歳以上では、「建物などの耐震化の促進」が最も高い
居住地域	・滑川東地区、滑川西地区、早月加積地区、西加積地区では、「津波や河川の氾濫を防ぐ堤防や排水施設などの整備」が最も高い ・浜加積地区、北加積地区、東加積地区では、「避難所や避難路など災害に対応できる施設の整備」が最も高い ・中加積地区では、「建物などの耐震化の促進」が最も高い ・山加積地区では、「がけ崩れなどの土砂災害を防ぐ施設の整備」が最も高い

表. 特に必要と思われる防災対策について（クロス）

単位：%		回答数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
			津波や河川の氾濫を防ぐ堤防や排水施設などの整備	がけ崩れなどの土砂災害を防ぐ施設の整備	市街地での道路冠水を防ぐ側溝や排水路などの整備	建物などの耐震化の促進	避難所や避難路など災害に対応できる施設の整備	公園などの防災機能の向上	防災訓練や自主防災組織など地域防災活動の充実	一人ひとりの防災意識の醸成	特に問題はない	その他
合計			44.4%	6.3%	19.2%	30.5%	41.8%	5.8%	6.8%	17.3%	3.3%	2.3%
性別	男性	363	42.7%	6.1%	20.9%	26.7%	42.1%	6.6%	7.2%	17.6%	3.6%	2.2%
	女性	493	45.4%	6.5%	17.8%	33.5%	41.6%	5.3%	6.7%	17.2%	2.8%	2.4%
年齢	10歳代	91	50.5%	13.2%	20.9%	38.5%	34.1%	4.4%	3.3%	15.4%	2.2%	0.0%
	20歳代	79	55.7%	6.3%	15.2%	32.9%	36.7%	6.3%	1.3%	8.9%	7.6%	2.5%
	30歳代	127	58.3%	8.7%	15.0%	22.0%	37.0%	10.2%	4.7%	15.7%	1.6%	1.6%
	40歳代	131	42.0%	9.2%	24.4%	29.0%	40.5%	5.3%	3.8%	16.0%	1.5%	5.3%
	50歳代	127	37.0%	3.1%	19.7%	27.6%	48.8%	8.7%	8.7%	17.3%	3.9%	2.4%
	60歳代	149	40.9%	2.0%	24.8%	35.6%	44.3%	2.7%	8.7%	18.1%	1.3%	2.7%
	70歳代	115	38.3%	5.2%	12.2%	27.0%	50.4%	5.2%	10.4%	25.2%	4.3%	1.7%
	80歳以上	54	33.3%	3.7%	18.5%	35.2%	33.3%	0.0%	16.7%	20.4%	9.3%	0.0%
居住地域	滑川東地区	172	55.2%	4.7%	26.7%	26.7%	40.7%	6.4%	4.1%	14.5%	1.2%	1.2%
	滑川西地区	137	54.0%	2.9%	20.4%	29.9%	34.3%	3.6%	3.6%	14.6%	4.4%	2.9%
	浜加積地区	106	41.5%	5.7%	16.0%	20.8%	57.5%	8.5%	7.5%	17.0%	3.8%	3.8%
	早月加積地区	76	48.7%	7.9%	14.5%	34.2%	43.4%	0.0%	6.6%	25.0%	0.0%	1.3%
	北加積地区	94	33.0%	7.4%	17.0%	26.6%	40.4%	9.6%	9.6%	25.5%	4.3%	3.2%
	東加積地区	40	7.5%	22.5%	10.0%	37.5%	55.0%	5.0%	2.5%	27.5%	5.0%	2.5%
	中加積地区	83	32.5%	4.8%	9.6%	45.8%	38.6%	7.2%	10.8%	15.7%	7.2%	3.6%
	西加積地区	148	50.7%	2.7%	23.6%	32.4%	36.5%	5.4%	10.1%	10.8%	2.7%	1.4%
	山加積地区	10	10.0%	70.0%	10.0%	20.0%	40.0%	0.0%	0.0%	40.0%	0.0%	0.0%

7-2 Q6-2 災害のおそれがある地域の住居や都市機能の立地のあり方について

災害のおそれがある地域について、住居や都市機能（商業施設、医療・福祉施設など）の立地のあり方として、あなたのお考えに近いものを1つお選びください。

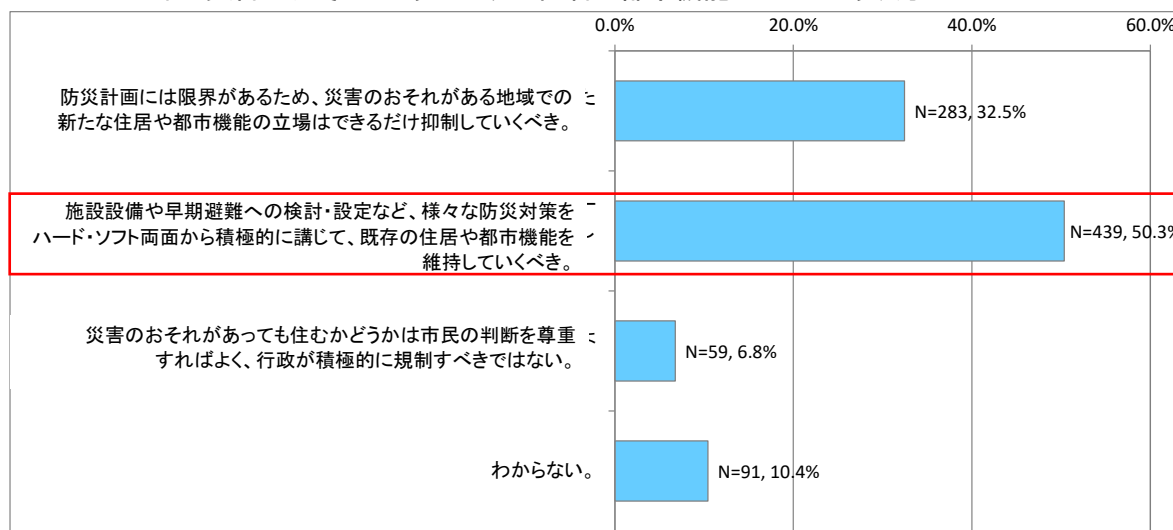
災害のおそれがある地域の住居や都市機能の立地のあり方については、「施設整備や、早期避難への検討・設定など、様々な防災対策をハード・ソフト両面から積極的に講じて、既存の住居や都市機能を維持していくべき。」が50.3%と最も高くなっています。

表. 災害のおそれがある地域の住居や都市機能の立地のあり方について

	回答の内容	回答数	回答率
1	防災対策には限界があるため、災害のおそれがある地域での新たな住居や都市機能の立地はできるだけ抑制していくべき。	283	32.5%
2	施設整備や、早期避難への検討・設定など、様々な防災対策をハード・ソフト両面から積極的に講じて、既存の住居や都市機能を維持していくべき。	439	50.3%
3	災害のおそれがあっても住むかどうかは市民の判断を尊重すればよく、行政が積極的に規制すべきではない。	59	6.8%
4	わからない。	91	10.4%

※回答率（%）は、回答者数の合計872人を分母とし算出。

図. 災害のおそれがある地域の住居や都市機能の立地のあり方について



■クロス集計 Q6-2×性別、年齢、居住地域

性別	・男女ともに「施設整備や、早期避難への検討・設定など、様々な防災対策をハード・ソフト両面から積極的に講じて、既存の住居や都市機能を維持していくべき。」が最も高い
年齢	・すべての年代で「施設整備や、早期避難への検討・設定など、様々な防災対策をハード・ソフト両面から積極的に講じて、既存の住居や都市機能を維持していくべき。」が最も高い
居住地域	・山加積地区では、「防災対策には限界があるため、災害のおそれがある地域での新たな住居や都市機能の立地はできるだけ抑制していくべき。」が最も高い ・それ以外の地区では、「施設整備や、早期避難への検討・設定など、様々な防災対策をハード・ソフト両面から積極的に講じて、既存の住居や都市機能を維持していくべき。」が最も高い

表. 災害のおそれがある地域の住居や都市機能の立地のあり方について（クロス）

		1	2	3	4	
単位：%		抑制領域での新たな住居や都市機能の立地はできるだけ抑制していくべき。	て施設整備や、早期避難への検討・設定など、様々な	なを災害の重すればよくあつても住むかどうか規制は市民の判断	わからない。	
回答数						
合計		32.5%	50.3%	6.8%	10.4%	
性別	男性	363	32.5%	50.1%	7.2%	10.2%
	女性	487	32.2%	50.5%	6.6%	10.7%
年齢	10歳代	91	24.2%	49.5%	11.0%	15.4%
	20歳代	80	28.8%	57.5%	6.3%	7.5%
	30歳代	127	38.6%	50.4%	5.5%	5.5%
	40歳代	131	40.5%	44.3%	7.6%	7.6%
	50歳代	125	32.8%	54.4%	4.0%	8.8%
	60歳代	148	29.1%	50.7%	6.8%	13.5%
	70歳代	112	28.6%	53.6%	7.1%	10.7%
	80歳以上	53	34.0%	37.7%	7.5%	20.8%
居住地域	滑川東地区	171	26.9%	60.8%	5.8%	6.4%
	滑川西地区	136	33.1%	46.3%	8.1%	12.5%
	浜加積地区	105	25.7%	49.5%	7.6%	17.1%
	早月加積地区	74	37.8%	47.3%	8.1%	6.8%
	北加積地区	94	40.4%	46.8%	4.3%	8.5%
	東加積地区	39	41.0%	43.6%	10.3%	5.1%
	中加積地区	83	30.1%	49.4%	4.8%	15.7%
	西加積地区	148	32.4%	50.7%	6.1%	10.8%
	山加積地区	10	40.0%	30.0%	20.0%	10.0%

8 調査結果まとめ

8-1 「まち」について現在思われることについて

- ・滑川市の住み良さについては、「住み良い」と「まあまあ住み良い」の合計が約9割を占めており、**住み良さの満足度は高く**なっています。また、定住意向についても、「ずっと住み続けたい」と「当分住み続けたい」の合計が約7割を占めており、**定住意向は強い**ことから、**今後も、滑川市に住み続けたいと感じられるまちづくりを推進**していく必要があります。
- ・また、定住意向を年齢別で見ると、10歳代～30歳代は「当分住み続けたい」、40歳代～80歳以上は「ずっと住み続けたい」が最も高くなっており、**若年層の定住意向がやや弱いことから、特に若年層に対する定住対策の充実**が必要です。
- ・住み続けていくために特に必要なものについては、アンケートの回答結果から、**医療・福祉環境の充実、買い物などの日常生活の利便性向上、中心市街地・商店街の活性化などを推進**することが必要です。また、年齢別で見ると、10歳代は「中心市街地、商店街の活性化」、20歳代・40歳代・50歳代は「買い物などの日常生活の利便性」、30歳代・60歳代・70歳代・80歳以上は「充実した医療・福祉環境」が最も高くなっており、前述の**若年層に対する定住対策として中心市街地等の活性化による日常生活の利便性向上**が重要です。

8-2 あなたの日常生活・行動について

- ・日用品の買い物については、「滑川市内」で買い物を済ませる回答者が多いことから、**日常生活の利便性を高める商業機能の維持・充実**が必要です。また、主な交通手段は「自家用車（家族による送迎を含む）」が大半であることから、**滑川市の地域間を連絡する道路や公共交通ネットワークの充実**が必要です。
- ・日用品以外の買い物については、商業施設が集積した「富山市（水橋地区以外）」で買い物する回答者が多く、主な交通手段は「自家用車（家族による送迎を含む）」が大半であることから、**富山市などへのアクセス性を高める交通利便性の充実**が必要です。
- ・かかりつけの医療施設・病院については、「厚生連滑川病院」が最も多くなっていますが、次いで「富山市（水橋地区以外）の医療施設・病院」の利用も多くなっています。前述の住み続けていくために特に必要なものとして医療・福祉環境の充実が求められていることから、今後、**滑川市内における医療機能の充実**が必要です。また、主な交通手段は「自家用車（家族による送迎を含む）」が大半であることから、**滑川市の地域間を連絡する道路や公共交通ネットワークの充実**が必要です。

8-3 滑川市の拠点整備について

- ・市の拠点として整備していくべき地区については、「あいの風とやま鉄道滑川駅～滑川ショッピングセンターエール～市民交流プラザ・駅前中央公園周辺」をはじめ、「プラント3滑川店～上小泉交差点周辺」、「富山地方鉄道中滑川駅～中滑川複合施設メリカ～滑川市役所周辺」が高くなっています。このことから、「あいの風とやま鉄道滑川駅～滑川ショッピングセンターエール～市民交流プラザ・駅前中央公園周辺」などの地区を市の拠点として捉えた整備の検討が必要です。
- ・また、「あいの風とやま鉄道滑川駅～滑川ショッピングセンターエール～市民交流プラザ・駅前中央公園周辺」では商業機能・観光機能・医療機能、「プラント3滑川店～上小泉交差点周辺」では商業機能・医療機能・観光機能、「富山地方鉄道中滑川駅～中滑川複合施設メリカ～滑川市役所周辺」では商業機能・生涯学習機能・医療機能を主とした整備・誘導が求められています。何れの地区でも求められている商業機能・医療機能を主とした整備・誘導の検討が必要です。

8-4 「新たな視点」で取り組むまちづくりについて

- ・人口減少によって不都合が生じると懸念されている買い物や飲食などの商業施設や医療施設の維持・充実、空き家・空き地対策が必要です。また、年齢別で見ると、10歳代・20歳代・30歳代・50歳代は商業施設の減少、40歳代・60歳代・70歳代・80歳以上は医療施設の減少を最も懸念しており、若年層と中年・高齢層では違いが見られます。
- ・持続可能で安全・安心して暮らせるまちづくりに必要な「新たな視点」については、意見が分かれていることから、現在の住宅地・商業地・工業地などの都市規模の維持を基本としながら、一定の地域での都市機能の集中も含めた検討が必要です。
- ・今後のライフスタイルに必要な支援については、住宅購入費や賃貸住宅の家賃などの資金面の支援、住宅・土地の売却・除却等に関する支援が必要です。

8-5 防災まちづくりについて

- ・防災対策については、水害対策、避難対策、建物などの耐震化の強化が必要です。
- ・災害のおそれがある地域の住居や都市機能の立地のあり方については、様々な防災対策をハード・ソフト両面から積極的に講じ、既存の住居や都市機能を維持していくことが必要です。

9 参考資料

9-1 Q7 滑川市のまちづくりについての意見・要望について（自由回答）

No	FA
1	アンケート調査はムダです。
2	<p>◎役場にカフェ</p> <p>①ごみ集めは、各家の前で。夜（大阪・博多を見習う）</p> <p>① 女性が男に差別されず子供と女性が男性などを中心とした公共の場から排除されないことが大切</p> <p>現図書館は、女・子どもが切りはなされ交流プラザに児童書などとともに排除され、大人として教養をつむための学習が不可能</p> <p>②休憩所に机が必要</p> <p>③まちなかに坐って談話ができる場所を設ける</p> <p>④役場の職員がスピードを意識する。いばっている。電話で話すのがおそい。たらい回しにされる。切られる。住む気力がなくなる。一部親切。</p>
3	今の年齢を考えると現状維持と滑川市内が色々な事に発展していく事を願うばかりです。
4	<p>・スーパーは、いろいろな店にきてもらいたい。大阪屋とアルビスばかりなので。この小さな市に2店ぐらいでいいのでは。</p> <p>・子供達がやがて大人になり、なつかしく思うところがない。（駄菓子屋、学生でも安くたべられるやきそばやおこのみやき）子供達が少ないかもしれないけど、やがて年をとりなつかしむものを取り入れてほしい。</p>
5	若い世代の流入を増やす町づくりにつとめる
6	滑川市は富山市に近いので、わざわざ大きな商業施設を作らなくても、日常生活に必要な店だけあれば充分すみやすいまちだと思う。ただ、空き家、空きテナントが目立つのはまちづくりにおいてデメリットと思うのでどうにかした方がいいと思う。また、道路が狭かったり、運転しにくい所がたくさんあるのに車がないと生活しにくいので、高齢で運転やめた方がいいレベルの方たちも運転をつづけているので、日々危険な場面を見るし、今まで無事故だったが、ここに引越してきてから、もらい事故を何回か経験している。（たったの5年で）。高齢者や障害のある方と話をしても、バスの路線や時刻がもっと都合良ければ使えるのという話をするので、今よりも車がなくてもどうにかなるまちづくりをしてもらえたらいいなと思う。
7	子供に障害ある為、今後大きくなっていくにつれての受け入れてくれる学校などの情報についてもっと知りたい。相談しても市役所の部署間の情報の連携はとれていないように感じる。自身でも調べて、動いていくつもりではあるが、受け入れ出来る施設等がもっと増えてくれることを期待しています。
8	ペットについて、放し飼いにしている家が有り、庭、花だん、家庭菜園等々被害が多く、非常に困っています。
9	私自身あと数十年の命だと思いますが、これからの若い人達の事を一番に考えていただきたいと思えます。明るい未来がもてる様に安全で安心して日々送れる・住んで良かったと

No	FA
	<p>思える人がふえるといいですね。私は滑川に来て良かったと思ってます。地安も悪くないしたまに夜間のオートバイの音がうるさいですが、公共の施設・使用時も対応がとても良く心がおだやかになります。なにより人が良いですね。つかずはなれずが自分には合ってます。その為にお金も必要なら私は支援したいです。町作りは人作りだと思います。今後もお世話になります。ありがとうございます。</p>
10	<p>これからの町の再生は進めてほしいです。所々に見られる古くなった人の住んでいない建物、草の荒れた広場などを整理していつてはどうでしょうか。きれいな滑川市見た目にも整備されていけばよいのではないのでしょうか。</p>
11	<p>住み良い、良いまちだと思います。海外からの移住者は増やさないでほしいです！！</p>
12	<p>①100円バスで、先にお金をだせばいいのか後でいいのか毎回迷う（バスの運転手の方によって方法ちがう） ②「滑川市は住みやすい」と聞いて、実際長く住んでいる。でも欲しいものを買うときは、どうしても、滑川市でそろわなくて、富山市か魚津へ行って買うことが多い。（店が滑川市にももう少しいろいろあったら、他の市へ行く回数がへるような気がする） ③パスタのうらの道は、けっこう車通るのにせまくて危ない。（100円ショップが新しくできて、人が多くなって危なさ増えた） ④消防署～しまむら～図書館にかけて、Nの方向の途中のところを車が出入りして危ない。（交通法で大丈夫なことなのか？）けっこうその通りを通るとき、危ない。 ⑤豊富産業の前の十字路は、信号なくて、それぞれが様子見て動いていて、すごく危ない場所だと思う（自由すぎで危ない） ⑥大きい地震のとき（1/1のとき）、どのくらいだと本当に逃げないといけないのか、今までおおきなつなみにあったことがないので、わからない。</p>
13	<p>滑川の豊かな自然を守りつつ、ずっと安心して住める滑川にしていつてほしいです。</p>
14	<p>滑川市は平地が多く住みやすい市だと思います。大企業や大きな商業施設はありませんが、子供達の遊び場や若い人たちのスポーツ施設を充実すれば、富山市や魚津市にでやすい場所であり、生活するには（居住するには）とてもよい所です。交通の便をよくすることで、（スーパーや医療施設を維持した上で）より住みやすい街になると思っています。 ・人口のわりに小学校数が多いような……。多い方がうれしいですが、税金がかかりすぎるような……。 ・近所にも危険な空き家（空き地？）があり、市でどうにかできないものかと。 ・雪がふるとラッセル車の皆さんに感謝です。が……。消火栓の上にドカンと重い雪のかたまりが……。必ずどかすよう努力していますが、何らか印をするなど工夫できるとうれしいです。</p>
15	<p>医療機関について。 開業医の高齢化に伴い、閉院する医院も増えている。そんな中、厚生連滑川病院がしっかり機能しており、大変助かっている。出産には現在対応しておらず、私自身他の市でお産をして、不便な経験をしたが、その後の子育てにおいて、小児科医が毎日診察してくれているのはとても安心感がある。人口減少に歯止めはかけられないが、小児科がなくなる</p>

No	FA
	<p>と、滑川市で安心して子育てができなくなるため、なんとか存続させてほしい。</p> <p>滑川駅前について コンビニでもあれば、通勤・通学の人、助かるんじゃないかなといつも思っています。</p> <p>子育て支援について 市の健康センターは、4ヶ月健診などで利用しますが、施設が古く、トイレなどは利便性が悪い。オムツ替えもできないし、せまい。以前は富山市に住んでおり、富山市の保健センターも利用したことがあるが、利便性や新しさでいうと、富山市の方が上。なんとか建て替えてできないのか。</p> <p>市民会館大ホールについて かなり古くなってきているが、建て替えはできないのか。こちらもトイレが古く、オムツ替えや授乳スペースもない。公共施設としてありえません。つい最近利用した時には、オムツ交換を入口は行ってすぐのベンチでしました。ホールに入って行く人達（その中に市長の姿もありましたが、）に目の前で交換せざるをえない環境、こんなことおかしいと思います。他のお母さんも、「探したけど、ここでしかかえられないね……」と仕方なく、同じベンチでオムツ交換していました。</p>
16	若い世代が行こうとする場所が少ない。ショッピングモールができれば良い。
17	<p>子育て世帯も増えていると思うので、子育てがしやすい環境を整えていってほしいです。人口を増やしていくために、移住者が増える（若者が住みたいと思うような）町づくりが必要かと思います。</p> <p>子育て世帯がそこそこのいると思うのに、商業施設があまりないのはなぜかなと思います。ないがゆえに土・日は富山県西部に行きがちでそっちでお金を使うことが多いです。射水市のような住みやすい町づくりを参考にさせていただきたい。</p>
18	変質者対策、防犯対策、滑川は川がたくさんあります。柵がなくて小学生がおもしろがって遊んでいるのを見ると怖いです。（西滑川駅の近くの川）子供が安全に住める街づくり。病院に信頼できる先生が不在なのが心配。
19	<ul style="list-style-type: none"> ・防災施設の充実し、その施設への誘導路の表示、Mapの作成する ・エリアごとの防災施設、人数（利用できる人数）等の表示 ・危険な場所を地図に明記する ・古地図とかさね合せて貧弱な地番の明記→液状化対策 ・交通インフラ 期間道路の整備する ・外灯の整備し、夜でも安心して通れるようにする。
20	市民の為に頑張って下さいよろしくお願いします。
21	今後は人口の減少は、どなた様も予想されますが、幸いに職員の皆様のご努力で滑川市は少ないようです。どうかこれからもいろいろな施策に対し全力投球で頑張って下さいませ心よりご祈念申し上げます。

No	FA
22	映画館をつくってほしい。富山までいくのが遠い。滑川に作れば魚津方面からいっぱいくる人が増える。にぎやかになる。
23	大型商業施設が来て欲しい（イオンとか）
24	市街地の空家対策（特に旧道沿い）
25	子供達が、自分達だけで遊びに行ける距離に、公園がない。住宅地の道路で遊んでいるので危ない。地域の子供達が遊べる公園をもっと増やしてほしい。
26	子ども達の安全を第一にまちづくりをして頂きたいです。人口減少は止められませんし、予算にも限りがあると思います。その中で、自分達の世代は多少がまんがあっても次の世代（子ども達）の為に投資し未来につながればと思います。
27	<ul style="list-style-type: none"> ・用水路に蓋や柵をもっと設置してほしいです。とくに通学路やバス停の近くなど危ない場所があります。 ・農地がどんどん潰され、新築住宅やチェーン店が増えていることが心配です。人口が減っていくなかで数十年後にはさらに空き家や空き店舗が増えてしまうのではないのでしょうか。農家の方や空き家への転居・移住を希望する方への経済的支援を増やすべきだと思います。また支援制度について周知不足だと思います。 ・公共施設のトイレに生理用品、紙おむつ（子供用・大人用）、紙おむつ用のごみ箱、おしり拭きなど用を足すさいに必要な物すべて置いてほしいです。「排泄する場所は提供するけどトイレットペーパーは持参して排泄物も自分で持ち帰ってね」という状況を想像してみてください。とても不便で出かけるのが大変です。すべての人が使いやすいトイレにしてください。また、これらを置いておくことは災害時のための備蓄にもなりますし、持ち歩かなければならない荷物も減るので公共交通、自転車、徒歩といった車以外の交通手段での移動もしやすくなります。 ・駅の近くに無料駐車場をつくってほしいです。駐輪場もきれいに整備してください。 ・ごみ箱をいろんな所に置いてほしいです。街歩きがしやすくなります。
28	アウトレットの店があればいい。
29	原稿のタクシー助成のライドシェアでなく、自由に価格競争できる、ライドシェアによる交通の活性化希望します。高齢者が運転しなくて良い町づくり目標としたい。できれば、車社会から脱して、オランダの町作りを手本に、自転車、又はCO ² を排出する車を除外したショッピングモール、病院、他都市機能を中心に基本的な都市計画による、町作りを理想
30	他からの移住の受け入れ等あったら良いと思う。そのために空き家利用したら良いと思う。
31	<ul style="list-style-type: none"> 家賃補助が欲しい 電車の数、駅の数を増やしてほしい 融雪の数を増やしてほしい 厚生連滑川病院で分娩できるようにしてほしい 大学生への支援を増やしてほしい（家賃補助、一律給付金、引っ越し手当等） ファボーレ、イオン当のショッピングモール

No	FA
	<p>ラムー等激安の店を誘致して欲しい</p> <p>24時間営業のスーパー（マックスバリュ等）が欲しい</p>
32	<p>市民大ホールを新しくして教養を身につけたり、楽しみを感じられたりするイベントが増えたらいいなあと思います。</p> <p>町内で避難訓練を実施しているが、放送を聞いてから避難場所に集合をしているにもかかわらず、その通りにして公民館に行くと、すでに解散間近になっている。8:00～避難訓練としているところ、8:00には公民館に集合してしまっているため訓練の意味がまったくないように思う。訓練の意味をよく理解できるように市からの指導が必要と思う。</p>
33	<p>滑川市は市議会の成員のためか、土建屋のための政策に重きがおかれていました。市民の高れい化等の影響を考えるとそうした政策には限界があります。健康保健税・介護保健税 etc も非常に高く困っています。施設等は十分なので、一人一人の生活に向きあう政策をお願いしたいです。</p>
34	<p>交流センターの学習スペースが少なすぎる。滑川市立図書館は古すぎる。黒部市図書館のようにもっと施設を充実させてほしい、日々、利用するのが嫌という子どものために黒部まで送迎している。高齢者ではなく、未来ある子ども達のために税金を使ってほしい。小児科を増やしてほしい。</p>
35	<p>子育ての上、小児科が1軒なくなったのは大きい。（いわき小児科…朝早くから夕方6時頃まで開いていて、木曜午後や日曜午前もあいていてくださったので大変便利でした。）SNS、YOUTUBE を見て欲しくなる、見たくなるものは無印良品、3 coins、セリアなど。無印良品（店舗受取りの為、ファボーレまで行かなくてはならない。）・・・子ども服、肌着、自分用の服、日用品 etc</p> <p>3 coins もまた、富山駅前かファボーレまで行かないと実際の商品を見て取れない。</p> <p>長く使いたいと思って買う家具だが、テーブルの脚の長さのカットや汚れたイスのカバーを合皮に貼りかえたいとき、気軽にリメイクをしてくれる店があると良いと思う。結局インターネットで調べても出てこない（近所では）処分依頼したり、買い替えたり、むだな事をしている気がする。</p> <p>子どもみこしで交通量が多く、歩道の整備が行き届いていない県道沿いを毎年歩くが、非常に危険で今年度端に寄りすぎてブロック塀で足をすって低学年の子供が出血しました。ルートを変えるのが先か、歩道の整備が先か…。（堀江地区）</p> <p>コストコのように、冷凍食品（業務用）を扱う店に来てほしい。</p>
36	<p>滑川に引越して初めてこのようなアンケートありました。いろいろな声を聞きたいと思う水野市長の案かと思います。都会から越してきたので（両親の面倒みる為）、今のままでは車がないと生活できない所だと思います。自分が最後一人になり、車がなくなった場合、雪の事もありますし色々考えます。高齢者の免許返納はしにくい市だと思います。今</p>

No	FA
	も1人で暮らしてる方もいらっしゃいますが、若い方の力をかりずに自分で好きな時に好きな場所に移動できる事が出来れば良いと思います。
37	少子高齢化、防災など気になることは沢山あるが、働き盛り、若い人たちにとって住みよいと思える魅力ある町になっていけたらと思います。
38	<p>1 夢、市民の喜び集いの嬉しく行きたくなる施設をお願いします。「文化ホール」に結集尽力する。(あれもこれもは資金的に無理と思いますからこれにしぼる)</p> <p>2 安全、せめて8号線(車が多い)から海側(北)の市道の歩道をしっかり造る。今は歩道が白線ペンキのみで狭すぎる。</p> <p>3 順 1. にめどをつけて行く。次は市役所の新築も考えていく必要あると思われま</p> <p>す。</p> <p>4 選択 すべて大事ですがある程度取捨選択必要と思います。(特にハコモノは)</p> <p>5 愛 優しく安全な街、市長さん、議員さん、市民の皆様で築いて欲しいです。以上。</p>
39	飲食店やスイーツの店やミスタードーナツができてほしいです。
40	食品スーパーや病院などで見かける高齢者比率が年々増えており、クルマで来る人も多く、駐車場で接触の恐れなどリスクが高い。駐車場の1台当りのスペースに余裕を持たせるなど高齢者でも停めやすくして欲しい。
41	燃料高騰に伴う、ガソリン補助券やワクチン接種補助などありがたく感じた。児童館当もきれいに整備されており、利用しやすい。今後も補助、子育て支援等を拡充してもらえると、住み良い。
42	2019年から住んでいますが、本当に気に入っています。たしか一年くらい前に滑川市内で使える商品券が送られてきたのにはとても感激しました。プラント3で何度もお刺身を買いました。(これってまちづくりの意見じゃないかな?)
43	<p>「すべらない街滑川」なかなか面白いキャッチフレーズと思いますが、だから…なに? 単発的なものも良いけどそのあと何かあるでしょ!!</p> <p>「静かで平和な街」より良いと思う、「静か」と云うか何もないから静かなのだと思う。その中で若者のローラースケートの音、笑い声、子供に年寄りに優しい街はどこでもいまや当たり前になっている。若者が明るく楽しく笑って語り合える「場」があればどうだろうか。市民交流プラザには沢山の子どもが勉強している。上手に書けないが、自然相手のホタルイカに頼り過ぎず無責任であるが「何か継続できること」を考えてほしい。</p> <p>(追記) いろいろな行事において、BGMがない。富山県民の歌、滑川市の歌なども含めて、目で見て音を聞いて香りで楽しむイベントにしてほしい。</p>
44	中加積地区にアオキなど買い物ができる場所があれば嬉しい。塾などが近くにあると子どもが1人で行ける場所などでできてくれたら…嬉しい。
45	生活の安定(収入UP、住民増)、工業・工場等の新規導入をはかる。
46	<p>滑川に住み始めて9年。現在小学生までの子ども4人を抱えております。柳原という住みやすい街に住んでいることもあり、不便に思うことがあまりありませんが、いくつか困ったことがあります。</p> <p>・出産する際、子どもの預かり先がなく困ることがあった。保育所であれば大丈夫だが、</p>

No	FA
	<p>まだ1年生の子の預かりを当時通っていた学童にお願いすると、「産休に入る時点で皆辞める」「3月末までであれば良いが、4月になれば出産してもしていなくても学童は利用できない」と言われた。たしかに親が働いていなければ利用できないが、3月末出産予定（夫は休めず春休みの預かり先が身近にいない）の私のように困る方は他にもおられると思うので、融通が効くと助かります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学童の利用時間は19時まで（18時以降100円）と、プリントに記載され、口答でも伝えられるのに、なぜか「利用は18時までしかできない」と言われる。「絶対に18時までに迎えに来て」と言われるが、仕事でどうしようもない人はどうすれば良いのか。ファミサポも考えるが、毎日だと高つくし、そもそも19時まで学童を利用できるというのはどうなっているのでしょうか？ ・子どもの習い事をする場所が増えると嬉しい。 ・スケートボードのできるパークが欲しい。 ・バスケのできるコートを外に作って欲しい。 ・千鳥スキー場をウィンタースポーツのできる場として活用したい。
47	<p>滑川市は近隣市町村の中で比較的住み心地が良い地域だと思います。今後更に安全で安心住みやすい街創り構想を進展されることを応援・期待しています。</p> <p>行政と地域コミュニティの連携をより高めていただくよう、尽力お願いします。</p>
48	<p>街灯が少なく暗くなってから外出すると非常に危険なので街灯をもう少し増やしてほしい。犬と遊べる所をもっと増やしてほしい。</p>
49	<p>ドライブスルーのあるお店を増やしてほしいです。子育て世代からの需要あります!!</p>
50	<p>無人運転車の配置を検討してほしい。（特に病院等予約制）</p>
51	<ul style="list-style-type: none"> ・街灯を増やしてほしい（夕方歩くと怖い時があるので） ・市民大ホールを新しくしてほしい ・税金を安くしてほしい ・不妊治療の女性金がもらえ、ありがたいです。 <p>対外受精がうまくいかず途中で中断してしまった時もお金がかかるので、その時も助成してもらえるとありがたいです。</p>
52	<p>のる my car 運行本数増やしてほしい。特に午後の便が少ない。</p>
53	<p>東加積小の付近は、昼と夜（夜景）もとても見晴しがよい。立地を生かして宿泊施設を誘致してはどうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・条件、景観を維持のため3階以下 ・目的・インバウンドの取込、・雇用の創出・人口減少の歯止め
54	<p>滑川がすきだからこそもっと楽しいまちにしてほしいです。休日は滑川に行こう。過ごそう。と思えるようなあそべる場所とごはん食べに行くなら滑川。と思える飲食店が増えると日常の買い物以外はたいだい市外に行く。という”何もない滑川”というイメージが変わるとおもいます。期待しています。</p>
55	<p>不登校児やひきこもり、障害あるなし関係なく、少ない時間でも働いたり、ボランティアの体験、自分の居場所をみつける手助けをすることに力をいれてほしい。又、そういう人</p>

No	FA
	に寄り添える人の育成もあれば…。どこをみても、”アルバイト募集”の貼り紙。市で何か対策があれば…と思います。
56	住み良いまちづくりを形成するにあたり、・環境がいき届いたまちづくり・税金などの優遇措置を要望します。
57	夜にかけて人通りや車の通りが少なくなり、町中は電灯も少なく暗いイメージです。明るさがもっとあればと思います。
58	ほたるいかミュージアムの近くに住んでいますが、イベントがある度に通行止め。仕事から帰宅しても車は入れない!!と言われ困ります。土日仕事の人もいるのです。又、最近、海を見に来る人たちの海岸線での車の止め方はいかがでしょう?マナーが悪すぎる。家からの車を出せない時もあり、警察に電話しようかと思うほどです。近所の人も言っています!!未来にむけてのまちづくりもいいですが、今現在住んでいる人たちが、だんだん住みにくくなっている。その事を先に何とかしていただきたいです。
59	滑川児童館の中にもっとあそべる遊具をふやしてほしい!児童館の外にふわふわドームを作してほしい!児童館の公園の横が空いているのでそこにふわふわドームを作ってもらえたら子供達はよろこぶと思います!入善町のわくわくドームのような外でも中でも楽しく遊べる施設があったら、子供達や親子で祖父母とも沢山あそべたり楽しめると思います!滑川にスタバや無印良品が出来れば、魚津~朝日までの集客が見込めると思います!
60	コミュニティバスの停留所を増やしてもらいたいです。集合住宅の入り口などにもあると雪の時には便利だと思います。
61	移動しやすい乗物が少ない。
62	◇アンケートに直接関係ありませんが、各施策を実行するには市長の決断が必要です。決断時に「市長に自問自答」していただく項目を羅列させていただきました。必ず市長にお見せいただくようお願い致します。 1. 市役所内の「部」「課」「係」の『縦割り』はこんなものなのかな 2. 市役所内の『風通し』はこんなものなのかな 3. なぜこのような話が『私の耳に入らないのか』と思った事はあったかな 4. 私の指示が職員の皆様に受け入れられているのかな 5. 組織改正等により「いくつかの課」が新設されたがイメージ通りかな
63	家のある場所が山間部にあるため車の運転をできるうちは大丈夫だが運転できなくなったら行き場がない。(買い物、娯楽) 近年山間部に飲食店も増えてきたが、文化・娯楽・運動施設等も増えれば……と思う。 冬、雪が積もると車道を歩くことになりキケンなので歩道も広く(人が2人ならんで歩けるくらい)除雪してほしい。 障がい者が運動できる施設がほしい、指導者もいたらもっとありがたい(児童館のような) 要望ばかりで申し訳ないですが、障がい者の暮しやすい場(物)というのは、老人・子供にも暮しやすいと思う(使いやすい) もう少し障がい者福祉に力を入れてほしい(まちづくりも含めて)

No	FA
64	<ul style="list-style-type: none"> ・こちらからエールに行く際の信号機（吾妻町？）の青の時間が短かすぎる。とても危険。 ・博物館がすばらしいが遠すぎる。 ・市民大ホールが古い。 ・人が集まるような娯楽施設を作っては？
65	子供が小さいので病院（耳鼻、小児、皮ふ、眼）は、なるべく近い所にかたまっていたら便利。土曜1日営業の薬局があれば良い。
66	新たな施設建設は必要なし。減らして集中させるべき。
67	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもからお年寄りまで（全ての方）の支援を充実させてほしい。 ・支援や情報をもっと解かりやすく発信して頂きたい。知っている人だけが得をするようなことがないようにお願いしたい。 ・市の活動を市民がより参加できるように元気に活動して行ってほしい。（市役所内でもデスクに静かに座ってあいさつもしてくれないし、まったく活気が感じられない）雰囲気は暗くていつも市役所に行くのが嫌だなと感じています。
68	<p>家での勉強が基本ということは分かっているが、交流プラザ1階の勉強スペースのような場所を滑川駅近くで作ってもらえるとありがたいです。</p> <p>厚かましいことを言って申し訳ないが、メリカの勉強スペースは、有料であり、中・高生にはキツイと思いました。特に滑川高校性はアルバイト禁止ですので、お金がありません。</p> <p>また、交流プラザの勉強スペースの方が、駅に近く、勉強後すぐに電車で帰れるので、中・高生がたくさんおられます。メリカはいつもガラガラです。</p> <p>駅に続く、エールの商店街にパン屋とかカフェとか作って栄えさせると滑川の過疎のイメージが緩和されると思う。</p>
69	今年～来年にかけて、大雪と予想されているので、その時の対応を、市民がなるべく困らないように対応して頂けると、本当に助かります。
70	76才の今は元気に楽しく過ごしています。しかし、あと5年、10年後は確実に体力、知力が衰えているので歩けているか？ゴミ出し出来るか？ゴミ当番は出来るか？Etc とかとかで心配な事ばかりです。
71	<ul style="list-style-type: none"> ・滑川市に住んで20年程が経つが、あまりにも変化がなく、ただ衰退している。未来を担う若者を惹きつけるものは、何も創造されず、年寄りの生活が維持されているだけである。 ・これまでと同様の市政を進めても、人口減少は避けられず、機能を維持していく事は、困難と思われる。 ・それであれば、若者を全力で優遇する街づくりを行う事で、とにかく若返りを図るべき。 ・どの市町村よりも突き抜けた若者集めが最優先である。
72	今はマイカーでの移動が可能ですが、運転が困難になればのる my car 等の運行が利用しやすい状況になることを望みます。

No	FA
	また、以前から考えていたことですが、地区差はありますが、子供達の見守り隊の意味・意義に、地区の温度差があり、正直、自分の住んでいる町内では無意味に思えます。市全体で統一した方法を考えていったらいいのではないかと思います。
73	市の総合計画で提案されている施策のうち、特に優先度の高いものに力点を置いて、特徴のある市の将来像の実現に向けて進めてほしい。
74	<p>ケイタイ、パソコン（インターネット）簡単に見ること、調べることができる時代だんだん子供達が外に出ることがなくなり、キレるこどもが増えています。</p> <p>もっと自然にふれ、いろんな年代の人とふれあい、コミュニケーションをとる場をあたえてほしい。</p> <p>便利＝考える力がなくなっています。</p> <p>「道徳」を今の教育で教える時間はあるのですか？</p>
75	インターより東側の地域にも大型ショッピングセンターやスーパーなどがあれば生活しやすいと感じる。施設があれば、雇用が増え人口が増えたり賑やかになるのでは？と考える。
76	老若男女問わず住みよい町に…。隣近所行きやすい町に…。
77	道の駅や交流プラザ、メリカなど、わざわざ違う施設を建てる必要があったのだろうか。機能をひとつの施設にまとめて、観光もコミュニティーも、防災施設も同一施設にすれば良かったのに、と思う。（場所もそんなに離れているわけではないし）長い目で見た街づくりのために、これからは、施設の点在は不要です。
78	<ul style="list-style-type: none"> ・核家族が多い中、他人でも子供からお年寄りまで、一緒に過ごせる建物とか施設があればよいかと思います。 ・お年寄りは会話をすることによって、ボケ防止になり、子供は、お年寄りの昔の遊びや生活の知恵を学び、人に優しくしたり心も豊かになるのではないかと思います。 ・皆、家に引きこもりすぎて「この家に誰が住んでる？」とか「何してる人？」とか多いので、もっと外に出掛けたくなる様なまちがあればいいと思います。 ・例えば、家から2km以上散歩するとポイントがもらえる。 <ul style="list-style-type: none"> 畑とか土いじりしたらポイントがもらえる。 町内対抗〇〇対決（料理とか、野菜作り、ゲーム etc） 町内いいところ探しマップ作り、マップを作る 他の公民館めぐりで交流
79	住みやすいまちづくり、期待しています。
80	ほたるいかシーズンに、もっと集客できるようにワクワクする企画をすべき。龍宮祭りと3尺玉のアピール
81	水野市長は一生懸命に頑張っていると思う、これからも応援していきたい。
82	櫛原神社の池の泥が溜まっています。かつて保育園の子供達が虫や生物を探して賑やかでした。是非池の掃除宜しくお願い致します。
83	・富山市（ファボーレ）や高岡市（イオン）に行かなくてもいいような大型ショッピングモールを作ってほしい。

No	FA
	<ul style="list-style-type: none"> ・小児科クリニックをもう1つ作ってほしい。 (おのうえこどもクリニックが混みすぎてて、入り辛い。) ・滑川で出産できるように産婦人科の体制を整えてほしい(わざわざ富山まで行くのが遠い) ・滑川市のLINEを宣伝してほしい。(子供が産まれて、初めてLINEがあること知った)
84	<ul style="list-style-type: none"> ・ビアマルシェのような、他の市町村に人たちがたくさんおとずれたくなるイベントをもっと開くとよい。 ・市役所内が暗くさみしく、入りづらいイメージである。建物が古いのは仕方ないが、もう少し明るく、入ってもいごこちのよい市役所になるとよい。(市民が訪れるタイミングとして、転入や入籍の方もおられると思うので、イメージ的にも明るい方がよいと思う)
85	<p>少子化対策、婚活の推進 結婚して子供を産みやすい町づくり 人口を増やすための取組み 給食の無償化、子供にお金がかからないような政策</p>
86	今、現在滑川に住んでいる人に意見をきくのも大事だが滑川を出ていった人、また、滑川出身の人に外から見た滑川はどう見えているのかきいてみるのもいいのではないかな。
87	子育てしやすく、生まれてから死ぬまで安心して暮らせる場所であってほしい。
88	こまったときにどこの相談センターに行けばいいですか？生活安かんをしてほしいです。ペットありのアパートがほしいです。
89	災害のために空屋の整備や避難を受けて住めなくなった人たちの受け入れ家庭や公民館の調査。
90	<p>老後、1人でも安心して暮らせるまちづくり。必要な施設が、集中しているコンパクトシティ(住みやすい住宅環境)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・孤独を防ぐ支援 ・訪問や介護サービス ・経済的な支援(補助金制度)
91	滑川病院をつづけて行ってほしい。
92	<ul style="list-style-type: none"> ・中途半端な対策ではダメ ・食品は、滑川市内ですが、その他の商品は、富山・魚津となる。もっと滑川市内で買い物出来るように(まちづくりの一環)
93	<ul style="list-style-type: none"> ・8号線より海岸方面への道路整備と拡張が必要 ・同様に路線を超える高架道路が必要(現在は、健康の森から、ほたるいかミュージアムへの一道のみ)
94	<p>冬に住宅街の道路を除雪して頂けないので毎年困ってます。※市道では無いと理由で、なぜですか？私たち税金をちゃんと収めてるのに???</p> <p>滑川市民ホールを新しく建て直すべきです。毎年毎年思いますが、成人式の日、子供たちが素敵な振袖姿しているのに市民ホールのパイプ椅子に座らせられて成人式迎える</p>

No	FA
	のがなんだかみすばらしく思います。少なくとも内装インフラ整備が必要だと思います。 (魚津市民ホール参考)
95	治安も良好ですみやすいまちです
96	<ul style="list-style-type: none"> ・滑川駅前の活性化 ・滑川市外からも来てもらえるようなイベント（食べ物系のフェス、お祭りのなもの）を増やしてほしい ・ドッグランの建設
97	雪道の悪さに毎年、頭を悩ませています。通勤することが出来ないこともあります。除雪対策をして頂きたいです。
98	市内すべてのマーケットに障害者用の駐車スペースを確保し、かつ障害者以外の方が止められないようにして、指導を行う。
99	私にとって住みやすく、好きな街ですが、欲を言えばもう少しあいの風の本数が多かったり、山間部の方への公共の移動手段があればうれしいと思いました。
100	私の住んでいる所は、あき家が沢山あります。前に父母が住んでいた所はあき家です。これからもっと増えると思うので、早目の対策をよろしくお願いします。常盤町の住民です。
101	<p>きれいな街づくりに力を入れてほしい。タバコのすいがら、空き缶、袋に入ったゴミ（袋共）を路上を捨てる人がいます。先日 100m～200m 位にわたり、タバコの吸いがらを路上に少しづつ捨ててありました。</p> <p>近くには、かれた木やかれ草なども有り、危険です。マナーの良い、きれいな町づくり、人づくりにお願いします。</p>
102	<ul style="list-style-type: none"> ・滑川駅前のにぎわいづくりとして、飲食店が増えたらよいと思うので、公園通りの空き店舗をチャレンジシップのように貸し出したらよいのではないかな。 ・自家用車を使わなくても移動できる仕組みをつくってほしい。のる my car をもっと利用してもらえるような時刻表の改善とか？例えば、通勤・通学時間帯に増便するなど、駅までの移動にもっと利用できたら嬉しい。 ・滑川漁港があるのに、滑川市にはおすし屋さんが少な過ぎる。
103	<ul style="list-style-type: none"> ・行田公園を整備してほしい（川をきれいにして、木の剪定をするなど） ・子供たちが屋内で遊べる広い施設を作してほしい（遊具がそろっていて、長時間楽しめる場所がない。児童館は制限がありすぎる） ・ファボーレ、イオンなどの大型ショッピングモールがあれば、もっと人が集まる良い街になると思う。結局行くところがなく、富山市外へお出かけする人が多くなっている。 ・道の駅もせっかく良い施設があるのに、廃れていて、お祭りの時にしか人が集まっていない。→KOKO くろべのように常に人でにぎわうような場所がない。 ・足湯も休業中でがっかりしている。 ・釣り場を整備して県内外から人を呼べば、もつとにぎわうと思う。 ・住宅ばかり増えているので、景観が悪くなってきた。 ・厚生連の皮膚科、眼科、耳鼻科の開いている時間が短かすぎて不便。

No	FA
104	<p>・災害時の対策について ハザードマップを見たとき、災害が起きた際に避難する場所が海拔0～15mの場所に多いので、上のほう（北陸自動車道付近）にも避難所や災害時の備蓄倉庫を設置して良いのではと思います。</p> <p>・娯楽施設について ほたるいかミュージアムや公園はあるけれど、ゲームセンターなどの娯楽施設が隣の市まで行かないと無いため不便に思っています。 小規模でも良いので滑川市から出ずに遊べる場所を作ってほしいです。 昔は不良のたまり場とされていたゲームセンターですが、今は子供からお年寄りまで楽しめるコンテンツ（UFOキャッチャーやメダルゲーム、音楽ゲームなど）が充実しているので滑川市内にも1店舗はあっても良いのではないかと思います。</p>
105	滑川市は比較的安全だとは思っています。
106	模型製作が趣味なので、大手家電量販店が近くにあると有難い。
107	滑川市民会館を建て替えてほしいです。成人式やコンサートで感じました。
108	<p>私は、滑川市は、立山連峰も富山県内でも一番神々しくきれいに見える位置だと思うし、夕日が沈んだ直後の滑川の海岸から見る海・波の色・空の色は世界レベルに美しいと思っています。それが同時に堪能できる、ほたるいかミュージアムの近くのトイレの上の広場は、私のお気に入りスポットです。行田公園も季節を感じられ、自然を感じられる場所で、イベントだけではなく、この公園のすばらしさをたくさんの人に知ってもらいたいと思うのですが、きれいな花が咲いていても、クモの巣が葉や花にたくさんついたり、枯れ枝があったりして、写真に撮る気が下がってしまいます。あと、夕方行くと真っ暗でゆっくりできません。” 天気の良い日は、あそこに行って、きれいな景色を見よう！” と思える場所やスポットの整備や充実、増設、インスタ映えする滑川を象徴するオブジェなどが増えて、そこが老若男女、独身者でも集いやすい集まる場所になれば富山に観光に来た人がフラッと立ち寄ってでも来たくなくなったりして、活性化にもなるんじゃないかなあと思います。</p> <p>Q. SASUKE のそり立つ壁 (?) は、なぜ滑川に、どこにできるのか? 気になっています。(イベントなどあるのか? 気になって、毎日のように検索しています。A. B. C-Z の塚田くんに滑川に来て欲しいです。)</p>
109	<p>空き家を減らすとりくみをきたいしています。 相続されたが無人のまま、家の手入れもされず、野生動物が出入りするとまわりの住民も困ります。とりこわし、0円（もしくは安い価格）での売買など、放置されている不動産を減らしていった方がよいと思います。 古い人にとって新しい人がくるといのは不安かもしれませんが子供が減っていく中、年寄りだけにすればコミュニティーの維持も難しくなります。新しい人が入ってきたくなると思う市にしなければ、どんどん人が減りつつけるだけではないでしょうか。</p>

No	FA
	新しく入ってくる人にとって手に入れやすい物件があるというのは魅力になると思います。
110	・堀江公園で、グランピング施設 etc 自然を活かした観光スポットを作る事で若い人達にたくさん来てもらえる ・これからもランタン祭りやキャンドルナイトなど続けてほしい。
111	滑川市は全体的に住みやすいと思いますが、なぜか魅力に欠けている！なぜかなァ！！
112	何でもやるのはいいが、借金として残るのはよくない！！
113	滑川運動公園を作ったのにもっとたくさんの方が利用できるように整備するべきです。
114	ほたるいか海上観光、ほたるいかミュージアムに来る、多くの観光客を相手に商売をしたいと考えている人は多いと思います。 その人たちが何らかの形で、参入できる場所をミュージアム周辺に作ってほしいです。 選択肢が多いほうが、観光客、市民の皆さんに喜ばれると思います。 旧町部にある側溝の中には、「フタ」が欠落・破損しているものがあります。しかたなく自前で、板・鉄板などを代わりに置いている人もいます。 住民の歩行・走行の安全上、しっかりしたものを市のほうで設置しなおして下さい。
115	移動スーパーのような、買物に出かけなくても、地域に来てほしい。
116	道路の整備（ウォーキング、サイクリングコースの充実化）
117	将来の市民（子供たち）にツケを残さないよう、財政支出をおさえ、今の滑川の身の丈に応じた事業を精選することが大切。
118	若年層が流入したくなるまちづくりをお願いします。具体的にどのようにするのか正解かわかりませんが、私ら世代以上は闘病と死くらいしか人生のイベントは残っていませんので、生産・消費活動する世代が暮らしやすいまちづくりこそが、持続可能な都市計画だと思います。
119	厚生連滑川病院等医療機関の維持と市民健康センター等の住民検診の推進継続を願いたい。
120	大雪に伴う除雪車について、私費の町内は、以前は朝夕2回除雪車が来てくださり、とても助かっていました。しかしここ数年、朝3時頃（大型）、8時頃（小型）が通るだけで、夕方、学生が帰る頃、通勤者が戻る頃には、町内の主要道路はひどい状態になります。夕方の除雪を増して欲しく思います。お願いします。
121	堤防・土手・河川・歩道・道路などの草のはみ出し 危ないのと環境上おもわしくない。
122	市民大ホールをもっと魅力あるホールにして欲しいです。
123	滑川駅 無人駅になる時間帯あり。大変驚きました。と同時に寂しさを感じ…家路についた。 ほたるいかミュージアム 知り合いを招待したことがあります。外観が「きたないね」と云われ、返す言葉を失いました。（光り輝く滑川）の名にははずかしくない様にきれいにしてほしい。

No	FA
	防犯の件 色々嫌な事件が全国各地で起きています。各町内の所々に防犯カメラの設置など考えてほしい。
124	<p><災害>について 近年の災害の傾向を見るに被害が甚大なため、人命尊重の観点から、早期に災害救助隊への要請（自衛隊派遣等）をすべき。行政側にあっても職員も家庭のある市民であるから、限界がある。</p> <p><市制発展のヴィジョン> 為政者は、滑川の将来を描く夢を語って欲しい。（実現しなくとも）人口減少、地球温暖化、災害、戦争と我々の周囲は暗い環境ではあるが、生き残る事、人命を継ぐ事、日本の国を守る事に何が出来るか考えて行って欲しい。 滑川市が一市として、今後も埋没しないためには、交流人口を増やし、魅力ある選ばれる都市機能を持つ特色ある街になって欲しい。</p>
125	<ul style="list-style-type: none"> ・歩道の確保（個人的には過剰と思う）で、車の横行しにくい地点（中川原交差点など）がある。車道の拡張も大事と思う ・歩道①や健康の森運動公園②の樹木について ①…丈の短い植物にしてほしい（視界確保） ②…多すぎる（歩道や通路にせり出て安全に歩行不可） ・滑川市は、他の市町村と合併することがあっても、中心となってほしい。 ・滑川市の”まちづくり”のために、1,000円（年）程度の市民税があってもいいと思う ・”すべらないまち滑川”で色々盛り上げてほしい
126	給食費を無償化してほしいです。
127	<p>車に乗れなくなった場合のインフラに不安を感じる。 電車やコミュニティバス等は現状を見ながら。 新たな（例：乗り合わせタクシーの様なシステム）方法をどんどんチャレンジしていつてもらいたい。 自分より若い世代はあまりその点に目が向いている人が居ないということに不安を感じます。</p>
128	現在住んでいる所は、住みやすく好きな場所です。でも、地震が多いなかで海に近いことがとても不安になることがあります。自然災害は予測できませんが、津波がきても少しでも安心のできる町であってほしいです。
129	子供達の安全の為、遠距離通学になる小学校低学年などを対象にスクールバス棟の対応が望ましい。
130	<ul style="list-style-type: none"> ・小児科や耳鼻科等の医療体制の充実 ・飲食店が少ないので増えるといい。
131	<p>休日出かけると感じるのが人の賑わいが魚津市と比較すると全く無い。 唯一、花火大会の日だけが人々が集まるが、お金は落ちない。 魚津市と何が違うのか人口比率だけの問題だろうか</p>
132	幸福感を持って、暮らしやすいまちづくりに期待します。

No	FA
133	現在、滑川市では安心して子育てができない。なぜか、子どもを産める病院がない！子どもを育てる若い夫婦が働ける会社がない！物価がこれだけ上がって若い人や子そだて家族が生活するために苦勞しているのに、年金世代の高齢者に対して医療や介護に税金を多く使用し、手厚くサポートしているのはおかしいと思います！滑川市には観光は期待していません。県外、海外の企業の誘致をして、地域を活性化し、新しい雇用を増やし生活水準を上げてほしい。滑川市の将来ある子どもたちを大切にしてください。
134	水野市政になってから市役所が近くなった気がします。色々な人からも「滑川盛りあがってるね」と言われることも増え、行政を民間と一緒に町を盛りあげようとする動きにワクワクしています。これからも楽しみにしています。
135	防災に力を入れて下さい。外燈が少ない。
136	<ul style="list-style-type: none"> ・令和6年元日の地震では津波が怖く、自宅で2階で悩んだ結果、車でニトリへ避難しました。途中、滑川中学校の外階段や橋の一番高い所などに人が沢山いて、車も渋滞するし、どこへ行けばいいか不安でした。高い避難のための建物を建てて欲しいです。（複数）海の近くの住人は、怖い思いが消えません。 ・病院が不足している様に感じますが、online 診療がもっとあたり前の世の中になればいいなと思いました。 ・小学4年生も利用できる学童を早急に田中小学校下に作って欲しいです。市外で働いている父・母親は、1人で子供を家に置いていくのは心配で、片方が仕事を辞めなければなりません。すぐにかけてあげられない。何か起きてからでは遅いのです。本当に切実です。お願いします。
137	写真での市長の表情が無愛想に見える 最初の頃よりは良くなったがかたい。
138	<p>生まれてから大学時代、結構した時の2年以外ずっと滑川に住んでいます。滑川大好きです。</p> <p>今子育てをしながら思うことは、小児科が少ない（おのうえと厚生連のみ？）こと、厚生連では分娩を取り扱っていないことが不安要素です。</p> <p>こども図書館、児童館、メリカのイベント等は充実していてよいところだと思います。ありがとうございます。体育館やミュージアム周辺でのイベントも無化に比べ増えて楽しんでいます。</p> <p>除雪関係も大変だと思いますが、子ども達の通学路やお年寄りの多い地域等、行き届けばもっといいと思います。</p>
139	みどりの植物を町なかに増やしてほしい。空き家が多いように感じる。再整備や有効活用が大切だと思う。
140	<ul style="list-style-type: none"> ・仕事で疲労が続くので、近くに太閤の湯（射水市）のような、入浴しながら食事ができる、日常を忘れさせてくれるような場所を作ってほしい。（若い人が沢山来れる場所です。） ・バランスのよい定食屋、弁当屋、そうざい屋が出来てほしい ・歩いて農業（趣味）できる場所（無料）でできる場所

No	FA
	・コミュニティバスをなくさないでほしい（100 円）の維持、高齢になっても現在の職場の通勤する為や、日常利用必ずします。
141	住み替えの予定などなく、この地に住み続ける予定です。滑川市のまちづくりに 60 代、70 代の元気なマンパワーの活用をされたいと思います。わざわざ他市へ花を見にいかななくても市内に「フラワーガーデン」があれば良いのと思います。
142	空き家対策の検討を進められたい。
143	・海沿い地域の空洞化が進んでいるように感じられる。 ・目立った観光地がない。住みやすいまちづくりが大切 ・きれいな街なら観光客も再度来たいと思う。道端にゴミがないところを目指して欲しい。
144	・小児科、耳鼻科が少ないです。子どもの体調不良時はすぐに診てもらえるようにしていただきたいです。 ・博物館の存在意義は？ ・ホテルイカ以外の滑川名産品があると良い。 ・学童料金が高すぎます。働くためにお願いしているので、もう少し利用しやすくなると助かります。
145	若者（高校生・大学生・20 代）が遊べる商業施設や憩いの場を増やしてほしい ランタン祭り・ネブタ祭りを世界に発信し、観光客を集める（SNS）
146	人口減少対策として、滑川市の教育機関を増やすべきだと思う。大学等で進学する際、県内には大学が少ないため、県外を選ぶ人が多いように感じる。そのため、若者が別の場所に集まってしまうのではないかと思う。
147	市役所に用事に行ってもあいさつはされない、又笑顔も有りません。表紙に書かれてるように笑顔いっぱい幸福いっぱいになるように心がけて下さい。これからは年配者が増えてきます。住みやすい明るい滑川市を期待しています。頑張ってください
148	滑川市はとても住みやすいです。福祉などの事はわかりませんが、スーパーやコンビニ、公園などの市の施設はもう充実していると思うので、新たに何か建てたりするよりも、今あるものを大切にしていってほしいです。 公園がたくさんあるので、子供が小さい時はとても助かりました。新しい公園だけでなく、昔からある公園の整備もしっかりしていきってほしいです。特に、行田公園の木々や東屋など、キレイに管理していきってほしいです。柿の木公園公衆トイレが汚くてびっくりしました。今はどうかわかりませんが…
149	郊外にもっと街灯を増やした方がいい。（犯罪抑制のある青色系の街灯）道路幅の拡張、歩道の整備
150	これからも住みよい滑川を続けてほしいです！よろしく願いいたします。
151	・市役所が、誰でも行きやすく、困り事があった時に頼りになる所であってほしい。 ・行政の事は、知らないと市民は損をする事が多いと思うので、市民に色んな事を発信してほしい。

No	FA
	・色んな事を相談に行ってい事を知らないと思う。相談に行くと意外に力になってくれると私は思っています。
152	除雪対策についてですが、私の住む場所は住宅地であるため、私道なのでという理由からブルドーザーや除雪車に入ってもらえません。他の所もそうでなのでしょうけど、毎日ではなくとも週に一度 or 月に二度程度でも入っていただけると助かります。同じ地方税を収め、地域や場所によって不公平があるのは疑問に思います。
153	少子高齢化が進む中、地域コミュニティが現在のままでよいのか？（合併等の整理）滑川市としても検討が必要ではないか？住民運動会に参加できない（出席者減）町内も多くなっているのに、現状のままでよいとは思わない。
154	<ul style="list-style-type: none"> ・自宅が山の方にある為時々海岸の方に行きます。 ・ホタミューから水橋方面に行きます。 ・瀬羽町の方は色々店があり、それなりに人々に会います。（土日） ・水橋方面に行くとさみしさを感じます。 ・加島町と言う所を過ぎると道がすごく開けていて、解放感があり、気持ちがすごくよくなりました ・But 飲食店が全々なし、軽食と言うか、小さなコーヒー店でもあればいいのにな……と思った ・Q 4 拠点整備の問いが、中央方面に集中している事に疑問を感じた 山側の方の整備はやっぱり難しいですね。（人口が市内中心部に集中していますから……ね）
155	冬の除雪対策をしっかりと実行してもらいたい。
156	高齢社会に突入して、少子化も加速する中で、市の人口が減少していくことは避けられない市の課題であると思います。町の中心地に医療・学校・公共施設が集まっていると、育児や介護の負担も軽減されるはずですが、限りある財源を無駄にしないよう、人口がいる間にまちづくりを進めていく必要があると思います。幸いにも滑川市はコンパクトなまちづくりの基礎はあると思うので、官民協力して住み続けたいまちになると良いと感じます。
157	<ul style="list-style-type: none"> ・室内で子供達が遊べる施設があるとうれしいです。 ・小学校も統合はさけて、それぞれの学校のよさを残しながら、滑川らしいまちづくりをしていってほしいです。
158	ただ生活するだけでしたら、特に不自由は感じていません。公共施設は古いなという印象です。図書館は最近まったく利用していませんが、もっとたくさん本が置いてあって車もとめやすかったら、よいのになと、思ったことがあります。
159	過そ地で人が住んでない。老人ばかりである。どうすればよいのかわからない。リーダーになるような人を地域に指定してほしい、でも老人ばかりだから迷惑をかけるだけだなー。あきらめます。
160	雪が降ると除雪が心配です。
161	自家用車での移動をよぎなくされるので、冬場の除雪等融雪などを完備してほしい。8号線だけ除雪しても身動きがとれない。除雪問題が住みにくい条件の第一です。滑川は、他

No	FA
	に比べて税金が高いと思います。子供のある家庭だけ優遇されても、それを補うのも税金です。
162	<ul style="list-style-type: none"> ・様々な制度変更に伴ってのこととは感じておりますが、のるマイカーのダイヤ改制及び減便は、とても都合が悪く思っています。電車やバスを利用して市外へいっても、帰宅する時の交通手段がとぼしいので…18時台の便が何本かあったらと思っております。 ・スポーツ健康の森のジョギングコースが綺麗に整備され、とても気持ちよく利用させて頂いております。ありがとうございます。 ・今後も市の設備がきれいにメンテナンスされていくと良いなあと思っております。
163	<ul style="list-style-type: none"> ・近年の地震の多さから、市民は津波に対して恐怖を感じている人が多いと思われます。（1月1日も車での大渋滞でした）。東北の地震は教訓になっていません。保育園は低い建物なのがほとんどです。（小学校、中学校、高校は建物が高いです。）もし在園中に津波がきたらと思うと心配になります。家族全員が家にいる時も、線路（踏切）があり逃げる事もできません。一番大切なまちづくりは、市民がいつでも安全に過ごせる事だと思います。海の近くはさらに過疎化すると思います。 ・まだまだ改良する公園、土地があるので、せっかくならば軽井沢などおしゃれな町を視察して、お金をかける事だけが大切ではなく、お金がない町、市でも発展できると思うので、他に自慢できる市になってほしいです。
164	旧市街地域の防災対策の充実化
165	<p>今後、人口減少が進み、若い世代が減り、高齢者のみの世帯がどんどん増えていくと思われる。高齢者は年を重ねるにつれ、車の運転が困難となり、誰かの車をあてにしないとイケない。市のコミュニティバスが、平日18時台の便が最近なくなり、たまに通勤で利用していた身としては不便を感じている、もともと本数も少なく、利用しづらいと思っていた。</p> <p>射水市のように、乗りたい時にLINEや電話で予約して利用するようなコミュニティバスの運用の検討をされてはどうだろうか？そうすれば利便性も高まり、利用が増えるのでは？</p>
166	2015年まで大阪で暮らしていました。2016年に滑川に引越し、一番感じたことは、街灯の少なさ。「夜暗い」ことです。19時くらいでも歩道を歩いていると真っ暗で、都会の深夜のようで怖い、とも感じました。暗い道を減らすことは、防犯対策にも繋がることだと思いますので、ぜひ夜でも明るい道作りをお願いしたいです。
167	<ul style="list-style-type: none"> ・滑川市内の場所どこでも、人前結婚式をする人に滑川市内住む事、働く事、条件付きで写真代補助する。 ・滑川市内企業のそうじ、シーツ交換、農作物の収穫等を1時間から2時間程度各年代に希望者に仕事してもらおう。すぐお金を支払う事。短時間の副業として。 ・映画のロケ地を増やして、芸能人来てもらおう。 ・農作地を野菜を植えて（土地を貸す。） ・いつか移動販売車で、食品を買えるように考えておく必要がある。 ・自営業を継ぐ、後継者を市が何かの手段で補助する。

No	FA
	<ul style="list-style-type: none"> ・夏休み等に帰省する学生と地域住民が、企業見学できる誘致もしくは転職を目的とする。 ・スポーツ・健康の森で乗馬したい。（引退した競走馬に仕事を与える） ・のるマイカーの運転手の確保 ・地震：災害時の地域住民の訓練ができていない。 1月1日の地震で道路が車だらけだったと聞いた。 ・空き家に誰か住む人を広い地域で募集する中山間地区も入れてほしい。
168	<ul style="list-style-type: none"> ・コミュニティバスの利用者が少ないように見受けられますが、ネットを活用し利用の利便性をはかるなど対策をする。 ・あいらぶ湯、みのわ温泉の高齢者割引率を上げて利用し易くする。 ・スマホで行政サービスを円滑にする。 ・その為の指導なども行う。
169	出来る事から確実にやってほしい。
170	<ul style="list-style-type: none"> ・高校生が楽しめる場所が少なすぎる。中学生も ・のる my car の本数を増やしてほしい。のりたいたときに全然なくて、不便に思うことがよくある。 ・中加積地区が夜になると暗すぎて下校が危険⇒もう少し街灯を増やしてほしい。中高生がいつも暗くて怖いといっている。 ・駅周辺は発展してきたとても便利だと思うが、山側はあまり発展しておらず不便だと感じる。 ・私も私の友人も、勉強をしたいのに駅周辺や海側ばかりに施設が集まっており、自分たちの住んでいる山側にも発展させてほしいとよく話しています。
171	<ul style="list-style-type: none"> ・交通ルール違反の取締り強化 ・高齢者ドライバーの免許返納の促進 ・高齢者の交通手段を充実させる
172	<p>富山市内から滑川市に住むようになって30年ぐらいです。滑川は静かでなにもない場所です。ほめています！！</p> <p>私は、自然豊かでなにもない場所というのはとても貴重だと思っていて、商業施設などは作れば出来るけど自然は作る事ができません。</p> <p>これからの時代は、他の市町村とは違う滑川の魅力を作っていく事が大切だと思います。</p> <p>自然豊かで静かでなにもない滑川が好きです。</p>
173	能登の震災の際、大津波警報が発信されましたが、東日本の震災規模の津波が予想されるのであれば山に向かって逃げる時間はないので近場で垂直避難できる場所があってほしいと思いました。どうしても優先順位が下がってしまうのは理解できますが、ペットと一緒に避難できる施設があったら助かります。
174	早く芸能ホール建設で老若男女が発表できる楽しい場所、色々のスターも来れる
175	滑川は住みやすく、私の中では愛着があるので、小さい時からの活気が近年うすれてきたように感じており、少しさみしいです。ですが、瀬羽町の方で何人も新しいお店やイベント

No	FA
	ト運営してくださる方が増え、これを機に活気を全体的に戻せたらステキだと思っています。活気があれば市外からも興味をもってもらい、人口維持（少し難しいかもですが）しながら、滑川を住みやすい市として良い環境で長く存続してくれたら嬉しいです。
176	瀬羽町が活発になり「カントリーブルー」や「ランタンまつり」をするようになって良かったと思う。駐車場問題がなければもっと良くなりそう。
177	滑川市は災害（地震、津波）に逃げる場所として海の近くにいる者としては、高齢者の逃げる場所として滑川高校など無理です。高台を作ってはいただけないですか？あるいは滑川警察署が移転するのでしたら、その跡を避難所として残してもらえないでしょうか？ 車運転出来る間は心配いらないですが、免許返納すれば不安です。 地震の時間帯によるけれど、今、能登地震の跡、再び地震が来れば、津波が数分で来ると聞いています。 滑川市は中山間地の開発して欲しい。午前が買い物、病院がなく不便。滑川市は土地が安いと聞いています、もっと人を呼んでください。 町の中心を中・山間地に移転、あまりにも多くが海の付近に集中しているので、少しずつ移動をお願いしたい。
178	海の近く等に飲食店、コンビニを作ってほしい。
179	産婦人科が滑川市にも魚津市にもないので、滑川市にできたら嬉しいです。小児科も増やしてもらえたら助かります。
180	観光に対するPRが不十分ではないでしょうか。堀江の公園などは知らない人が多い。博物館等の文化施設利用は不便である。町の中にあれば利用しやすい。瀬羽町などの活性化は良いことだと思う。公園、花の見どころが少ない。
181	住みやすくてとてもいいです。スーパー多い。公園多い。助かっています。
182	・今は変わってのかもしれないですが、昔からの小学校区にとらわれず小学校、中学校共に自由選択できるようになるといいです。 ・滑川市の子供医療助成はとてもありがたいです。 ・子供達の事を想えば、治安を良くしてほしい。「メリカ」で中学生等が薬物をつかっていると聞きました。悪いたまり場になっている様で怖いです。
183	・高齢者が急速に多くなりますが、元気な高齢者の活用（知恵 etc 含む）が必要ではないかと思えます。 ・昔のように近隣住民の助け合い（隣組み？）の重要性のPRが必要と思えます（ご近所の仲良しグループの支援など）⇒近助（自助、公助、共助の付け足し？）が大切と思うが、自分の都合を優先しすぎる傾向（自分勝手）⇒自分が日々生活、生きている事に、どれだけ人々の気配り、心配りのおかげであるかの感謝が不足している……と感じます。ご恩返し風土作りを期待します。
184	田舎である事は間違いないので人口の流出は避けられないと思う。しかし、市外から見ると買い物がしやすい（有名店が集中している）等があるので新たに住居を求めて来る人が住みやすいと思う町にするのも1つではないかと思う。 近年、郊外に行くと外国人のリサイクル？業者の物品集積場がよく目につくが、非常に景

No	FA
	観が悪く感じると同時に、周辺の治安に不安を感じる事がある。他国籍の方の事情もあるとは思いますが、あまり増えると近くには住みたくないと思う。
185	リサイクル品の販売、ストックヤードの再開を望みます。広報では2か月以上のタイムラグがあるので実用的でない。
186	新聞記事で富山市長の自治放談としてスマートシティ論を読みました。高齢者が進み車のない生活を考えた時、昔のように歩いて暮らしていた事を思い出しました。町中で住んでいた事で通勤、通学、買物など歩くか、自転車で充分でした。これからの町作りは歩いて用がたせるコンパクトな町作りが必要なのかなと思いました。
187	交流プラザに高校生以上が使用できる自習室的なところが欲しい。1階のテーブルを使おうとしてもテスト期間などのときは人がたくさんいて使えないというところが多々ある。
188	中滑川複合施設メリカが全く機能していない。テナントの方が気の毒に感じます。
189	滑川市にも新しいホールなど作ってほしい。カフェなど併設してほしい。
190	・芸能を（もう少し取り入れてほしい）絵画、書、写真 等々 祭りの時の踊り 例…新川古代神のように
191	地域に「丸投げ」せず、骨格は行政がしっかり考えてほしい。
192	コミュニティバスの件ですが、私は10月よりバスを利用しているのです。何回かしか利用しておりませんが、バス停から私は10～12分歩かないと自宅に着かないのです。停留の近くなのに自宅前すなわち、玄関前でずいぶん留めてもらっておられます。私は停留を通りすぎてしまって私は増々遠くなりました、このような事はないようにして頂きたいです。それでコミュニティタクシーを出して頂きたいです。1人でとはいいいませんがなんかわかったら出して頂ける事になればと思います。朝日町のように
193	博物館の場所ですがせっかく立派な展示場があるのに、もっと色々な行事が出来るように博物館→NET3→魚津方面と敷地を延ばして開けた明るい感じの場所になるよう考えた方がいいのかなと思います。東加積小学校の難関も解決に近づいてくると思います。グラウンドから屋根つきの遊び場で子供も大人も利用できるのがあったら開町内にもにぎやかになるのかなと思いました。意外と交通の便も良いと思います。休耕田を有意義に使ってみましょう。
194	・笑顔が出る様な行事等を行ってほしい。・市民が明るく楽しく元気よくなる様な世の中にしてほしい。
195	今後の人口減少に伴い、都市機能を出来るだけ一定の地域に集中させる都市計画を実現していただきたい。滑川駅周辺、市役所、市民ホール、メリカ、運動公園等、それぞれがバラバラでつながりがないと思う。市民ホールは耐震性の問題もあり、新しい文化の拠点となるホールを望みます。（入善のコスモホールのような） 新しい建物を作る際は、都市計画の専門家や、芸術家等の意見を取り入れる等、魅力ある街づくりに期待します。 他の市町村にはない、特色のある街づくりをしていかないと若い人達は他県、他市に流出

No	FA
	し、結果税収が減り、滑川市の未来がなくなるように思います。市役所の若い方々の力で、変化ある街づくりに期待いたします。
196	<p>カラオケやゲームセンターなど、10年前にはあったものが滑川にはない。そのため、富山市・魚津市・黒部市などに行っている。基本的にあいの風や徒歩で移動するが、わざわざ市外に出て楽しむのはコスパ・タイパ双方共に悪い。子育て面においては、とても住みやすいと思う。実際に自分に子供がいたら、滑川市である程度までは育てたいと思うほどです。</p> <p>ただ、中学以降は、娯楽施設が少なすぎるために移住を視野に入れてしまう。また、2年ほど熊本県熊本市の中央区に住んでいたため、熊本でいう「街」の運営にすごく感動した。</p> <p>そこに行けば、娯楽はもちろん、日用品や飲食、衣服の購入も楽にできる。</p> <p>富山市でも行われてる「コンパクトシティ」を滑川市にも取り入れてよいのではないかと考える。現状のままでは、若者はほとんど移住を検討せざるを得ないとみている。</p>
197	<ul style="list-style-type: none"> ・ 0～3才程度の子供が安全に遊べる屋内施設の拡充。授乳・おむつ替え台（寝てできるもの、立ってできるもの）可能なら子供用トイレ自販機（子供向けのもので可）、飲食可スペース（ざしきがあるととても助かる）←などが備わっていると大変ありがたい。 ・ 冬期の的確で丁寧な除雪 ・ 7才以上の学童保育がしっかりしているととても安心して住みやすくなる。 ・ 既存の施設にも洋式トイレ（温座）、ジュニア・子どもトイレ拡大、設置等があると良い。子どもがさわいでも大丈夫な遊び場（屋内）、プレイルームがあると普段からもお出かけしやすいかなと思う。
198	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自分が居住している地区は、夏になると草が道路までおいしげり、（144号）車線が狭くなり非常に危険。もちろん歩道は無いので、夜や雨天の歩行者、ランニング？されている人を何度もひきそうになった。 ・ 近所にノラネコに餌付けする方がいて、ノラネコの糞尿にこまっている。保健所に連絡しても、対応してくれない。庭や玄関先が糞尿だらけ、ノミ、ダニが媒介し、迷惑。広報や回覧板でもっと対応してほしい。 ・ 同居している30代2名いますが、未婚。他市町村等の婚活パーティーをもっと参考にして、機会を作ってほしい。 ・ とんりの上市町や魚津市なんかは、融雪が行き届いてますが、滑川市はまだ足元にも……その上、除雪車が玄関先に山のカベを作り、車が出せない。すぐ近く人大きな用水路があるにもかかわらず、もっと色々な視点から見れないものかと思う。 ・ 子供の医療費無料化、意味あるの？親は何の為にいるの？それは親の責任。それより、商業施設の誘致をさんざん断り続けたツケがいまになってきていると思う。ファボーレ、高岡イオンモール見習うべき。 ・ 滑川市民は、地元で物を購入しないし、出かける際はいつも市外。もう少し頑張ってください。（まわりを見ろって事！！）本音です。

No	FA
199	<p>コミュニティバスについて。 ①逆ルートがあれば良い。 ②みのわ温泉行の乗り継ぎがあれば良い。（もっと行く人が増えるのでは）</p> <p>自転車のルールについて。 ①自転車は歩行者ではありません。 ②一旦停止は守って下さい。 ③右側通行はやめて下さい。 ④二列、三列走行（車が来ても一列にならない。以上の事は、小・中・高、大人すべての人に言えることです。）</p> <p>最後に「すべらない滑川」受験生に対して言われた事なのですが、それは良いのですが、まるで滑川市がすべった町であるかのようにとらえてしまいます。あまり良い気がしません。（私だけだと思いますが）</p>
200	<p>滑川駅南口～スポーツの森周辺に住宅以外の機能が何も無いように感じる。もっと誘導して欲しい。せっかくの駅周辺が台なしで、地鉄やJRを使う人がどんどん減っていく。</p>
201	<ul style="list-style-type: none"> ・県道に外灯をつけてほしいです。夜になると真っ暗でさみしい感じです。夜でも明るい滑川になればいいなあ～ ・路地の木があることで見通しが悪いので無くしてもいいと思いました。
202	<p>現在、我が家では障害児を育てています。滑川市に療育園がないため魚津市のつくし学園まで毎日送迎しています。（圏域が違うため園の送迎バスは使えません）往復40分かかり、ガソリン代もかかるため、支援をもっと手厚いものにしてもらいたいです。滑川市に療育園は特別支援学校ができるといいです。障害児が生まれても、子育てしやすいまちづくりをしてほしいです。</p>
203	<ul style="list-style-type: none"> ・人口減少のメリット、ウェルビーイングについて市民ぐるみの意見交換会を開催し、まちづくりの参考にする。 ・超高齢化社会の現在です。自立できない人がますます増えると思う。不安が募る一方、コミュニティでは顔が見えなくなり、挨拶の声が少なくなった昨今です。空き校舎、空き教室など公共施設を点検し、利用、活用を促進する。休憩施設（談話室など）の増設。公民館活動の役割推進がますます重要になると思います。 ・ハード面では“文化の殿堂”（イメージ、芸術、文化ホール：現在の市民大ホールは鉄道路線に近いので離れた場所が良いと思います。NHKなど中継放送ができないのでは？）の新築を提言します。 ・楽しくなる滑川市、生涯学（楽）習がモットーのまちづくりをお待ちしています。
204	<p>現在中学生の子供がいるが、学校より遠隔地（3.5km）に居住している為、通学時に自転車通学をしている、しかし冬期になると、積雪の有無にかかわらず実質的に自転車通学が禁止、自粛になり、結局保護者が送迎を行っており、負荷が大きくなっている。冬場だ</p>

No	FA
	けでも” のる my car” を利便性のよい時間帯（登下校時間）、ルートにダイヤ変更できないかと思う。利便性の良い街作り願います。若年層向けの政策を。
205	冬本番にむかい雪対策が心配されます。円滑な除雪等を期待します。
206	就職後、18時までやっている医療施設専門病院（耳鼻咽喉科・整形外科）の充実を望みます。 車の免許をとって会社まで車通勤を考えているので、冬場の除雪を充実してほしい。（私道（家の前が私道です。）への対応を考えてほしい） 例えばお金を払えば降雪（私道も）してくれるとか。
207	映画館が建ってほしい。
208	海沿い1号線に木を植える。箇所があるが植えてない所に朝日町のようにきれいな桜並木を1号線にすると、滑川市も、観光地の目的に良いと思う！！夏は緑、桜並木と冬は暴風カットになり良い。冬イルミネーション通りもステキだと思う！！
209	◇市役所の現在地と今後の移転先について 現在の市役所は各線路沿いに有、踏み切りや交差点が高齢者等には一旦停止などの通行規制が良く分からず若干不便に思われます。 また、庁舎も老朽化が進んでおり近隣との市の統合問題を考えないでの移転が望ましいと思います。移転先としては、現在の消防署周辺が望ましいと考えます。 あと、勝手な提案ですが東福寺や東加積からの夜景はなかなかの眺望なので（各地の花火大会を空から見ている感じが貴重）夏場のデートスポットとしてのPRが有ると市内の方を含む市以外の方への良い宣伝効果が有ると思います。
210	車が移動手段になっている現状を変えて欲しい。 バス、電車を利用して移動できるようにして欲しい。 車の免許を取得するまでの子供が自力で移動できない。 歩道の整備をすすめて欲しい。 外灯も少ない。高校生が夜中に安全に自転車や徒歩で帰宅できる環境を整えて欲しい。 安全に徒歩や自転車で移動できると子供や、老人にも便利な生活ができ、健康で生きがいのある日々を過ごせると思う。
211	①さらしや通りやランタン祭りなどの地域密着の催し物をもっとするべき。特に公園通りのシャッターが閉まっている場所が多々あるので、必要な人に開放したり、レンタルで借りるようにできれば人が集まってくるはずです。 ②富山市や魚津市に比べて若い人達が集まるような店舗が少ない。特に8号バイパスの稲泉あたりは、土地が余っているはずなので、ユニクロやGUもしくはラウンド1などの企業を積極的に誘致してもいいのではないかな。ドラッグストアが多い。 ③もっと滑川をPRするときは、ホテルイカやすべらないまち以外のブランド品も多用するべきではないのか？岩瀬や魚津に比べたらおとるかもしれないが、カニやエビ・バイ貝もとれるので、そこでPRしてもいいはず。また、SNSを活用して情報発信する必要があると思います。 ④議会がどういう議論をしているのか？もっと具体的に知りたいです。（YouTubeで登録

No	FA
	<p>しているかもしれないが) Net 3も加入している住宅もあるので、もしかしたらしているかもしれないが工事費を負担する等あったもいいいのではないかと?</p> <p>⑤地震対策・大雨大雪対策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今年の1月能登半島地震のときに近くにスカイホテルがあるのだが、入ってもいいのかわからずに陸橋にいきそのまま居続け、そのあと総合体育館にいったが(食事はクラッカー1枚のみでした)対応がその場しのぎすぎて結局自宅に戻った。 ・このようなことがあったので、市が積極的にホテルや病院などに向けあってもらい受け入れる準備・体制を整えてほしい。また場当たり的ではなく、市民を巻き込んで寺家・田中・西部・南部・東部のそれぞれの地区で避難訓練などを実践する必要があると考えます。(意識がかわるかもしれないので) ・あと今のうちにボランティアをどのように受け入れるのかを検討しないと後回しではいけないです。
212	<p>テーマパークほしい。お買い物のできる施設ほしい。おしゃれなお店ふえてほしい。新川地区にもスタバほしい。ライブができるくらい大きいドームかスタジアム富山にほしい。</p>
213	<p>・滑らない街滑川のキャッチフレーズで、合格祈願の神社などを造り、街を活性化できるのではないかと?キャッチフレーズだけでは意味がないのではないかと?</p>
214	<p>道路の白線がはげているため、とても危ないです。夜は特に見えないため交通事故防止の為に整備してほしいです。</p> <p>冬、道路の融雪を増やしてほしいです。</p> <p>市民にも分かりやすいように税金の使い道を説明してほしいです。</p> <p>税金が、何にどう使われているのか分からないので、しっかり説明してほしいです。</p> <p>地鉄もあいの風も電車の本数が少ないので不便です。また、朝の時間帯や夕方の時間帯などの人が多いときは、車両の数を増やしてほしいです。</p>
215	<p>タラソピアの建物はどうするの?</p>
216	<p>もう少しショッピングモールなど未来ある若い人が行きたいと思う店が増えると人が集まりそう。名も知られる。</p>
217	<p>防災マニュアルの把握と情報の徹底化</p> <p>①お年寄りの方又は身体不自由な方の避難方法と経路の明確化の徹底と分かりやすく地区別に内政化しておきたいものです。順序よく進める為にマニュアルを作成し、徹底を図るべきではないでしょうか。</p> <p>②避難をした家かどうか分かる方法を示す表示方法を考えるべきではないでしょうか。</p>
218	<p>企業の誘致に力を入れて人口を増やしてほしい。</p>
219	<p>国道8号線より町郡の方、特に柳原地内は住宅・商業地・公共施設及び道路等に関して完成され充実されています。</p> <p>・小学校の生徒数から見ても、西部小・東部小は住宅地も広くありベストと思われますが、北小のスクールゾーン内でもある、8号線の山側稲泉地内は利便性に欠けています。住宅地・商業地を設けて、子供達が少しでも増えればと思います。(北加積小は年々減少しています。)</p>

No	FA
	<ul style="list-style-type: none"> ・農業を継続することが困難で、組合に委託という方法もありますが、問題点も多々あります。放置状態の土地も多くなりつつあります。 ・高齢社会に入っている中、免許証返納者も増えており、日常生活に於て欠かせない買物も歩いていける様、商業地が必要であり、そして少しでも健康で過ごせる様、公共施設（第2体育館・集会場等）があり、避難場所としても活用し「高齢者生きがい場」として設置していただければと思います。どうか現状を理解して頂きたくお願いします。
220	<ul style="list-style-type: none"> ・滑川市独自の施策を進めると良いと思う。他自治体もやっている施策を進めることも大事だが、周りがやってないことをやると、注目度や魅力度が上がる。例えば入善町は独自の高等学校就学支援金をR6から始めている（国の支援金が不認定でも町から支援金がもらえる） ・直近10年で、効果の薄い事業は思い切って廃止・縮小し、効果の高い事業に追加投資すると良いと思う。市役所内部だけでなく、外部の人間（学生など）と事業の見直しを行うと良い。
221	一息つける憩いの場があればと思う
222	長年支えてきた高齢者への配慮もお忘れなく
223	高齢化の進む中、私も70才を目の前です。健康はもちろんですが、いずれ、自家用車も乗れなくなってしまう。思う事は、日常生活（買い物）・交通の利便性です。私達2人暮らし（老後）にとっては、不安なことです。このアンケートではこのことでした。最初に思ったことです。安心して日常生活が出来る様な地域になれば良いと思っています。
224	<ul style="list-style-type: none"> ・滑川市でスポーツボランティアしています。（小学生）冬場の体育館でのストーブに関してですが、使用可能としてください。県内外からチームを招待したいがこれではできない。 ・スポーツボランティアに対して、滑川市として力を入れるべき。もちろんインフラもそうだが、それより担い手を育成していける環境にするべき。
225	滑川は点々といろんな建物があります。『滑川めぐり』で市民の皆さんに知ってもらうのも愛着が生まれると共に意見も出ると思います。
226	<p>ショッピングセンターエールによく行きますが、最近空スペースが増えていて何か寂しい感じがします。</p> <p>当初は子供の好きなおもちゃ屋さん、ケーキ屋さん、電機屋さんなど色々ありましたが、経営が難しかったかわかりませんが、ぜひクリスマスプレゼントにおもちゃ店、ミスタードーナツ他、若い人が好むお店があれば良いのでは？今どきの人気のある小さい場所でも良いお店とか今までのペースではなく小さいスペースで良いお店を出せばよいのでは？私達老人には良い洋服がありますが、若い人の洋服は置いてないような気がしますね。色々事情があると思いますが、活気が戻ればいいですね。</p>
227	今年4月、石川県から滑川市に転居してきました。転居理由は、元日の能登地震を経験して（居住場所は能登から離れた場所だったので被害はさほどありませんでしたが）、実家（魚津市）の一人暮らしの母（88才）と連絡が取れず、また駆けつけることも出来ず、とても気を揉みました。なので、この様な有事の際には、すぐに駆けつけることができると

No	FA
	<p>ころへ行こうと！また、日々の暮らしにおいても母を助けることができる様にと！転居を決めました。</p> <p>転居先をどこにしようかと思案していたとき、何気なく付けたテレビ（ミヤネ屋）で、ボランティアで野菜切りをされていたという水野市長さんの話題が放送されていて、このタイミングでこの放送をみるとは……きっと「滑川市へ行きなさい！！」という神様の導きだと（笑）思い、転居してきました。実際とても幸せに暮らしています。</p>
228	滑川駅前にコンビニや飲食店など商業施設がもっとあると良いと思う。
229	コンパクトな良い町だと思います。素敵で田園風景なのに耕作放棄が目立ちます。とってももったいないと思います。市が中に入って作りたい方がいれば……などと思います。
230	県の事になるかも知れないが、早月川の中州の雑木を切らないと、線状降水帯の雨になると大変な災害になること間違いなし。特に（旧）白倉小学校前は熊も住みついている。
231	子供が（0～6才）あそべる施設が少ないと感じる。若者向けのカラオケやインターネットカフェがほとんどない。その為市外に日頃よくあそびにいつてしまい、経済効果が滑川市は少なく感じる。エールの店内のラインナップが若者向きではない。公園が少ない。あっても、健康の森のように遊具が限られている、大きな子供しかあそべない。ミルクやおむつの自販機を設置してほしい。災害用にもなると思う。小児科が少ない。産科がなく出産がしにくい。子供手当や出産した家庭にプラスになるような制度がもっとほしい。
232	<p>※ストックヤードが各地区に有った方が、現行の海の近くのストックヤード道がせまい、受け付の方が少し嫌な感じ</p> <p>※融雪装置が無い、除雪体制がいま一つ</p> <p>※下水道代が高い</p>
233	<p>市民大ホールを早急に立てなおして下さい。</p> <p>厚生連での産科の復活</p>
234	<p>エール内の店舗を誰もが行きたくなるような店にする。（安価でかわいい服やさんとか）</p> <p>外観も改修した方が良くと思う。</p> <p>子供が遊べる施設とかあれば良いと思う。</p> <p>大きなすべり台とかある、公園とか。アスレチックのある公園とか。</p>
235	平和に生きたいのでよろしくお願いします。
236	現在住んでいる場所は、日常生活を送る分にはあまり不自由はないですが、これから冬が深まるため、除雪などによる交通の不便の解消を引き続き実施いただけるとありがたいです。また、なかなか難しいとは思いますが、運転するときに「ここにカーブミラーがあればいい」や「この道はかなり暗くてみづらい」と思う箇所があるため、夜間の運転がしやすいような施しや日常の安全（衝突事故防止など）に対する施しが増えると大変ありがたいです。
237	<ul style="list-style-type: none"> ・ 今後は年齢が上がっても車の運転のしやすい道路整備もお願いします。 ・ 高卒者や若い人が住み続けていけるように企業を誘致して会社を増やし、高齢の人にも働いてもらえるように通勤しやすい場所であれば、若い人も残り高齢の人にも住みやすい「滑川市」になるのではないかと思います。

No	FA
	・目指すは、若い人に残ってもらえて、高齢の人にも元気で働いてもらえる「滑川市」ではないでしょうか。
238	高齢者向けのイベント（学習、講演会）が多いが、大人と子ども（幼、小、中）達との交流の場があると良いと思う。
239	<ul style="list-style-type: none"> ・全市民（高齢者、障害者、子供、子育て世代などなど）が住みやすく整備された優しい市にしてほしい。 ・病院や施設も利用しやすくしてほしい。 ・災害時、障害者や高齢者が避難しやすい場所があればいいと思う
240	小児科を増やしてほしい。
241	アーバンスポーツ（3人制バスケ3×3）をしたいなと思っています。
242	<p>私の近所では、田んぼを売った土地などに、小さいお子さんのいるご家庭が家建てて引っ越して来られるのが多いので、子育てしやすい、教育環境も良いまちづくりをすると人口が増えてくれるかも？と思う一方、昔と違って近所の交流がないので、治安の面も正直気になります。</p> <p>自分の印象では、バローや明文堂書店のある交差点～プラント3などのあたりなどが滑川市の繁華街かな？と思うのでそのあたりが充実して盛り上がるといいのかな、と思います。</p>
243	優しさあふれる街づくりを希望します。自分自身、定年で仕事を退職した後が不安です。ボランティア活動などしてみたいと思います。誰でも参加しやすいよう呼びかけていただけたらうれしいです。自分の事は自分でできるよう健康的に暮らしたいです。
244	議員さんが良く中心部の活性化の話がされますが、既に時期を失っている。こんな事に労力やお金をかける事には反対です。滑川市全体を見る事が必要と思います。幸い魚津市のように衰退が進んでいないので、周辺自治体には申し訳ないが、吸収するような施策を求める。
245	のる my car のバス停が自宅から 200m以上離れていて高齢者が使いにくい。80 才以上のお年寄りには、タクシーの料金を割引きしたり、月額 3,000 円～4,000 円で良いので、月（1日1回のみ）乗り放題とか、サブスクのようなものを考えてほしい。
246	老人が暮らしやすいように交通手段の充実や医療、買い物施設、市役所など、コンパクトかつ機能的な都市にしたなら、これから老人が増える世の中で、住んでみたい都市に滑川市はなれるのではないかと思う
247	子供用や女性のための医療機関が少なすぎる。
248	特にない
249	とかいみたいにしてほしい
250	せっかく新川古代人などまだまだいいところがたくさんあるのに広めない？新川古代人の保存会はほとんどが高齢者で後継者もあまりいない。このままだったら龍宮祭りの町流しがCDになってしまって面白くない。
251	小中学校の給食費無償化 通学バスを出してほしい

No	FA
252	公共交通機関の運行が少なく、高校の通学を自力で行うことができない
253	自身がこの先どうなるのかは分からない。滑川は私が生まれた街、老後も住み続けたい街であって欲しい。
254	他の場所から来て停泊してもらうために流行りではありませんが、キャンピングカーの宿泊場所があっても良いと思います。魚津には体育館の海側にできました。電源の供給と駐車場所があれば可能です。運動公園駐車場や蒲鉾屋跡地は最適で宿泊費取れると思います。まずは来てもらう、見てもらうことが大切だと思うのですが、今住んでいる人も大切ですが、人口を維持することは大切です。
255	内科や外科の開業医を増やす対策を行って欲しい。医者の高齢化による廃院が近い将来、一気に進みそうな気がする。
256	公園も劣化が多く、外で遊ぶ子供たちが少ないような気がするので、天候気にせず子供が室内でいきいき遊べるところを増やして欲しい。広め 年齢とわず遊べるようなところ 室内遊具や体育館が一緒になっているなど。 市外からもたくさん来ると思う。
257	小さなお楽しみスポットがたくさんある楽しい町だと思いますが、滑川と言えここ！というもの（観光スポットになるのでしょうか）がありません。ありきたりかも知れませんが、大きな規模のショッピングセンターや遊園地のような場所ができると良いと思います。
258	住民税を安くしてほしい。
259	土日祝、尚且つ室内で未満児が遊べる施設が増えると嬉しいです(多少利用料がかかってもそんな施設があると遊ぶ幅が増えるので助かります)
260	災害に強いまちづくりをお願いします。
261	住みやすい街だと思っはいるが、医療機関や高齢者福祉施設がやや不足気味かな、と不安を感じる。
262	西滑川駅の整備、駅駐輪場、駐車場の整備
263	飲食店が少なく外食する場所が少ないので飲食店をもっと呼び込めるような働きかけをしてほしい。タラソピアだった場所にスターバックスを呼ぶなどしたら、海が見えて景色がいいので滑川市に来る人が増えることが期待できそう。
264	高齢者や足が不自由な人などが外出する際に乗るコミュニティバスなどの交通機関を充実させてほしい。高齢化社会が進んで高齢者の立場になって考えることは避けられないものであるのと、高齢者だけでなく子どもの長距離通学や休日に遊びに行く時にコミュニティバスがあれば便利だと思う。
265	遊ぶ場所増やして欲しい。
266	住みやすいと思うが活性化するためにはイオンモール、大学、大きな工場といった大規模なものの誘致を考えてほしい

No	FA
267	<p>生け垣がせり出してる歩道がかなり有ります。もともと狭い歩道な上に、生け垣が半分ほど占めているため、歩道としては機能しておらず、みんな車道を歩くしかありません。また、交差点付近だと、生け垣が視界を遮り、事故を誘発しかねません。</p> <p>生け垣だけでなく、公共の歩道に植木鉢を並べているお宅も有ります。</p> <p>冒頭に伝えた生け垣のお宅も、久しぶりに刈り揃えたときでさえ、歩道にかなりの割合でせり出してるので、確信犯です。</p> <p>昨年、年配の男性の方が自分の車を出すために、雪を歩道に捨ててました。</p> <p>生け垣や植木鉢の主も、雪を捨てている人も、歩道はあってないようなものだと思うのでしょうか？</p> <p>生け垣や植木鉢が歩道を狭くしているのを市長さんや議員さんも絶対に見ているはずで、す。1軒や2軒の話ではないです。何十年も変わらないのは、市長さんや議員さんがその住人と気まづくなりたくないからでしょうか。</p> <p>都市計画よりもまず、せっかくある歩道を使えるようにしてほしいです。</p>
268	<p>自然と都市生活のバランスが絶妙な滑川での生活が好きです。東福寺公園周辺や海浜公園周辺等の自然を満喫出来るように、山歩き場の整備や、ダイビング施設、マリーナの整備など出来ると良いと思う。また、少子化ではありますが、高等教育機関（水産大学校のようなもの）を誘致し、若者を増やす事も大切だと思います。</p>
269	<p>子育て世代です。保育料無償化など子育てに力を入れていただき感謝いたします。</p> <p>子どもがたくさんいる地域は活性化していくと思いますので、どうかこれからも子ども達、親世代が過ごしやすい滑川市になっていただけますと幸いです。</p> <p>子どもが保育園や小学校を休む時、母親か祖父母に頼らないと働けないのが現状なので、病児保育や、小学生の放課後の充実など気軽に利用できるようなになるといいなと思います。</p>
270	<p>雪が降ると自転車通学の中学生が長い距離を重いカバン持って徒歩通学します。身体に負担がかかると思うので、コミュニティバスを朝の時間だけ冬期通学バスとして運行していただけたらいいなと思います。</p>
271	<p>観光客を受け入れる体制、内容をもうちよっと、対策してほしい。</p> <p>滑川は、海から山が近いので、東福寺にホテルなど考えてもいいのでは。</p> <p>色んなところと、タイアップして、活性化してほしい。</p>
272	<p>最近、子育て支援を利用させていただきました。行政の子育てサポートが手厚いと安心して定住できるように思います。</p>
273	<p>中途半端な都市計画にならないように、つながり関係のとれた施設の充実</p>
274	<p>あいの風とやま鉄道の本数をもう少し追加して欲しい</p>
275	<p>高齢者の意見ばかりではなく未来の有る若者の意見をもっと聞き入れ取り入れるべき。</p>
276	<p>こういったアンケートや市民・関係者を集めた戦略会議などの話し合いの結果について、データとしてまとめるだけでなく、小さなことであっても実際にどのように市政に活かされたかを明確に公表してほしいです。そうすることで、市民一人ひとりのまちづくりに関わる興味関心や意欲が高まり、自分ごととして捉えられるようになると思います。</p>

No	FA
277	スポーツやライブなどができる複合施設を充実させて他県からも人を呼べるような環境を整備してほしいと思います。
278	滑川はお洒落な若者が多い印象があるものの、買い物できる場所が無く、全てネットでの購入になっていると思います。今あるショッピングスポットの店舗見直しを行い、駅前活性化があれば移住者もより増えると思います。
279	ユニクロ、GUがないのが不便。(既存の商店との共存が難しいのかもしれませんが) 外食文化がなく、飲食店不毛地帯。 社会人向けリスキングができる施設がないのでは。富大か、みどり野高校まで行くのは負担。 pfasの検査基準は、日本ではなく欧州又は米国のもをクリアしているかどうか気になります。他地域の値が高く、滑川が低く出たなら、それもアピールポイントになるかも。 射水のアソビマーレみたいな施設がない。盆や年末に、遠くから来てくれた親戚の幼子たちを遊ばせる場所(雨天)が少ない。
280	滑川市には、安心して身体を任せられる大病院がない。滑川厚生連病院は、課によって受け付けてない曜日もある。毎日のように受け付けてもらい、専任の医師がいて欲しい。小児科などは先生の入替わりなどがよくあり、診てほしい時に診てもらえなかったり、あてにならない。
281	飲食店が少ないので飲食店が必要だと思います。
282	高齢化と人口減少の現状、滑川市に活力(街全体に明るさ)があまり感じられない。若年層からまちづくりについて意見を吸い上げて市の活性化に向けた施策を願う。
283	市外に出なくても良い、 ショッピング施設やカフェなど充実させてほしい。
284	自分は県外から引っ越してきたが、うまく滑川をアピール出来ていないように感じる。夕日が綺麗に見れたりホテルイカという立派なアピールポイントがあるのにホテルイカミュージアムや滑川漁港周辺が寂しい。例えば、漁港北側の広大な林や廃工場辺りを浜へのアクセスの良い立派な海浜公園にする等。キャンプ場は出来たが、街からは少し離れており不便。 あとは、春から秋にかけてバイクの暴走行為が盛んになるが、警察は見て見ぬふりをしているのか、特にホテルイカミュージアム裏は22時あたりから溜まり場になっているのでしっかり治安を維持してもらいたい。
285	昔からの商店を大事にする事も大事だと思うが、大きな商業施設を誘致したら良いと思う。昔からの店はどのみち減っていく。 関東部にほぼない(ファボーレは遠い)、滑川なら高速から降りて行きやすく8号線も通っており人が来やすい。 利権が大きく誘致できないのでは？とよく聞く。そんな噂が出る時点で市議や地元で幅を利かせてるお店の信頼が無いのでは？
286	・橋場町や瀬羽町周辺を観光地として盛り上げてほしい。

No	FA
	<ul style="list-style-type: none"> ・将来的に自家用車に頼らず買い物にも困らないようネットスーパーやとくし丸のような移動スーパー等の商業サービスを充実させてほしい。 ・医療機能として訪問診療や訪問調剤等の在宅医療サービスを充実させてほしい。
287	<p>高齢者と子育て世帯だけでなく、滑川市に住んでる人等全員が暮らせるように、地域福祉に取り組んで欲しい</p>
288	<p>人口減少に伴い小中一貫校の設立 →現在、一部の小学校、中学校以外は人数が少ない状況です。また、現状、先生一人の負担が多いと思います。 一貫校になれば複数人での教科担任制や環境変化による中1ギャップ等の解消が見込めると 思います</p>
289	<p>人口減少しますが、子どもから高齢者まで安全で安心して暮らせる街づくりをよろしくお 願いします。</p> <p>滑川市の病院の医師が高齢化しているので、病院が少なくなることに不安があります。今 後、車をやめた場合、近くに病院がないと困ります。特に、総合病院がなくなるのは困り ます。また、若者のために、産婦人科と小児科を増やしていただけるとありがたいです。</p> <p>今年の1月の地震では、津波がくると思い、車で逃げましたが、逃げれる道が限られて渋 滞してました。近くの学校まで歩いて逃げるには、膝が痛い高齢者にはなかなか難しく。 歩いて近くの学校まで行くには高齢者の身体では時間がかかるため、津波が来たら巻き込 まれるだろうなと思いました。せめて海側の住宅の近くに、すぐに登れる高台がいくつか あればいいなと思いました。</p> <p>大変だとは思いますが、どうか未来の滑川市のために、より良い街づくりをしてくださ い。よろしくお願ひします。</p>
290	<p>人口が増加するような施策をお願いしたいです。可能であれば、良い産科の誘致、出産育 児一時金など。</p>
291	<p>子どもの教育費支援の拡充をお願いします。</p>
292	<p>滑川駅からの道路が暗い所が多いので 明るくして欲しいです</p>
293	<p>住むには問題は無いのですが、遊びが少ないと感じています。</p> <p>滑川インター付近の表示や信号機の設置状況で、ヒヤッとすることがあります。 一度検証をお願いします。</p> <p>これからの季節、除雪していただけるのは大変ありがたいのですが、他の市から比べると 除雪が雑に感じる事があります。</p>

No	FA
	これからの滑川市をより良くするために、よろしくお願いたします。
294	スタバ欲しいです
295	住宅の外壁工事の補助
296	駅前にコンビニ作る
297	<p>金銭面ではとても厳しいかと思うのですが、滑川市(ニトリとか)の8号線付近に魚津市の新川文化ホールのような施設やその近くに地震の際の避難防災を考えた駐車場と「道の駅」のような市外の方も足を止めたくなる少し広めの施設が自然を損なわないような景観で立地されるといいと思うこともあります。ニトリの交差点から魚津までの8号線沿いには何も無くて、運転する人も寄るところは無いと感じる滑川市。ちょっとうどんやそばを食べれたり地元の野菜があつたりお茶を飲んだり休憩したりサービスエリアのように気軽に寄れる活気づく施設があると素晴らしいと考えます。</p> <p>ただ個人の負担や税を引き上げることはとても苦しいのでやめてほしいし、市のお金を使っているのなら、空き土地を活用しようとぼつぼつよく分からない建物を作ることよりも、滑川市の中心部がどこにあるべきか考え、多くの人々が長く使用出来る施設をしっかりと時間をかけて考えて欲しい。交流プラザは場所が窮屈だけれど市民が利用する分にはとてもいい施設だと思う。</p> <p>しかし今からいけば大切なのは今年の元日の地震で多くの市民は感じたと思うけれど、万が一…仮に滑川市に津波が来ていたらどう避難するのか。そのあと働かなくては行けない行政…市役所のような大切な機関は機能できなくなる場所に立地しているということ。海沿いの地域は地震災害の時、避難が困難になる道が多くあるけど昔からの景観を大切にしているのが分かるから大きく変化を求める人はいないし必要では無いこと。</p> <p>しかし線路から下の地域の複雑さ、吾妻町の交差点の複雑さと、ここ十数年で空き土地にたくさん作られた出口が限られた団地もなぜこのような迷路みたいな道の作りなのだろうと考えてしまいます。</p> <p>今年の元日の避難の際、東加積方面への道がかなり渋滞してとても不安だったと聞きました。</p> <p>能登の事を考えると、また大きな地震はいつ来てもおかしくないし富山県西部でも未だに復興とまでいかず元には戻れない状況にある地域もあり、「富山トラフ 西縁断層」も動き出したりまた少し危なくなっているようで、万が一を考えて様々な角度から物事を考えなくてはならない時代なのだと感じています。</p>
298	<p>元日の地震で津波警報が出され、高齢の家族と自家用車で避難したが、道路が渋滞した。津波が来たらと思うとゾッとした。数日後、ハザードマップを確認した。海拔により色分けなどされていたが、とても分かりにくいものだった。</p> <p>災害が起こったとき、どれだけの人が自宅にいて、ハザードマップを手に入れているだろう</p>

No	FA
	<p>か。 外出先でも、近所でも、今いる場所は安全なのか、近くの避難先はどこか、すぐに知りたいはずだ。 そのために、看板や道路への直接表示で日頃から確認できるようにしていただきたい。小さい市だからこそ、市民に寄り添った策を講じていただけると信じている。</p>
299	<p>長期的にはコンパクトシティを目指すべきだと思うが、今のところコスト的に現実的ではない。 近隣から移住を呼び込むような施策を打ち(ゼロサムゲームなので最良とは言えないが)、 税収ダウンを抑制しつつ 辺境地の自然な人口減を待ち、効率の良いコンパクトシティ作りを目指してはどうか。</p>
300	<p>私は2年前に富山市から滑川市領家町に越してきました。スーパーも近くにあり、道も混んでいないので、快適に過ごしております。ただ中古物件を購入したので、湿気やカビ臭さに悩まされております、、、。 お年寄りの方が多いい地区なので、地区の役員等出来ない方が多く、役員もすぐに回ってきてしまい、なかなか忙しいなと感じています。 地元の方がやっておられる、小さなお店がちょこちょこあって、もっといろんなお店ができれば面白いだろうなあと思います。 海沿いを散歩すると、空き家が目立ちますので、何だか寂しいですね。 問題も出てくるかもしれませんが、若い人たちに沢山棲みついてもらう事が出来たらもっと盛り上がりますよね！ わたしも広いお家を買ったので、シェアハウスを考えましたが、怖気付いてしまって、窓に小さく募集の張り紙を貼ったまま、成果は出ていません、、、。 知り合いで、シェアハウスを経営している方は、何かに特化することが大事と言っていました。例えば、釣り好きだけを集めたシェアハウスとか、料理を振る舞いたい人と、料理が苦手だけど、手料理を食べたい人たちのシェアハウス。 それに、富山の若者は実家も広く快適に過ごす人が多い為、家を出るきっかけを掴めず、ある程度の年齢になっても、実家にいるパターンが結構ありますよね？ 実はお恥ずかしいですが、私も40で初めて家を出ました、、、。 そんな人たちが、ゴミ出しや、洗濯、食器を洗ったり、買い物に行ったりと練習ができるシェアハウス！ そんなところで生活して、自活が出来るようになれば、自信もつき、出会いも広がるのではと思います。 私もなかなか自分から、動けるタイプではないのですが、家を滑川に移して、町内の仕事を少しお手伝いさせていただいて、少し自信ができました！ 色々な方の意見があると思いますが、人口が減る事を何とか阻止しないと！ 絶対に住みにくくなると思います。 外国人の方に積極的に、住んでいただいたり、若者に空き家を安く借りて住んでもらったり、とにかく人口を増やす対策をすることが、未来に繋がるのではないのでしょうか？</p>

No	FA
	<p>私は現在、不妊治療で富山市まで通っております。正直結婚という形を取りたくなかったのですが、体外受精における金銭的な負担を考慮して、急遽籍を入れる事にしました。補助があるのはとても助かります。富山や高岡に比べても、滑川市はとても優遇していただいているんだなと感じました！</p> <p>もっと、ここアピールするべきだと思います！ただ滑川ではなかなか、出産するべく病院が整っておらず、市外に出ないといけないので、少し大変です。</p> <p>勝手な事をベラベラと、、、</p> <p>でも、何だか滑川が好きなので、もっと密かに盛り上がって欲しいなという思いでついつい、長々と書いてしまいました。</p> <p>すみません、、、ついつい</p>
301	<p>滑川市だけが人を呼び込める文化ホールを持ってない。街を活性化させる大きな原動力になるはず。滑川市だけが取り残されることがないようにしたい。</p>
302	<p>小児科が少なすぎる。</p> <p>もっと子育てしやすい街にしてほしい。</p> <p>共働きしないと家計が崩れてしまう経済状況が厳しすぎる。</p> <p>両親とも正社員で働くことで1歳の子に寂しい思いをさせてしまっていることがとても悲しい。</p> <p>職場を探すとなっても基本富山市なので富山市移住も考えている。もし共働きでなく育児に集中できるのなら富山市に行く必要もないのでこの先も滑川に住みたいと思う。</p> <p>人口を増やしたいなら高齢者に対する支援よりも子育てに対する支援が必要。</p>
303	<p>市民が住みやすい街を実現して欲しいです。近年の度重なる地震における市民の安全を一番に考えて欲しいです</p>
304	<p>少子高齢化社会に向けて、富山市のベッドタウンとしての人口維持のための対策と特色を打ち出したまちづくりの施策。</p> <p>ずっと住みたいと思わせる市民主体のニーズにあった季節にあった地域活性化イベントや継続的な健康増進のプログラムの実施。</p> <p>女性の主体性を高めることができ、地域に貢献できる女性人材の育成事業。</p>
305	<p>観光業が弱いと、地域の活性は起きないと思う。</p> <p>宿泊施設も少ない、観光する内容が弱く、施設も分散している。移動手段も無い。</p>
306	<p>滑川市にはスーパー等などは増えたが</p> <p>飲食店は少なくスターバックスやコメダ珈琲店などカフェも少くもっと誘致して増やして欲しいです。あと、ROUND1 などが集まりみんなで1日楽しめるような施設の誘致もしてほしい。</p> <p>海岸からは夕日がきれいに見えるので</p> <p>例えば夕日に続く階段などを作り映えスポットなどを作れば良いと思う。</p>
307	<p>課題は多いと思いますが、発信の際は前向きな表現を使うなど、明るい雰囲気をつくり、子ども達が楽しい未来を描けることを意識してほしいです</p>

No	FA
308	中加積地区の一部では光 Wi-Fi が使えないので NTT と掛け合って光を通して欲しいです。子供達がクラブチームやスポーツ少年団の活動で市内の体育館を日々利用していますが、夏は猛暑で体育館の室温が 40℃ 近くありますが、熱中症警戒の指標はあるものの、実際に活動は中止になったことがありません。体調不良を訴える子供たちも毎回の練習で必ず出る状態です。子供たちが安心してスポーツに打ち込めるよう、市内の小中高の学校体育館施設に冷房完備して欲しいです。
309	飲食店のバリエーションが少ない為、もっと多くの飲食店、商業施設が整備させるとより住みやすくなると思います。
310	駅近くに夜遅くまで空いている学習室が欲しいです。私は高校生なのですが、周りに遅くまで集中して勉強できる場所がなくて困っています。今滑川市で勉強できる場所は滑川図書館、メリカ、市民交流プラザですが、席が少なかったり、18:00 でしまったりしてしまいます。黒部市に最近新しくできたあお一よのようにたくさんの人が勉強出来て、長い時間利用できる場所がほしいです。
311	滑川市政に対する市民の意識を、どう高めるかについて、行政職を担う方々が真剣に考えていただきたい。(公務員として税金で生計維持していることを意識する必要) 「今だけ、金だけ、自分だけ」の目先にしか意識がいかない議員団や役人を反面教師として、市民目線で「市民が真に豊かになる市政」がなされることを切望します。
312	県にも言えることだが、大きな箱ものはいらない。近隣市町村にあるものを協力して有効活用していくよう協議してほしい。市民大ホール維持必要か？魚津市の新川文化ホールを成人式などで活用できないのか？(同日開催にならないよう調整して) 車社会らしく駐車場は余裕をもって整備してほしい。市役所、各小中学校。 寺家小学校のイベント時、市役所に用があったのに車をとめれなかった。
313	<ul style="list-style-type: none"> ・道路の融雪装置の拡充を希望する。 ・街灯が少なく、自家用車、徒歩問わず、夜間の移動に不安がある。 ・医療機関に関する情報にアクセスしにくい。たとえば、「土曜日に診察を受け付けている病院」について検索したとき、滑川市にある病院がヒットしないことがある。 ・転居しなければならなくなったときの、住宅解体や土地の整地に関する支援がほしい。
314	若い夫婦が生活しやすい、子育てしやすいと思ってもらえる為に、子育て支援を強めて欲しいです。
315	<p>2つあります。</p> <p>まず1つ目に博物館、メリカ、ホテルイカミュージアムなど、せっかく建ててもそれほど活用されていない施設があると感じます。</p> <p>せっかく建てたなら話題になる様な展示を企画したり、イベントを開いたり、もっとアピールをしたりすべきだと思っています。</p> <p>「そんなお金はない」と言うのかもしれませんが、だったら現状今のこれらの施設に毎日溢れるくらい人が来ているのか、と問いかけたいです。真夏やこの時期に空調は必須です。電気代も高騰している今、1日中ほんの数える程度の人を為に全館で冷暖房を効かせておくことこそ無駄とって良いのではないのでしょうか？</p>

No	FA
	<p>せっかく市民の税金で運営されているのなら、ほとんど役に立たずに消えていく冷暖房代よりも、何かしらの人を呼び込んだり話題になったりするイベントや企画に使ってもらった方がよっぽど有意義だし納得できます。</p> <p>2つ目にのるマイカーの最終便時刻があまりにも早いです。</p> <p>特に自分は割と山の方に住んでいますが、夏場はともかく冬場になると夜駅から帰るには、車で迎えに来てもらうしかありません。冬場は路面状況が悪い上に山からほぼ海側と言っている駅の方まで行くのは一苦勞で、気温も下がって視界も悪くなりがちです。</p> <p>事故の防止、道路混雑の観点から見るとバスによる運行の方が安全ではないのかと考えています。</p> <p>せめて20時台前半まで最終便があれば助かると感じています。</p>
316	<p>今のままでよいが、人口減少に伴い市に入るお金が少なくなってしまうことは難しいと思います。なんとか今あるものを生かしてがんばりたい</p>
317	<p>景色も綺麗で、それなりに買い物にも利便性があり、だからと言って騒がしい場所でもなく私たちには住みやすい街で滑川市はいいところだなと思う。しかし、町内会に対する不信感が定期的にあるため、町内会の在り方については町単位ではなく、市でも考えていく必要があるのではないか。</p> <p>田んぼを利用しておらず、用水や川に面していないにも関わらず、年に数回早朝から川掃除を強いられる。参加しなかったら罰金を支払う必要があるが、本来行政で行うべきではないかと思う。</p> <p>町内会費を払っているのに、何かに参加しなかったら追加で支払いが生じるというデメリットばかり。メリットと言ったら、ゴミ捨てるために払っているとしか言えない。</p> <p>町内会に入る際には、10万円ほど入会金を支払わなければならないという文化も、他市から引っ越してきた我が家からすると理解ができなかった。</p> <p>このままでは、ここで生まれ育った若者は他の地域へ流出してもおかしくないと思う。(実際、子供たちはみんな県外に出て行ったと地域の方々は口を揃えていた。(強制参加となった町内会のイベントにて))</p>
318	<p>Uターンで数年前に戻ってきました。同年代では同じくUターン組も多いです。学校、医療機関、日常の買い物などだいたいそろっており住みよいと感じています。</p> <p>他市民からしても、黒部、魚津と比べ県庁所在地の市の隣ということもありかなり住みやすいイメージがあるようなのでもっとアピール要。子供への支援、防災、地域イベントにて交流がポイントかと思います。個人的には災害に力を入れてもらいたいです。空き家が目立つのは仕方ないとはいえ防犯上も見かけもよくないのでなにかいい案があればと思います。</p>
319	<p>災害発生時にペットの同行避難出来る場所を2箇所ほど欲しい</p> <p>ペットは家族です</p> <p>置いて逃げることは出来ません</p> <p>県外でも同行避難出来なくて飼主もペットも亡くなってしまった例があります</p>

No	FA
320	<p>地区によって、年齢層に差がありすぎる。 道路の白線が薄れている、街灯が少ない。 パトカーの巡回が多すぎる気がする。近代的なドーム型、文化ホールがない！滑川ではココが1番繁華街といえる所が明確ではない。あいの風駅にコンビニもないが、地鉄近くのメリカはすごく良かったと思う。 普段は車だが、電車もよく利用する。結局は学生も大人も市外県外でお金を使う。 高齢化社会、人口減に向けて住みやすい街づくりをお願いしたい。</p>
321	<p>空き家が増える一方、市内では田んぼの宅地化の勢いが進んでいる。住宅ばかり、人口ばかり増えても企業、商店、飲食店が増えないと街に元気が見られない。積極的に誘致をし経済を回して欲しい。特に飲食店の閉店は街に影を落とすのでいつも残念に思う。</p> <p>子育て支援は良いがお金を支援すると同時に、これからの若者世代に対して、滑川を良くしていく事に積極的に協力して下さい、一緒に作りましょう、盛り上げて行きましょう、とアピールして欲しい。これはその為の投資ですと。だから滑川は他市よりも子育て世代に投資するんです。積極的に地元滑川を活躍して下さい、市の方針にご協力下さいと、アピールしなくては、今のままただあげるだけでは半分捨て金です。 市長ベースでなく、窓口でひとりひとりに対してアピールする、滑川のねらいや方針をちゃんと伝えるだけで、地元に対しての思いや姿勢が違ってくると思います。活きた税金の使い方をして欲しい。</p> <p>ルールを守らない、非協力的、自己完結な人も多いですから。</p>
322	<p>どこにお話すれば良いのかわからないのですが、柳原宮ノ東の交差点にある赤と白のポール？が曲がっている為、左折時に車に接触しそうでやや大回りしなくてはいけないので修理して頂けませんか？コミュニティバスもポールへの接触を避ける為か大回りしていたのを見てとても危険に感じました。</p>
323	<p>より良い滑川市となるよう、よろしく願いいたします。</p>
324	<p>スポーツ健康の森公園は、室内プールをはじめランニングコースなどの市民の体力作りの場だけでなく、スポーツの試合や小さなお子さんを持つファミリーが公園を利用するなど、市外や県外から老若男女問わず利用されていると思うので、もっと他にはない差別化された付加価値のある（イメージで言えばスターバックスのようなカフェや、スポーツ用品、健康志向を意識したフードやドリンク、地元の無農薬野菜の販売やスイーツ）などの施設があるとよい（道の駅などの価格帯の高いお土産要素の強いものばかり販売したり、入店したお店の嗜好がバラバラとかイベントをすることを目的にしたイメージではない）。</p> <p>ジョギング帰りに寄ってお茶をしたり、平日に気軽にご飯を食べたりできたらいいなと思う。駅前の交流プラザや図書館などにも行きやすいようコミュニティバスをうまく利用</p>

No	FA
	し、開発しながら街全体を長い目でみてトータルプロデュースしてほしい。メリカなど新しくてよい施設なのに、うまく活用されていない部分もある気がする。
325	<p>少子高齢化、人口減少が避けられない中、全域に行き届いた行政サービスの提供を持続することは困難。デジタルを活用した行政サービスの提供による利便性の向上、市の拠点として整備していくべき地区を明確にして中長期的な計画を持って実現していくことが必要と考える。</p> <p>また、市民の要望を正確に把握していくことも重要。交流プラザやメリカの立地場所が適切であったかどうか、疑問を感じる。市民の真の要望を把握していたのであれば、もっとアクセスのよい場所になっていたのではないか。</p>
326	浜加積地区、北野には、日常生活に必要な物を買う商店がありません。エール、パスタ、プラント3の地区に集中。必ず車が必要です。歩いて行ける距離にコンビニでもいいのであってほしいです。
327	浜加積地区にスーパーを建ててほしい。
328	<p>追分の公民館前の道、電灯がすくなくいです。</p> <p>帰り暗くて怖いです。</p> <p>東部小学校と早月中学校の間の道路、電灯が少なくて怖いです。</p>
329	健康の森のトラックやハードルなどの備品の摩耗が激しくなっており、競技に支障が出始めています。県外からの参加者も多い大会も多数あるので滑川市のイメージを損なわないためにも早めに改修・修理を行ったほうが良いと思います。
330	私は今は大学生で県外へと出ていますが、滑川市及び富山県が住みやすい街だということに出てから改めて気づくことができました。大学卒業後は富山県でまた生活を始める予定です。これからもいい意味で今のままの滑川市であって欲しいです。
331	飲食店と大型ショッピングセンター（イオン）みたいな物を建設してほしい
332	<p>賃貸な為町内会へは入会するつもりはなかったのですが必ず入会していただきますと班長さんが4度家に来られしつこすぎるので仕方なく入会しました。</p> <p>入会金5万、ゴミステーションは使っているので年の支払いは仕方ないとは言い聞かせていますが 強制なのでしょうか？</p> <p>ずっとモヤモヤしています。</p> <p>もし強制では無いのであれば各自治体班長に毎年通知した方がいいと思います。</p>
333	道の駅の周りに商業施設があるといいと思う。夜の街が暗いのでクリスマスマーケットなど、イルミネーションがあると華やかになると思う。大型ショッピングモールの誘致。駅前にカフェを作って欲しい。

No	FA
334	私は滑川市に今後も住み続けたいと思っています。県外、市外の人にももっと滑川市の良さをアピールして欲しいです。今は滑川に来たいと思ってもらえるような施設が少ないです。射水市のコストコ、高岡のイオンモール、魚津のドンキのような商業施設などを作ってほしい。ホテルイカミュージアムも何回も行きたいと思えるような工夫があったらいいなあと思います。
335	幹線道路から一本中に入ると街灯がない 子どもたちの安全が確保できない 室内で子どもたちたちが遊べるような施設があればいい 児童館は小学生が遊ぶには狭く走ると危ない 入善町のような施設が理想 警察署と消防署が近い方が安全
336	呑み食いできる場所が屋台村のように集中してあってほしい。各店が点在し過ぎている。せっかく美味しい店があるのにもったいない。ファボーレやイオンのような大型商業施設の誘致。
337	物価高により市民の生活は厳しいものとなっています。物価高がおさまるまでの現金給付など検討してください。
338	新しい施設はもういいので、既存の施設や公園の修繕・整備、改修に力を入れてほしい イベント・マーケット企画など、メリカをもっと活用し、施設をうまく使ってほしい
339	大型店舗（ショッピングモール等）の進出を許可するべきだと思う。 農地を減少させ住宅地をさらに拡大して人口の増加を狙う
340	車を手放せるように、公共交通機関やバス、タクシー（GO タクシーなど）事業を拡大していただけると嬉しいです。
341	行田公園を明るくしてほしい 自然を残すのはよいが物騒で暗いイメージ ニジマスと菖蒲の時期以外は立ち寄らない もったいない…
342	勤務先の拠点移動のため2012年に大阪府から移住しました。それ以来、滑川市は大変住みやすいまちと感じています。強いて挙げるとすれば、居住地が比較的海岸に近いこともあり、津波や洪水・冠水への防災対策は気になるところです。真偽が定かではありませんが、津波の際に富山県内で最も影響を受けやすいのは滑川市と聞いたことがあります。従来から十分な対策がとられていると拝察しますが、引き続きご検討頂ければと思います。これからも滑川市のさらなる発展を祈念しています。
343	先日、マイナンバーカードの更新のため市役所に伺いました。 住民課は混んでおり、マイナンバーの受付も皆さん手いっぱいでもなたに言えばいいのかもわからず、しばらく様子をうかがっていました。 ここに並んでくださいという表示もないですし、ただぼーっと立って見ていました。 職員さんが特に声もかけてくれないので、住民課の窓口に言うのも違うのかな？と思いながら、自ら住民課の窓口の職員さんに尋ねました。

No	FA
	<p>ここで職員さんが受付をしてくださったので、ようやく更新手続きができるのだとホッとしました。</p> <p>D Xの推進という割には受付も番号札も手渡し、順番など存在してません。せめて銀行のような受付機を設置していただけませんか？マイナンバー受付用と住民課の受付用に。</p> <p>順番待ちをしている側からすれば、あの人よりも先に来たと把握しているものです。それと同じく、銀行にはフリーで対応して下さるアテンダントのような方が必ず1名おられます。</p> <p>そういった方を置いてください。</p> <p>このようなアンケートをどんどん行い、あらゆる市民の声に耳を傾けて下さいね。また、水野市長はご飯をきちんと食べていますか？心配になるほどお痩せになられています。</p> <p>見た目の健康も大事ですよ。</p>
344	<p>都市機能の維持や整備はすごく需要だが、それが目的になってはいけない。あくまで手段だと思う。滑川市の目指す姿やあるべき姿を、もう少し具体的に示すことで、とるべき手段がよりみえてくると思うので、今後の目標や将来像の見える化に期待します。</p>

9-2 各設問の自由回答

(1) Q1-(5) 職業 12) その他

No	12) その他	No	12) その他
1	期間雇用	2	契約社員
3	医療従事者	4	就労支援 A 型勤務
5	派遣社員	6	看護師
7	団体職員	8	作業書通所
9	医療従事者	10	団体職員
11	育休中	12	団体職員
13	フリーランス	14	

(2) Q1-(6) 勤務地・通学地など日常的な活動の場所 7) その他

No	7) その他	No	7) その他
1	奈良県	2	射水市
3	氷見市	4	小矢部市
5	愛知県	6	富山県内
7	入善町	8	射水市
9	石川県金沢市	10	射水市
11	石川県金沢市	12	富山県内全て
13	高岡市	14	入善町
15	黒部市、富山市	16	石川県金沢市
17	舟橋村	18	入善町
19	建設現場なので都度かわります。会社自体は富山市	20	入善町
21	高岡市	22	入善町
23	射水市	24	入善町
25	高岡市	26	兵庫県西宮市
27	石川県	28	長野県上田市
29	入善町	30	射水市
31	石川県金沢市	32	砺波市
33	射水市	34	入善町
35	射水市	36	県外
37	入善町	38	射水市
39	射水市の短期大学	40	京都市(住民票を移していません)
41	県外	42	石川県金沢市
43	射水市	44	東京に出張中です

(3) Q1-(7) 勤務地・通学地など日常的な活動の場所までの主な移動手段 13) その他

No	13) その他	No	13) その他
1	通学バス	2	社有車
3	新幹線	4	北陸鉄道バス
5	下宿先から自転車	6	トラクター等
7	富山地方鉄道市内電車	8	JR
9	自宅が会社	10	

(4) Q2-3 住み続けていくために特に必要なものについて 19) その他

No	19) その他
1	治安
2	医療ケア児の教育環境の整備および受入
3	大型ショッピングセンター
4	相談できる人や見本となる大人の方々、生活の不安（お金、税金、体のこまったこと、若い人なら、これからどうしていこうなど）に対して、親身に一緒に考えてくれる大人の人 がいたら、若い人の人生もっとよくなっていく（そういう人に若い時期（20～30代））会 いたかったなと思う。滑川市にそんな少しでも支えてくれる大人がたくさんいたら、将来 すてきな大人がふえてすてきな滑川市になると思う。
5	障害者が働ける所があると良い、障害者の学校があると良い
6	海水浴場、スキー場等自然で楽しめる場
7	人口を増やす取組み※若い世代
8	希望の進学先が県外のため、住み続けることはないと思う
9	免許証の返納と滑川駅までの交通費負担、毎日の買物、通院、あいの風とやま鉄道滑川駅 へのアクセスなど
10	雪道の除雪
11	映画館、病院、デパート
12	図書館の充実を希望
13	食堂、弁当屋、そうざい屋を増やすこと希望（仕事が忙しく、作れない現状、バランスの よい食事求める。）
14	自分の地区にも勉強スペースが必要だと思う。
15	踊り、歌等、老人芸能舞台必要
16	生活に困らないだけの収入を得られる職場
17	障害児が生まれても、療育の施設や支援学校が市内にある事
18	融雪がない所の除雪機の運用
19	レジャー施設（カラオケ）などの充実

(5) Q3-1 日用品の買い物について 9) その他

No	9) その他	No	9) その他
1	無し	2	富山市
3	石川県金沢市	4	コストコ
5	高岡市	6	長野県
7	滑川市内、インターネット販売	8	高岡市
9	金沢市	10	県外
11	コストコ	12	下宿先周辺
13	県外	14	

(6) Q3-2 日用品の買い物での主な交通手段について 13) その他

No	13) その他	No	13) その他
15	無し	16	社有車
17	新幹線	18	

(7) Q3-3 日用品以外の買い物について 9) その他

No	9) その他	No	9) その他
1	高岡市	2	高岡市、金沢市
3	小矢部市	4	高岡市
5	高岡市	6	イオン高岡店
7	高岡市	8	高岡市のイオン、砺波イオンなど
9	高岡イオンモール	10	県外
11	金沢市	12	広域 (県内)
13	県内の大型ショッピング施設	14	高岡市
15	高岡射水	16	金沢市
17	石川県	18	高岡市
19	高岡市	20	高岡市
21	県内外の洋品店、電気店等	22	自分では買わない
23	県外	24	高岡市
25	金沢市	26	

(8) Q3-4 日用品以外の買い物での主な交通手段について 13) その他

No	13) その他	No	13) その他
1	社有車	2	宅配サービス
3	自分では買わない	4	

(9) Q3-5 かかりつけの医療施設・病院について 21) その他

No	21) その他
1	氷見市
2	特になし
3	高岡市、泉脳神経外科
4	金沢大学病院
5	中央病院
6	ミントクリニック
7	山崎歯科
8	金沢大学附属病院
9	富山付属病院
10	斉生会病院
11	公園通り歯科
12	有沢接骨院
13	黒部市民病院
14	その他
15	金沢医科大学病院
16	富山市民病院
17	かかりつけはありません
18	かかりつけは無い
19	かかりつけ医を決め、ちょっとした事ですぐに医療に頼る生活は、新たな病気を生み出します。病名の判断や学校への診断書の提出。接骨院以外は、可能な限り病院に行かないように注意しています。
20	ひまわりクリニック
21	医療機関に通っていない
22	特になし
23	なし
24	越したばかりのためいまはない。
25	かかりつけ医なし
26	かかりつけ医を持たない
27	オンライン診療
28	あまり病気をしたことない。

(10) Q3-6 かかりつけの医療施設・病院に行くときの主な交通手段について 13) その他

No	13) その他	No	13) その他
1	社有車	2	なし
3	自宅でリモート受診	4	

(11) Q4-1 市の拠点として整備していくべき地区について 7) その他

No	7) その他
1	開地区
2	海洋高校周辺
3	ほたるいかミュージアム周辺、魚射周辺
4	浜加積駅周辺
5	高速滑川インター周辺
6	お金のかかる施設は必要ない。
7	滑川市北野～栗山エリア
8	早月加積
9	早月川手前周辺
10	インターチェンジ近く
11	郊外、過疎地域
12	橋場町～滑川漁港の海岸沿い景観（旧国道沿いの景観）
13	滑川インター周辺
14	東部小学校下
15	ほたるいかミュージアム、道の駅などその周辺
16	早月加積地区
17	滑川漁港近辺
18	七口～栃山
19	海沿い
20	滑川市民会館
21	滑川運動公園
22	ほたるいかミュージアム周辺
23	新8号線沿い
24	西滑川駅周辺
25	西地区（滑川高校周辺）
26	交通手段の良い場所
27	新しい施設を作る為の広い土地がある所
28	早月加積地区内
29	大町～荒町～神明町周辺
30	中加積地区、東加積地区
31	海岸線近く、線路より海側
32	道の駅 特産物等
33	地鉄中滑川駅から、あいの風とやま滑川駅から、中加積、山加積、北加積、早月加積の中 山間地域
34	各施設の横のつながりが薄い

No	7) その他
35	黒川滑川線、白線、歩道も無くあげく車線にまで草が伸び、歩道はおろか、車もまともに走行出来ない。
36	漁港周辺
37	(8号線) 山側の稲泉地内
38	道の駅周辺
39	ニトリ・稲泉・法花寺・大島新周辺
40	南部校区
41	ウェーブパーク滑川～滑川漁港
42	津波が来ても大丈夫な場所(滑川インター周辺、南部小学校周辺)
43	ニトリ周辺
44	北野地区
45	整備していくところはない、そのままよい
46	市東部
47	大勢の客やゲストを呼べるような文化ホール
48	拠点整備も必要と思いますが、外からも人を呼べる施設の誘致が必要と思います。例えば大型ショッピングモールとか複合型施設など

(12) Q4-2 整備・誘導していくべき都市機能（施設）について

①あいの風とやま鉄道滑川駅～滑川ショッピングセンターエール～市民交流プラザ・駅前中央公園周辺 14) その他

No	14) その他
1	コンビニ
2	小・中・高校生の学習スペース
3	南北での道路網
4	交通網
5	博物館、喫茶店
6	飲み屋街
7	娯楽施設 カラオケ など
8	宿泊施設
9	バスターミナルと待合所。そうすればコミュニティバスももっと利用されるのでは。現状は数分しか停車してない。
10	発展させた方が良くは思っただけで、具体的な案はない
11	娯楽施設
12	学習室
13	娯楽のある施設

②富山地方鉄道中滑川駅～中滑川複合施設メリカ～滑川市役所周辺 14) その他

No	14) その他
1	せますぎて、行こうという気にならない
2	道路幅の拡張
3	メリカの有効活用がなされていないと感じる。地元民の活動場所や、橋場の盛り上がりとかけ合わせたイベント、観光、新しいスポットにするべきだと思う。
4	道路の整備（信号機の設置）
5	駐車場の確保
6	メリカを作ったからには活用するべき
7	道路
8	学生などが集まって遊んだりお話ししたりできる場所 例えばカラオケやカフェ、ゲームセンター等

③あいの風とやま鉄道滑川駅南口～スポーツ・健康の森公園周辺 14) その他

No	14) その他
1	コンビニ
2	中山間地をもっと開拓、開発して欲しい。避難所にも兼用できる場所
3	産婦人科
4	KOKO 黒部のような屋内施設
5	療育施設、特別支援学校
6	劇場・大ホール・コミュニティセンター・喫茶・カラオケ etc 市民が楽しめる

④滑川ショッピングセンターパスタ～稲泉交差点周辺 14) その他

No	14) その他
1	イオン誘致してほしい、スーパー充実させてほしい
2	カラオケ
3	カラオケ店

⑤プラント3滑川店～上小泉交差点周辺 14) その他

No	14) その他
1	アミューズメント施設、飲みに行ける施設
2	レジャー施設（ゲームセンター）
3	今のままでいいと思う
4	道路幅の拡張
5	子供が遊べる施設（屋内）
6	カラオケ
7	カラオケ店
8	発展させた方が良くと思っただけで、具体的な案はない
9	学生塾

⑥神家町～橋場町～瀬羽町周辺 14) その他

No	14) その他
1	道路、区画整理
2	ファッション系
3	道の拡張（せまい）
4	駐車場の整備
5	アメリカの有効活用がなされていないと感じる。地元民の活動場所や、橋場の盛り上がりとかけ合わせたイベント、観光、新しいスポットにするべきだと思う。
6	駐車場
7	道路
8	駐車場の充実
9	駐車場

⑦その他 14) その他

No	14) その他
1	支援学校
2	釣りのしやすい環境づくり
3	避難所、災害用の備蓄倉庫
4	建替え
5	子ども 若い人～高齢者もつどえる軽井沢の様なオシャレ、自然、宿泊大きなイベントができる都市
6	学習スペース
7	災害時の避難所
8	芸能ホール建設
9	魚の養魚場など作り活性化、そば作りなど喫茶店
10	まずは歩道の確保

(13) Q5-1 不都合が生じると思われる状況について 10) その他

No	10) その他
1	シルバー人材などの市の行う公的サービスがすでにもう受けられない。
2	特になし
3	気にならない
4	老人向け、運転手
5	空き家や空き地に関する情報提供
6	住み替え先の賃貸住宅の家賃等に対する支援
7	遊ぶ場所が無くなる
8	全部の為2つに厳選できません

(14) Q5-2 持続可能で安全・安心して暮らせるまちづくりに必要な「新たな視点」について 4) その他

No	4) その他
1	女性が男に差別されない、子供と大人が分断されない広場と図書館など文化施設を生態をこわしてしまう、地面を掘ったりせず、再築する
2	耕作放棄地や空き家などの土地で大型ショッピングモールのゆうち
3	子どもたちが遊べる公園を整備する!!若い人が集う街に。行田公園に新しい児童館ができ、とてもよいと思いますが、外での遊び場が少ない。せめて黒部の道の駅くらいの施設がほしいかも。福井市の運動公園など子どもたちでにぎわっていて素敵でした。
4	観光、外国人、神家町～橋場町～瀬羽町周辺でツアーや古民家の民宿・美しい食事
5	人が集まれる所を作る
6	小規模で良いから徒歩圏内で生活が完結できる環境
7	ライドカーの利用 安価
8	道の駅など大きくなくても観光の人が集まる所
9	企業誘致
10	空き家、農地の有効活用
11	地震が活発化している今、空き家の更地化、空き家の販売促進化する。更地後の土地代が上がる事で、倒壊恐れある家屋の解体についても進まないのではないか。
12	一定に集中させるのではなく、分散して行きやすい場所をつくってほしい。
13	気にならない
14	将来を見据えた土地へ新たな商業企業の誘致作戦
15	古い住宅地を利用するよう、補助金を上げる、といった支援をお願いします。
16	都市化を設定する事は地域を特定化し、問題点を大きくしかねない。
17	市内に息抜きができたり楽しめる施設を作る。若い人も楽しめる施設。飲みに行くなら市外に出るとい文化をなくす。チェーン店以外の飲食店をふやす。
18	集中もよろしいが分散も考えてほしい
19	自分で動ける電車やバスが近くにあれば?
20	住宅・商業は一か所に、工業地は郊外に集中

No	4) その他
21	公共料金を上げない。
22	若者を優遇した制度。他市にはないレベルで実施する。人を増やす事を考える。20代最優先
23	子育て支援や、移住を推進するなどの政策
24	子どもがすごしやすい場
25	飲食店を増やして欲しいです。
26	福祉、教育機能の充実
27	近年、日本の農業において、人手不足が深刻化しています。外国人村は日本の（滑川市の）農業に新たな活力を与える可能性を秘めています、どの分野もそうですが、もちろん課題はあります。主観ではありますがものごと真剣に取り組んで行く内に問題をどんどん解決して、成果を得られます、想像して見てください。滑川市は将来枯れ果てる農地ではなく活気満ち溢れ農地で安全安心美味しい豊かな地産農作物を自給できる滑川市
28	自動運転バスの普及など、高齢者の生活に不自由のない移動手段
29	住宅、不動産の売買についてもっと流動的にできること
30	自然を活かしたインスタ映えのスポットがあるといい
31	出産できる環境
32	住宅、商業地、工業地など色々と集中させても防災上良くないと思う。
33	滑川市には”少ない” または”ない” 商業種を招く
34	自動車が無くても不便なく暮らせる公共交通を充実させること！
35	人口が減少する可能性が大きくなっている。原因は魅力ある就職先がないから雇用がなくなり人口が県外に行くのでは！熊本みたいに県外、海外の工業企業を誘致しては
36	住民1人1人が人任せにせずに行けることをやる。当事者として考えるようになる。
37	現在の住宅地をある程度維持した上で、商業地や工業地は一定の地域に集中させる。
38	新しい所、現在の所も大切なので、分散、維持
39	自家用車中心のくらしから、公共交通機関でのくらしの視点
40	デジタル化
41	各村に拠点となる商業施設（小規模店舗など）がある
42	楽しい行事、芸能発表会
43	総人口が減るのは仕方ないが、市外から観光や移住希望の人々を増やし、経済がまわるようにする考えや活動が必要だと思う。いまの市民、老人を大切にするのも大事だが、守りすぎで、改めも必要な気がする。新鮮さが欲しい。
44	各村に拠点となる商業施設（瀬羽町が若い世代の関心を得られていると思うので、発展・PRに力を入れる。）
45	ほかのようにしなくとも農業や今ある機能をよりよくすればいい
46	滑川市は富山市にも近いし、ベッドタウン的役割をにない、住宅地を中山間部にもひろげ、中山間部に商店、食事所を持っていけないか。有磯SA上りの休憩所（栗山付近）も活性化、東福寺野自然公園も災害時の避難所として利用しつつ店を作ってほしい。
47	農地管理を市で行う。地区では管理できない。

No	4) その他
48	病院の維持、医師や診療科の拡充、子どもが遊べる（屋内）学べる環境づくり（学童）
49	大型ショッピングモールの誘致
50	少子化対策をもっと充実したものにする。子育て世帯の支援を手厚くする。
51	無秩序な外国人流入対策を
52	現在よりも、住宅地、商業地、工業地などの都市機能を新しい場所に集中させる。
53	行政と市民の信頼関係
54	インフラ、ループのコミュニティバス等
55	若者があつまりやすい施設をつくり、子育てに役立つあそび場を提供する。
56	移住者を増やすために滑川の良い点を発見。もっといろんな他県地区の参考資料をこれからの若い人たちと共に進化していく時期ではないか
57	住宅、商業地、工業地などの考え方ではなく、楽しい町、子育てしやすい町に
58	予算の確保が大事だが安易な増税はしないこと。名古屋市などを見習ってムダを削り、逆に減税を目指すべきだ。また国はお金を発行できるので国から予算を引っ張ってくる必要がある。
59	人が移住をしたくなる町造り、行政の取り組み
60	一定の地域集約は余りよくないと思います。現状の富山市を見てもわかる通り郊外の過疎を促進し、集約した中心部は時間が経てば高齢者のみになってしまう。市が空き家などを購入する人に対し取り壊しやリフォームの補助を行うなど空き家対策をした方が良いと思います。
61	防犯機能の強化
62	人口の少ない地域に宅地や店舗や病院を増やす。移動手段の無い人も住みやすい街作りをして欲しい
63	自分で作物を育て、自分で少なくとも自給する事は、自分自身の安心安全を守る意識向上につながると思っています。過疎地などの空き家を安く貸し出し、子育て世代が入居しやすくすればいいと思います
64	滑川市＝子育てというイメージが強く年配者へのメリットがあまり感じないため、どちらにも手厚い街づくりをして欲しい。
65	子どもたちに対して14歳の挑戦のような施策を増やす。後継者を探しているような職であればなおよし。そうでなくても、働きたい、住み続けたい、離れても戻ってきたいと思わせるような、街のひととつながれる機会が多い街づくり。イベント。子育て世代同士またはその上の世代をつなぐようなものがよい。
66	転入を増やす努力
67	集中ではなく役割分担（適地に機能を備える）
68	千葉県流山市や愛知県豊川市の子育て支援制度が整った市
69	滑川市の魅力って何？ 滑川でないと観れない体験出来ない物その為に人が集まるもの

(15) Q5-3 今後のライフスタイルに必要な支援について 7) その他

No	7) その他
1	無し
2	施設の情報
3	将来親が亡くなった後の家の対処のしかた、今から考えてもどうしていいか、大きな悩み事である。大事な親が2人もいなくなったら、本当に信頼できる人が少なくなるので（だまされたりするのもこわい）公的機関で対処法を教えてくださいの方がおられたらいいと思う。固定資産税とか登記とか法律とか、今のままでは、知識が少なく、いざ、そのときがきたら、苦しいと思う。
4	子供の所へ行く…他県
5	なし
6	老人介護施設への入居支援
7	年寄りへの支援ではなく未来ある若者に支援して欲しい。
8	住み替えは考えていない。あっても上記の支援等は考えない
9	総合的な生活支援相談
10	ヘルパーがほしい
11	耐震住宅への修繕費の拡大
12	福祉施設
13	高齢者でも借りられる保証人等の制度
14	介護支援の拡充
15	現在の住宅のリフォーム、増改築に対する支援
16	同じような境遇の人々を集める事ができる施設の建設
17	交通の便のある所へ移住したい
18	公共のサ高住入居支援
19	介護施設の充実
20	余裕が無く、今の所、不明。上記の支援って現在してるのかが、不明、一部のみ？
21	介護付き住宅の充実
22	健康状態に合った居住地の情報提供
23	交通費の補助
24	わかりません
25	大きな実家を半分は自分の住居、もう半分は何かレンタルして収入源にしたい。などと考えたとき、モデルプランがあって、比較検討できたら助かる、
26	新たに建設するのではなく、今ある資源を活かして欲しいです。そのために、上市町の「0円空き家」のような思い切った取り組みをしてもらいたいです。
27	老後、安心して入りたい時に入れる施設

(16) Q6-1 特に必要と思われる防災対策について 10) その他

No	10) その他
1	人が少なく、不審車・者がいても助けがなさそう
2	防災放送を家の中にも聞こえるようにする。
3	わからない
4	空き家、空き地の整備
5	ペットといっしょにひなでできる施設の整備
6	炊き出し訓練を各町内でする
7	垂直避難できる高い建物を海近くに欲しい。
8	上水道確保
9	1月1日の能登半島地震の際、避難所にひび割れがあり、地震や津波に対応できる避難所がもっとあればいいと思う。
10	より早い情報の発信
11	自宅前の用水も5～60年以上経過、道路、電柱際が、地盤沈下している。
12	わからない
13	除雪の支援を充実させてほしい。
14	飼っている動物が避難できる場所の整備
15	避難所の情報の開示。市がXなどのSNSを運用し、地震など災害が起きた際に迅速に避難所を開け、避難を促すようにしてほしい。現状では開いているのかいないのかわからないように思う。
16	避難所に冷暖房が必要。指定避難所は滑川高校の体育館だが空調がないとそのことで体調を崩すと思うし、長く居られないと思う
17	他の市のように希望者宅に防災ラジオの設置等
18	1月の地震の際はメロカに避難した知人もいたが防災拠点とうたっている割には頼りない印象だったとのこと。せつかくお金をかけて建てたのであれば最大限有効に使用できるよう市民も職員も訓練の場を設けるべき。
19	災害発生時に備えた行政等の人的配置（市役所の職員で足りない部分を補う人の設定）
20	海に近くない地域から来ると、津波や洪水被害が身近ではなく、イメージがわきにくいのを広報等でおぎなうてほしい
21	子供やお年寄りが日常生活や積雪時に怪我をする恐れがあるような、側溝や少し深い用水路の安全性向上

9-3 アンケート調査票

『笑顔いっぱい 幸せいっぱい 光り輝く 滑川』の実現に向けた

持続可能なまちづくりに関するアンケート

★市民の皆様の貴重なお時間、どうかこのアンケートにお付き合いください★

市民の皆様には、日頃から市政へのご理解・ご協力を賜り、誠にありがとうございます。
本市は、さらなる飛躍を目指し、『笑顔いっぱい 幸せいっぱい 光り輝く 滑川』の将来ビジョンに基づく各種施策を推進しています。

しかしながら、今後は人口が減少する可能性が大きいとされています。その中でも、持続可能で、安全で安心して暮らせるまちづくりを進めるために、国によって制度化された「立地適正化計画」を策定することとしております。

皆様から、店舗や病院など生活に必要なサービスの利用状況や、将来のまちづくりに関するご意見を頂戴し、当該計画に反映させるため、本アンケート調査を実施させていただくこととしました。

なお、このアンケート調査の対象は、高校生以上で、無作為に選ばせていただきました2,000人の市民の方々です。

ご多用の折とは存じますが、ご理解とご協力を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

滑川市長

水野 達夫

※調査票は令和6年(2024年)12月26日(木)までにご回答ください。

同封の返信用封筒に入れ(切手不要、のりやセロハンテープ等も不要)、郵便ポストに投函してください。

《ご記入いただいた調査票は、すべて統計処理し、本調査以外の目的に使用することはありません。》



QRコードの読み取りによるインターネット回答も可能です。

<https://logoform.jp/f/nFeGS>

QRコードは(株)デンソーウェーブの登録商標です。



本アンケートの回答は、主に口内に✓(チェック)のご記入をお願いする形です。

お忙しいところ、ご面倒をお掛けしますが、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

このアンケートについて、不明な点などございましたら、以下にお問い合わせください。

としけいかくか
滑川市建設部都市計画課

電話番号:076-475-1446(計画係直通)

FAX番号:076-475-6299

電子メール:toshi@city.namerikawa.lg.jp

-2 今後も滑川市に住み続けたいですか。(□内に✓(チェック)のご記入をお願いします。(1つ))

- ずっと住み続けたい
- 当分住み続けたい
- できれば滑川市外へ移りたい
- すぐにでも滑川市外へ移りたい
- なんとも言えない
- 意識したことがない

-3 あなたがこれからも滑川市に住み続けていくために、特に必要だと思うものは何ですか。(□内に✓(チェック)のご記入をお願いします。(3つまで))

- 市や地域への愛着
- 中心市街地、商店街の活性化
- 買い物などの日常生活の利便性
- 公共交通(バス・鉄道)の利便性(滑川市コミュニティバス(のる my car)を除く)
- 滑川市コミュニティバス(のる my car)の更なる利便性
- 充実した医療・福祉環境
- 円滑に移動できる道路網
- 歩きやすい道路の整備
- 働ける場の確保
- 災害に強い安全・安心な生活環境
- 豊かな田園・自然環境
- 質の高い子どもの教育環境
- 良好な地域コミュニティ
- デジタル技術を活用した便利な暮らし
- 充実した公共施設(市役所や市民ホールなど)
- 公園・緑地の充実・拡充
- 伝統文化や祭りなどの地域資源の保存・活用・継承
- 変化を求めない。これまでどおりの暮らし
- その他()

↑ご記入ください。

Q3. あなたの日常生活・行動についておたずねします。

【日用品の買い物について】

-1 生鮮食料品や日用雑貨品について、主にどこで買い物をされていますか。

(□内に✓(チェック)のご記入をお願いします。(2つまで))

滑川市内 ※主に買い物をされるお店の名前を教えてください。
(2つまで)

- 富山市水橋地区
- 富山市(水橋地区以外)
- 魚津市
- 上市町
- 立山町
- 黒部市
- 宅配サービス、インターネット販売
- その他()

↑ご記入ください。

-2 【(Q3-1での宅配サービス、インターネット販売を除く)日用品の買い物について】

生鮮食料品や日用雑貨品の買い物の際に、主に利用される交通手段を教えてください。

(□内に✓(チェック)のご記入をお願いします。(複数の交通手段を乗り継ぎされる方は全て選択))

- 自家用車(家族による送迎を含む)
- 原付／バイク
- ご近所の方や知人の自家用車による送迎
- 施設等の送迎
- あいの風とやま鉄道
- 富山地方鉄道(鉄道)
- 富山地方鉄道(バス)
- コミュニティバス
- 滑川市コミュニティバス(のる my car)
- タクシー
- 自転車
- 徒歩
- その他()

↑ご記入ください。

病院一覧

名称	所在地	診療科目
厚生連滑川病院	常盤町 119	内科・精神科・小児科・外科・消化器外科・ 整形外科・脳神経外科・皮膚科・泌尿器科・ 産婦人科・眼科・耳鼻咽喉科・リハビリ科・ 放射線科・麻酔科
吉見病院	清水町 2-5	内科(一般・和漢診療)・産科・婦人科・ リウマチ科・呼吸器内科・リハビリ科ほかに 療養病床あり

-6 Q3-5で回答いただいた、かかりつけの医療施設・病院に行かれるときに、主に利用される交通手段を教えてください。(□内に✓(チェック)のご記入をお願いします。(複数の交通手段を乗り継ぎされる方は全て選択))

- 自家用車(家族による送迎を含む)
- 原付／バイク
- ご近所の方や知人の自家用車による送迎
- 施設等の送迎
- あいの風とやま鉄道
- 富山地方鉄道(鉄道)
- 富山地方鉄道(バス)
- 滑川市コミュニティバス(のる my car)
- コミュニティバス(滑川市外)
- タクシー
- 自転車
- 徒歩
- その他()

↑ご記入ください。

Q4. 滑川市の拠点整備の参考のため伺います。

-1 現在、そして将来に向かって、市の拠点として整備していくべき地区はここだ、と思われる選択肢を2つまでお選びください。(このページの中～下段の□内に、以下の選択肢ア～キのご記入をお願いします。)

- ア あいの風とやま鉄道滑川駅～滑川ショッピングセンターエール～市民交流プラザ・駅前中央公園周辺
- イ 富山地方鉄道中滑川駅～中滑川複合施設メリカ～滑川市役所周辺
- ウ あいの風とやま鉄道滑川駅南口～スポーツ・健康の森公園周辺
- エ 滑川ショッピングセンターパスタ～稲泉交差点周辺
- オ プラント3滑川店～上小泉交差点周辺
- カ 神家町～橋場町～瀬羽町周辺
- キ その他()

↑ご記入ください。

□をお選びになりました。

□ どういった都市機能(施設)を整備・誘導していくべきだと思いますか？
2つまでお選びください。(□内に✓(チェック)のご記入をお願いします。)

(1つ目)

- 商業機能(スーパー、飲食店、銀行など)
- 工業・物流機能(工場、倉庫など)
- 居住機能(戸建住宅、共同住宅など)
- 医療機能(病院、診療所など)
- 子育て機能(幼稚園、保育園、保育所など)
- 行政施設(市庁舎、出張所など)
- 福祉機能(介護福祉サービス施設など)
- 教育機能(小・中学校など)
- コミュニティ機能(地区公民館、集会所など)
- 公園・緑地や広場
- 生涯学習機能(図書館・博物館・文化ホールなど)
- 体育・スポーツ施設(アーバン(都市型)スポーツ施設を含む)
- 観光機能(道の駅など)
- その他()

↑ご記入ください。

□をお選びになりました。

□ どういった都市機能(施設)を整備・誘導していくべきだと思いますか？
2つまでお選びください。(□内に✓(チェック)のご記入をお願いします。)

(2つ目)

- 商業機能(スーパー、飲食店、銀行など)
- 工業・物流機能(工場、倉庫など)
- 居住機能(戸建住宅、共同住宅など)
- 医療機能(病院、診療所など)
- 子育て機能(幼稚園、保育園、保育所など)
- 行政施設(市庁舎、出張所など)
- 福祉機能(介護福祉サービス施設など)
- 教育機能(小・中学校など)
- コミュニティ機能(地区公民館、集会所など)
- 公園・緑地や広場
- 生涯学習機能(図書館・博物館・文化ホールなど)
- 体育・スポーツ施設(アーバン(都市型)スポーツ施設を含む)
- 観光機能(道の駅など)
- その他()

↑ご記入ください。

Q5. 「新たな視点」で取り組むまちづくりについて

-1 今後は、人口が減少する可能性が大きいとされています。日常生活を送る上で、こんなことがあったとしたら、不都合が生じると思われる状況を2つまでお選びください。(□内に✓(チェック)のご記入をお願いします。)

- 買い物や飲食をする場所がなくなる。(売上減少により、店舗が閉店する。)
- かかりつけの医療施設や病院がなくなる。
- あいの風とやま鉄道・富山地方鉄道(バス・鉄道)・タクシーなどの公共交通が不便になる。(運行本数が少なくなる。運行時間が短くなる。)
- 滑川市コミュニティバス「のる my car」が不便になる。(運行本数、路線数が少なくなる)
- 小・中学校が統廃合され、現在地からなくなってしまう。
- 道路・上下水道・(地区)公民館・体育施設等の公共施設の維持補修のための一人当たりの税負担が大きくなる。
- 空き家や空き地が増加し、防犯・防災上の問題発生や景観の悪化につながる。
- 地元の交流(地域コミュニティ)が衰退し、地域活動やお祭りなどの行事がなくなる。
- 農業の担い手が不足し、耕作放棄地が増加する。
- その他()

↑ご記入ください。

-2 人口が減少する可能性が大きいとされている中でも、持続可能で、安全・安心して暮らせるまちづくりを進めるために必要な「新たな視点」はどういったものだと思いますか？最もあてはまると思われるものを1つお選びください。(□内に✓(チェック)のご記入をお願いします。)

- 現在よりも、住宅地、商業地、工業地などの都市機能を一定の地域に集中させる。
- 現在の住宅地、商業地、工業地などの都市規模を維持する。
- わからない。
- その他()

↑ご記入ください。

-3 今後、あなたのライフスタイル(生活の様式・仕方)や健康状態の変化により、現在のお住まいに住み続けられない場合に備えて、どのような支援が必要だと思われるか？必要と思われる支援の選択肢を2つまでお選びください。(□内に✓(チェック)のご記入をお願いします。)

- 住み替え先の住宅購入費(リフォームや増改築を含む)に対する支援
- 住み替え先の賃貸住宅の家賃等に対する支援
- 現在居住している住宅・土地の売却・除却等に対する支援
- 転居に伴う費用に対する支援
- 空き家や空き地に関する情報提供
- 住み替え先の地域に関する情報提供(子育て環境や介護・福祉施設の情報など)
- その他()

↑ご記入ください。

Q6. 防災まちづくりについて

-1 現在お住まいの地域の防災対策について、今後、特に必要だと思われる取組は何ですか？必要と思われる取組の選択肢を2つまでお選びください。(□内に✓(チェック)のご記入をお願いします。)

- 津波や河川の氾濫を防ぐ堤防や排水施設などの整備
- がけ崩れなどの土砂災害を防ぐ施設の整備
- 市街地での道路冠水を防ぐ側溝や排水路などの整備
- 建物などの耐震化の促進
- 避難所や避難路など災害に対応できる施設の整備
- 公園などの防災機能の向上
- 防災訓練や自主防災組織など地域防災活動の充実
- 一人ひとりの防災意識の醸成
- 特に問題はない
- その他()

↑ご記入ください。

-2 災害のおそれがある地域について、住居や都市機能(商業施設、医療・福祉施設など)の立地のあり方として、あなたのお考えに近いものを1つお選びください。(□内に✓(チェック)のご記入をお願いします。)

- 防災対策には限界があるため、災害のおそれがある地域での新たな住居や都市機能の立地はできるだけ抑制していくべき。
- 施設整備や、早期避難への検討・設定など、様々な防災対策をハード・ソフト両面から積極的に講じて、既存の住居や都市機能を維持していくべき。
- 災害のおそれがあっても住むかどうかは市民の判断を尊重すればよく、行政が積極的に規制すべきではない。
- わからない。

Q7. 自由記載欄(ご意見やご要望などをお聞かせください。)

最後に滑川市のまちづくりについて、ご意見、ご要望があれば、ご自由にご記入ください。

アンケートは以上で終了です。

同封の返信用封筒に入れて、令和6年(2024年)

12月26日(木)までに郵便ポストに投函してください。

(切手不要、のりやセロハンテープ等も不要)です。

お忙しいところ、本調査にご理解・ご協力くださいました、誠にありがとうございました。

防災指針(関連資料)

4 避難等に関する資料

4-1 市指定緊急避難場所

災害が発生し、又は発生するおそれがある場合にその危険から逃れるための避難場所として、洪水や津波などの異常な現象の種類ごとに安全性等の一定の基準を満たす施設又は場所

No.	対象地区	施設・場所名	所在地	連絡先	対象とする異常な現象の種類					指定避難所との重複	想定収容人数	備考
					洪水	崖崩れ 土石流 地滑り	高潮	地震	津波			
1	滑川東	寺家小学校	寺家町98	475-0165	○ (2階以上)	○	○	○	○	○	4,800人	洪水浸水深 0.5~3.0m
2	滑川東	滑川市民会館大ホール	寺家町104	476-9120		○	○	○	○	○	450人	家屋倒壊等 氾濫想定区域
3	滑川東	滑川東地区公民館	吾妻町426	476-0706	○	○	○	○	○	○	200人	
4	滑川東	地域交流センター「青志会館」	清水町13-9	475-2090	○ (2階以上)	○	○	○	○	○	200人	洪水浸水深 0.5~3.0m
5	滑川東	駅前中央公園	吾妻町426	475-1452	○	○	○	○	○		4,400人	
6	滑川東 浜加積 北加積	滑川市総合体育センター	柳原238	475-9233	○	○	○	○	○	○	3,000人	
7	滑川東 浜加積 北加積	サン・アビリティーズ滑川	柳原1537-2	475-3342	○	○	○	○	○	○	800人	
8	滑川東	滑川市立図書館	吾妻町426	475-8001	○	○	○	○	○	○	600人	
9	滑川東	滑川市民交流プラザ (3階・4階部分)	吾妻町426	476-5500	○	○	○	○	○	○	770人	
10	滑川東	同朋幼稚園	常盤町630	475-0167	○	○	○		○	○	200人	
11	滑川東	同朋保育園	吾妻町357-6	475-3310	○	○	○	○	○	○	125人	
12	滑川東	滑川コミュニティ防災センター	四間町690-1	475-1531	○	○	○	○	○	○	50人	
13	滑川西	田中小学校	加島町207	475-0166	○ (2階以上)	○	○	○	○	○	6,500人	洪水浸水深 0.5~3.0m
14	滑川西	滑川高等学校	加島町45	475-0164	○ (2階以上)	○	○	○	○	○	14,500人	洪水浸水深 0.5~3.0m
15	滑川西	フットボールセンター富山	高月町129	476-0427		○	○	○	○ (2階以上)	○	8,400人	津波浸水深 0.0~0.5m 洪水浸水深 3.0~5.0m
16	滑川西	認定こども園たかつき保育園	高月町72	475-2930		○	○	○	○	○	150人	洪水浸水深 0.5~3.0m
17	滑川西	滑川市民健康センター	田中新町127	475-8011	○ (2階以上)	○	○	○	○	○	150人	洪水浸水深 0.5~3.0m
18	滑川西	働く婦人の家	田中新町129	475-5780	○ (2階以上)	○	○	○	○	○	150人	洪水浸水深 0.5~3.0m
19	滑川西	西地区コミュニティホール (滑川西地区公民館)	加島町194	476-9120		○	○	○	○	○	300人	洪水浸水深 0.5~3.0m
20	滑川西 西加積	希望幼稚園	上小泉2005	475-0103	○	○	○	○	○	○	150人	
21	滑川東 滑川西	中滑川複合施設「メリカ」 (3階及び防災広場部分)	田中新町39-5	475-1550	○ (防災広場 は除く)	○	○	○	○	○	1,300人	洪水浸水深 0.5~3.0m
22	浜加積	浜加積地区公民館	曲淵333	475-5911	○	○	○	○	○	○	75人	
23	浜加積	坪川保育所	坪川1180	475-8105	○	○	○	○	○	○	150人	
24	浜加積 早月加積	東部小学校	四ツ屋134	475-0512	○	○	○	○	○	○	7,900人	
25	早月加積	早月加積地区公民館	追分3801	477-1955	○	○	○	○	○	○	75人	
26	早月加積	早月加積認定こども園グラウンド	追分3801	477-1616	○	○	○	○	○		840人	
27	浜加積 北加積	早月中学校	中野島1260	475-0342	○	○	○	○	○	○	11,500人	

No.	対象地区	施設・場所名	所在地	連絡先	対象とする異常な現象の種類					指定避難所との重複	想定収容人数	備考
					洪水	崖崩れ 土石流 地滑り	高潮	地震	津波			
28	浜加積 北加積	滑川市ゲートボール場	中野島2410	475-6667	○	○	○	○	○		1,700人	
29	滑川東 浜加積 北加積	スポーツ・健康の森公園 周辺用地	柳原41-1	475-9233	○	○	○	○	○		29,300人	
30	滑川東 浜加積 北加積	ヘリポート	柳原41-1	475-9233	○	○	○	○	○		6,600人	
31	浜加積 北加積	北加積小学校	中塚425	475-0595	○	○	○	○	○	○	5,900人	
32	北加積	滑川市農村研修センター	野町363	476-0285	○	○	○	○	○	○	100人	
33	北加積	北加積コミュニティ防災センター (北加積地区公民館)	中塚432	475-6042	○	○	○	○	○	○	75人	
34	北加積	幼保連携型きたかつみ認定こども園	大島新509-1	475-0272	○	○	○	○	○	○	125人	
35	北加積	滑川市農村環境改善センター	野町1684-1	475-9933	○	○	○	○	○	○	400人	
36	東加積	東加積小学校	大崎野45	474-1649	○	○	○	○	○	○	3,300人	
37	東加積	東加積コミュニティセンター (東加積地区公民館)	大崎野244	474-1921	○	○	○	○	○	○	75人	
38	東加積	みのわ健康休養施設 (みのわ温泉)	猿輪28	474-1770			○	○	○	○	450人	土砂災害 警戒区域 家屋倒壊等 氾濫想定区域
39	東加積	みのわたニス村	猿輪28	474-1948			○	○	○		10,100人	土砂災害 警戒区域 家屋倒壊等 氾濫想定区域
40	中加積	南部小学校	赤浜727	475-0524	○	○	○	○	○	○	6,100人	
41	中加積	中加積地区公民館	赤浜573	475-2178	○	○	○	○	○	○	75人	
42	中加積	中加積保育園	小林69	475-3837	○	○	○	○	○	○	300人	
43	中加積	童和保育園	堀江1796	475-0516		○	○	○	○	○	100人	家屋倒壊等 氾濫想定区域
44	中加積 西加積	滑川運動公園	有金・堀江	475-1452		○	○	○	○		12,100人	家屋倒壊等 氾濫想定区域
45	西加積	西部小学校	上島471	475-0498	○	○	○	○	○	○	7,200人	
46	西加積	滑川中学校	下島54	475-0151	○	○	○	○	○	○	8,900人	
47	西加積	西加積地区公民館	下梅沢31-1	475-0207	○	○	○	○	○	○	75人	
48	西加積	滑川市社会福祉センター	上小泉412-2	475-7000	○	○	○	○	○	○	500人	
49	西加積	認定こども園上小泉保育園	上小泉668	475-4575	○	○	○	○	○	○	275人	
50	西加積	児童館	上小泉800	475-3706	○	○	○	○	○	○	200人	
51	西加積	行田公園グラウンド	上小泉	475-1452		○	○	○	○		2,100人	洪水浸水深 0.5~3.0m
52	西加積	下梅沢テニスコート	下梅沢31-1	475-9233	○	○	○	○	○		3,000人	
53	山加積	山加積コミュニティセンター (山加積地区公民館)	本江308	474-1049	○	○	○	○	○	○	50人	
54	山加積	東福寺野自然公園グラウンド	東福寺野41	474-1141	○	○	○	○	○		2,000人	

※ 想定収容人数は、運動施設・ホールにあっては、面積の80%を1人当たりの必要面積2㎡、その他の施設にあっては、面積の50%を1人当たりの必要面積2㎡で割ったものである。

※ 学校については、グラウンド・体育館・校舎を含んだ面積を記載しているが、洪水の浸水域となっている学校については、洪水災害時の指定緊急避難場所はグラウンド以外とする。

4-2 市指定一般避難所

災害の危険性があり、避難した住民等を災害の危険性がなくなるまでに必要な間滞在させ、又は災害により家に戻れなくなった住民等を一時的に滞在させるための施設

No.	対象地区	施設名	所在地	連絡先	指定緊急避難場所との重複	想定収容人数	備考
1	滑川東	寺家小学校	寺家町98	475-0165	○	1,300人	洪水浸水深0.5～3.0m
2	滑川東	滑川市民会館大ホール	寺家町104	476-9120	○	450人	家屋倒壊等氾濫想定区域
3	滑川東	滑川東地区公民館	吾妻町426	476-0706	○	200人	
4	滑川東	地域交流センター「青志会館」	清水町13-9	475-2090	○	200人	洪水浸水深0.5～3.0m
5	滑川東 浜加積 北加積	滑川市総合体育センター	柳原238	475-9233	○	3,000人	
6	滑川東 浜加積 北加積	サン・アビリティーズ滑川	柳原1537-2	475-3342	○	800人	
7	滑川東	滑川市立図書館	吾妻町426	475-8001	○	600人	
8	滑川東	滑川市民交流プラザ(3階・4階部分)	吾妻町426	476-5500	○	770人	
9	滑川東	同朋幼稚園	常盤町630	475-0167	○	200人	
10	滑川東	同朋保育園	吾妻町357-6	475-3310	○	125人	
11	滑川東	滑川コミュニティ防災センター	四間町690-1	475-1531	○	50人	
12	滑川西	田中小学校	加島町207	475-0166	○	1,400人	洪水浸水深0.5～3.0m
13	滑川西	滑川高等学校	加島町45	475-0164	○	3,800人	洪水浸水深0.5～3.0m
14	滑川西	フットボールセンター富山	高月町129	476-0427	○	900人	津波浸水深0.0～0.5m 洪水浸水深3.0～5.0m
15	滑川西	認定こども園たかつき保育園	高月町72	475-2930	○	150人	洪水浸水深0.5～3.0m
16	滑川西	滑川市民健康センター	田中新町127	475-8011	○	150人	洪水浸水深0.5～3.0m
17	滑川西	働く婦人の家	田中新町129	475-5780	○	150人	洪水浸水深0.5～3.0m
18	滑川西	西地区コミュニティホール(滑川西地区公民館)	加島町194	476-9120	○	300人	洪水浸水深0.5～3.0m
19	滑川西 西加積	希望幼稚園	上小泉2005	475-0103	○	150人	
20	滑川東 滑川西	中滑川複合施設「メリカ」(3階部分)	田中新町39-5	475-1550	○	300人	洪水浸水深0.5～3.0m
21	浜加積	浜加積地区公民館	曲淵333	475-5911	○	75人	
22	浜加積	坪川保育所	坪川1180	475-8105	○	150人	
23	浜加積 早月加積	東部小学校	四ツ屋134	475-0512	○	1,500人	
24	早月加積	早月加積地区公民館	追分3801	477-1955	○	75人	
25	浜加積 北加積	早月中学校	中野島1260	475-0342	○	2,900人	
26	浜加積 北加積	北加積小学校	中塚425	475-0595	○	1,200人	
27	北加積	滑川市農村研修センター	野町363	476-0285	○	100人	
28	北加積	北加積コミュニティ防災センター(北加積地区公民館)	中塚432	475-6042	○	75人	
29	北加積	幼保連携型きたかつみ認定こども園	大島新509-1	475-0272	○	125人	
30	北加積	滑川市農村環境改善センター	野町1684-1	475-9933	○	400人	
31	東加積	東加積小学校	大崎野45	474-1649	○	750人	
32	東加積	東加積コミュニティセンター(東加積地区公民館)	大崎野244	474-1921	○	75人	
33	東加積	みのわ健康休養施設(みのわ温泉)	義輪28	474-1770	○	450人	土砂災害警戒区域 家屋倒壊等氾濫想定区域
34	中加積	南部小学校	赤浜727	475-0524	○	1,300人	
35	中加積	中加積地区公民館	赤浜573	475-2178	○	75人	
36	中加積	中加積保育園	小林69	475-3837	○	300人	
37	中加積	童和保育園	堀江1796	475-0516	○	100人	家屋倒壊等氾濫想定区域
38	西加積	西部小学校	上島471	475-0498	○	2,100人	
39	西加積	滑川中学校	下島54	475-0151	○	2,900人	
40	西加積	西加積地区公民館	下梅沢31-1	475-0207	○	75人	
41	西加積	滑川市社会福祉センター	上小泉412-2	475-7000	○	500人	
42	西加積	認定こども園上小泉保育園	上小泉668	475-4575	○	275人	
43	西加積	児童館	上小泉800	475-3706	○	200人	
44	山加積	山加積コミュニティセンター(山加積地区公民館)	本江308	474-1049	○	50人	

※ 想定収容人数は、運動施設・ホールにあつては、面積の80%を1人当たりの必要面積2㎡、その他の施設にあつては、面積の50%を1人当たりの必要面積2㎡で割ったものである。

※ 新型インフルエンザ等感染症が蔓延している際の想定収容人数は、上表にかかわらず、前段中「必要面積2㎡」とあるのは「必要面積4㎡」と読み替えて計算するものとする。

4-3 市指定福祉避難所

要配慮者（避難行動要支援者）の障害の程度や心身の健康状態等を考慮し、一般の避難所生活が困難と判断した場合に、必要性の高い者から優先的に移送する二次的避難所

No.	受入対象者	施設名	所在地	連絡先	指定緊急避難場所との重複	想定収容人数	備考
1	要配慮者	清寿荘	赤浜573-1	475-3600		50人	
2	要配慮者	カモメ荘	吉浦13	476-5666		80人	
3	要配慮者	なごみ苑	野町1686	475-8888		15人	
4	要配慮者	富山医療福祉専門学校	柳原字大門149-9	476-0001		60人	

5 要配慮者利用施設に関する資料

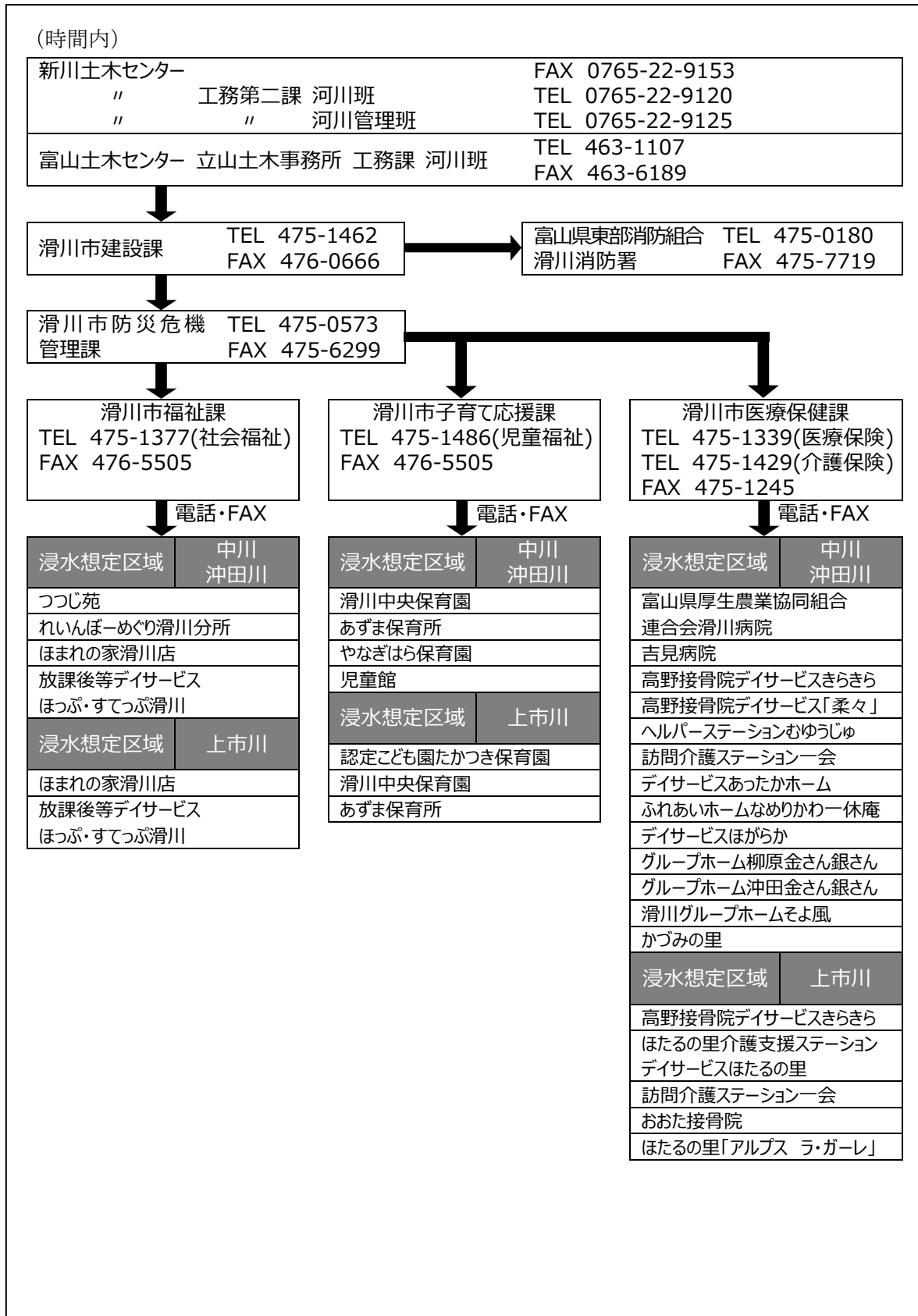
5-1 要配慮者利用施設*

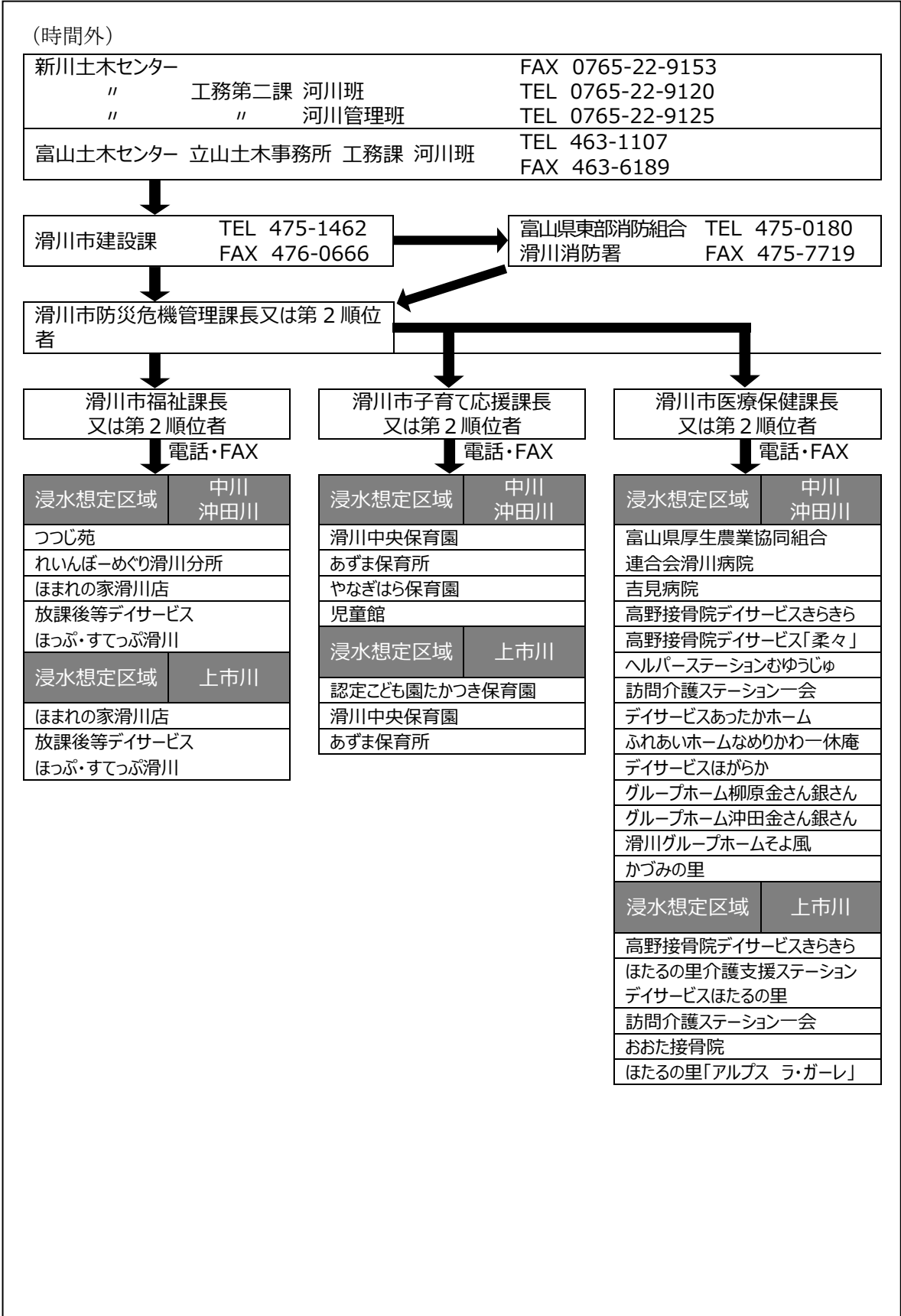
施設	所在地	電話番号	危険要因				土砂災害 危険箇所 等
			浸水				
			河川名			津波	
			早月川	中川 沖田川	上市川		
認定こども園たかつき保育園	高月町 72	475-2930			○		
高野接骨院デイサービスきらきら	魚躬 202-1	475-5889		○	○		
和光保育園	本江 308-5	474-1258					○
滑川中央保育園	領家町 540-2	475-7181		○	○	○	
高野接骨院デイサービス「柔々」	常盤町 667	474-7608		○		○	
ほたるの里介護支援ステーション デイサービスほたるの里	下梅沢 424	476-2166			○		
ヘルパーステーションむゆうじゅ	上小泉 278-1	476-0114		○			
訪問介護ステーション一会	田中町 154	411-9706		○	○		
吉見病院	清水町 3-25	475-0861		○			
デイサービスあつたかホーム	中川原 134	471-5608		○			
ふれあいホームなめりかわ一休庵	沖田新 538	475-5919		○			
おおた接骨院	菰原 199-1	476-5267			○		
デイサービスほがらか	下島 143-3	471-5657		○			
ほたるの里「アルプス ラ・ガーレ」	下梅沢 402-1	482-4123			○		
グループホーム柳原金さん銀さん	柳原 33-1	476-6411		○			
グループホーム沖田金さん銀さん	沖田新 41	476-5367		○			
滑川グループホームそよ風	上小泉 1491-5	475-3615		○			
かづみの里	上小泉 36-8	476-6543		○			
つつじ苑	上小泉 412-2	475-9261		○			
れいんぼーめぐり滑川分所	上小泉 1138-1	471-7291		○			
ほまれの家滑川店	常盤町 17-1	464-6881		○	○	○	
放課後等デイサービス ほっぷ・すてっぷ滑川	田中新町 97 サンワビル	475-6876		○	○		
あずま保育所	四間町 616	475-0877		○	○		
やなぎはら保育園	柳原 6-3	475-0700		○			
児童館	上小泉 800	475-3706		○			
富山県厚生農業協同組合連合会 滑川病院	常盤町 119	475-1000		○			

※ 社会福祉施設、学校、医療施設その他の主として防災上の配慮を要する者が利用する施設でその利用者の円滑かつ迅速な避難を確保する必要があると認められるもの

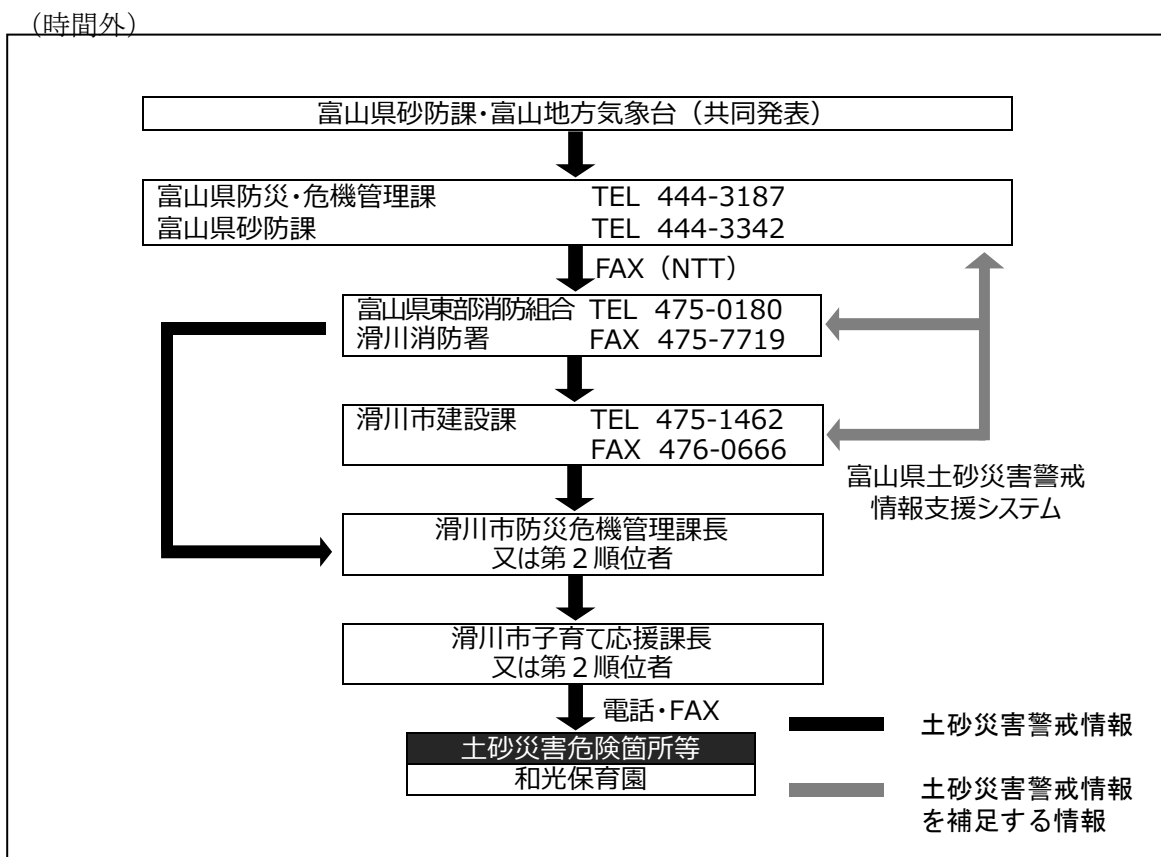
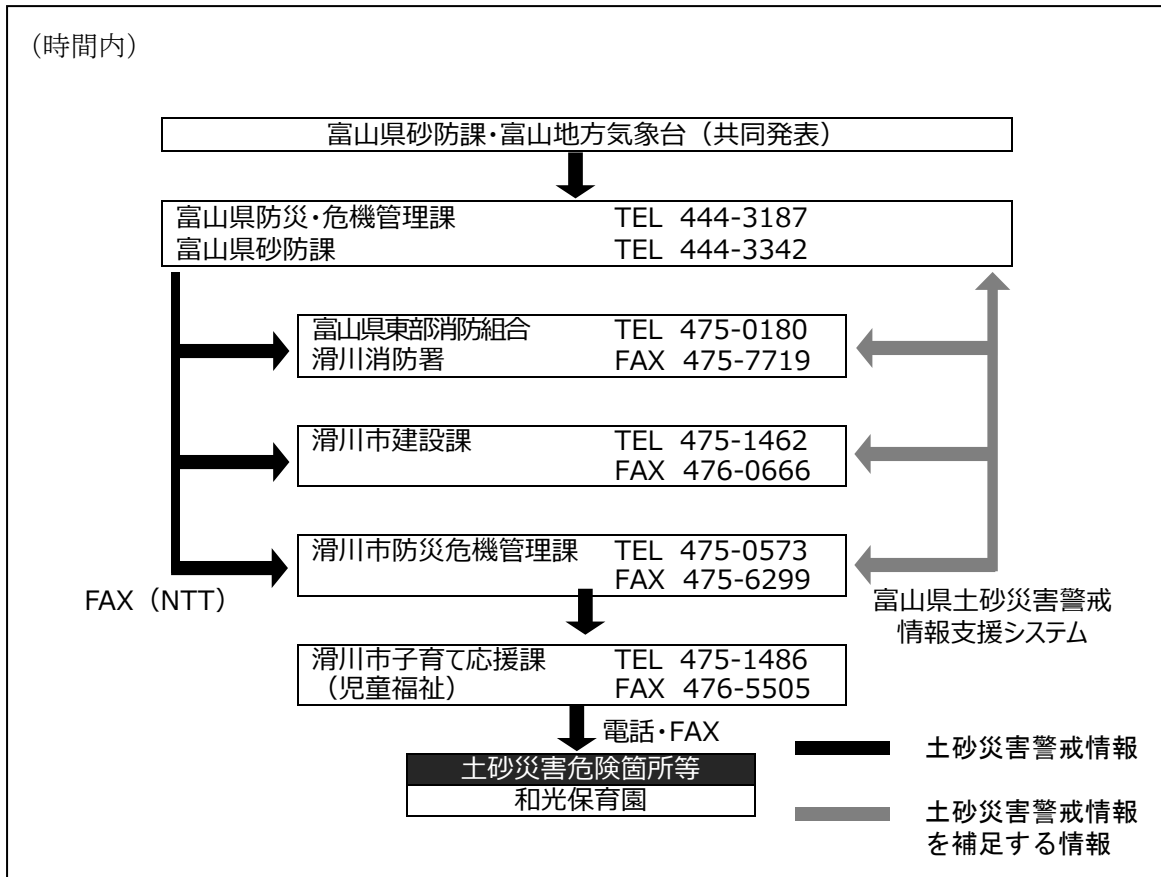
5-2 要配慮者利用施設への情報伝達

■河川の水位情報（避難判断水位情報等）の伝達経路図





■土砂災害情報（土砂災害警戒情報等）の伝達経路図



滑川市告示第72号

滑川市立地適正化計画策定委員会設置要綱を次のように定める。

令和6年8月23日

滑川市長 水野達夫

滑川市立地適正化計画策定委員会設置要綱

(設置)

第1条 都市再生特別措置法（平成14年法律第22号）第81条第1項の規定に基づき、滑川市立地適正化計画を策定するに当たり、必要な事項を協議するため、滑川市立地適正化計画策定委員会（以下「策定委員会」という。）を設置する。

(所掌事務)

第2条 策定委員会の所掌事務は、次に掲げるとおりとする。

- (1) 滑川市立地適正化計画の策定に関すること。
- (2) その他滑川市立地適正化計画を検討するために必要な事項に関すること。

(組織)

第3条 策定委員会は、委員20人以内をもって組織する。

2 委員は、次に掲げる者のうちから市長が委嘱又は任命する。

- (1) 学識経験者
- (2) 各分野における関係団体等の推薦する者
- (3) 関係行政機関の職員
- (4) その他市長が必要と認める者

(任期)

第4条 委員の任期は、委嘱した日から第2条に規定する所掌事務の終了する日までとする。ただし、委員が欠けた場合の補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。

(委員長及び副委員長)

第5条 策定委員会に、委員長及び副委員長各1人を置き、それぞれ委員の互選により定める。

- 2 委員長は、策定委員会を代表し、会務を総理する。
- 3 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故があるとき、又は委員長が欠けたときは、その職務を代理する。

(会議)

第6条 策定委員会の会議（以下「会議」という。）は、委員長が招集する。ただし、最初に開かれる策定委員会は、市長が招集する。

- 2 委員長は、会議の議長となる。
- 3 会議は、委員の過半数が出席しなければ開くことができない。
- 4 委員長は、特に必要があると認めるときは、会議に委員以外の者の出席を求め、意見又は説明を聴くことができる。

(庁内検討委員会)

第7条 策定委員会に、第2条に規定する事項の調査等を行うため、庁内検討委員会を置くことができる。

(庶務)

第8条 策定委員会の庶務は、建設部都市計画課において処理する。

(その他)

第9条 この要綱に定めるもののほか、策定委員会の運営に関し必要な事項は、委員長が別に定める。

附 則

(施行期日)

- 1 この告示は、公布の日から施行する。

(この要綱の失効)

- 2 この要綱は、滑川市立地適正化計画が公表される日限り、その効力を失う。

令和6年度 滑川市立地適正化計画策定委員会委員名簿

(敬称略)

No.	選出区分	団体名(所属)	役職	氏名
1	学識経験者	富山大学都市デザイン学部 都市・交通デザイン学科	教授	久保田 善明
2	住民代表者	滑川市自治会連合会	会長	松井 正嗣
3	一般貸切(乗用)旅客自動車運送事業者の代表者	有限会社GM交通	代表取締役	杉本 龍之介
4	鉄道事業者の代表者	あいの風とやま鉄道株式会社	総務企画部 企画課長	田中 博
5	鉄道事業者の代表者	富山地方鉄道株式会社	企画部 企画交通政策課課長	輿水 一紀
6	商業	株式会社リペアワークス	代表取締役	中嶋 美紀夫
7	商工業	滑川商工会議所	専務理事	杉田 隆之
8	都市農業	早月川沿岸土地改良区	事務局長	浦本 光彦
9	なめりかわ街づくり協議会 (不動産関係)	有限会社サンワ	会長	西尾 公博
10	建築・設計関係	(一社) 富山県建築士事務所協会	副会長	法澤 龍宝
11	滑川市金融会	株式会社富山銀行	ソリューション 営業部	笥 克仁
12	滑川市役所 指定金融機関	株式会社北陸銀行 滑川支店	支店長	村中 里美
13	国土交通省	富山河川国道事務所	事務所長	佐藤 保之
14	富山県の職員	富山県土木部都市計画課	都市計画課長	根上 幹雄
15	滑川市の職員	滑川市	副市長	柿沢 昌宏
16	滑川市の職員	滑川市	建設部長	岩城 義隆

令和7年度(～7/31) 滑川市立地適正化計画策定委員会委員名簿

No.	選出区分	団体名(所属)	役職	氏名
1	学識経験者	富山大学都市デザイン学部 都市・交通デザイン学科	教授	久保田 善明
2	住民代表者	滑川自治会連合会	会長	松井 正嗣
3	一般貸切(乗用)旅客自動車運送事業者の代表者	有限会社GM交通	代表取締役	杉本 龍之介
4	鉄道事業者の代表者	あいの風とやま鉄道株式会社	総務企画部 企画課長	青井 健祐
5	鉄道事業者の代表者	富山地方鉄道株式会社	企画部 企画交通政策課	輿水 一紀
6	商業	株式会社リペアワークス	代表取締役	中嶋 美紀夫
7	商工業	滑川商工会議所	専務理事	杉田 隆之
8	都市農業	早月川沿岸土地改良区	事務局長	浦本 光彦
9	なめりかわ街づくり協議会 (不動産関係)	有限会社サンワ	会長	西尾 公博
10	建築・設計関係	(一社) 富山県建築士 事務所協会	副会長	法澤 龍宝
11	滑川市金融会	株式会社富山第一銀行 滑川支店	支店長	関口 亮介
12	滑川市役所 指定金融機関	株式会社北陸銀行 滑川支店	支店長	村中 里美
13	国土交通省	富山河川国道事務所	事務所長	中谷 洋明
14	富山県の職員	富山県土木部都市計画課	都市計画課長	澤 徹
15	滑川市の職員	滑川市	副市長	柿沢 昌宏
16	滑川市の職員	滑川市	建設部長	北島 利浩

令和7年度(8/1～) 滑川市立地適正化計画策定委員会委員名簿

No.	選出区分	団体名(所属)	役職	氏名
1	学識経験者	富山大学都市デザイン学部 都市・交通デザイン学科	教授	久保田 善明
2	住民代表者	滑川自治会連合会	会長	松井 正嗣
3	一般貸切(乗用)旅客自動車運送事業者の代表者	有限会社GM交通	代表取締役	杉本 龍之介
4	鉄道事業者の代表者	あいの風とやま鉄道株式会社	総務企画部 企画課長	青井 健祐
5	鉄道事業者の代表者	富山地方鉄道株式会社	企画部 企画交通政策課 副部長	輿水 一紀
6	商業	株式会社リペアワークス	代表取締役	中嶋 美紀夫
7	商工業	滑川商工会議所	専務理事	杉田 隆之
8	都市農業	早月川沿岸土地改良区	事務局長	浦本 光彦
9	なめりかわ街づくり協議会 (不動産関係)	中川事務所	行政書士	中川 猛
10	建築・設計関係	(一社) 富山県建築士 事務所協会	副会長	法澤 龍宝
11	滑川市金融会	株式会社富山第一銀行 滑川支店	支店長	関口 亮介
12	滑川市役所 指定金融機関	株式会社北陸銀行 滑川支店	支店長	村中 里美
13	国土交通省	富山河川国道事務所	事務所長	中谷 洋明
14	富山県の職員	富山県土木部都市計画課	都市計画課長	澤 徹
15	滑川市の職員	滑川市	副市長	柿沢 昌宏
16	滑川市の職員	滑川市	建設部長	北島 利浩